製品区分:	UI.家庭用電気®	Кин	1																
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2242	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器のした。	カACアダ:	プターから:	発煙	プラス極の網	絶縁被覆に	ニ亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終	息し、	拡大被	害に至る	ニューズ	は低い	製造事	業者	
1997/12/21	PA-3B						囲を包んで(ンスとダイ; し、発煙し;	オードに過	🛚 電流が流れ	らして、トラ に異常発熱	こと たにな る。	ら、今 て対応 、当該	後の事ですること おは既に おは既に	政状況を ととした に生産を	を注視し た。 と終了し	、必要 てい			
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明																(受付:2	010/0	08/31)
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2243	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器の	カACアダニ	プターから:	発煙	プラス極の	絶縁被覆に	ニ亀裂が生じ	ター付近で たため、周	して終	息し、	拡大被	害に至る	ニューズ る可能性	は低い	製造事	業者	
1998/01/10	PA-3B						囲を包んでし ンスとダイン し、発煙した	ハたマイナ オードに避 たものと拍	-ス極と短絡 見電流が流れ É定される。	るして、トラ 以異常発熱	こと に な る。	ら、今 て対応 、当該	後の事だすること およ は既!	数状況を ととした に生産を	注視し 注 き。 を終了し	、必要 てい			
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 秋田県	使用期間:不明																(受付:2	010/0)8/31)
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2244	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器のした。	カACアダニ	プターから	発煙	プラス極の網	絶縁被覆に	ニ亀裂が生じ	ター付近でたため、周	1. て終	. 息 1 .	拡大被5	書に至る	ニューズ	は低い	製造事	業者	
1998/02/05	PA-3B						囲を包んでい ンスとダイン し、発煙した	オードに過	園電流が流れ		こに な る。	ら、ラ て対応 、当該	後の事に すること 品は既に	战状況を ととした に生産を	注視した。	、必 安 てい			
	ヤマハ (株)																		
(事故発生地) 新潟県	使用期間:不明																(受付:2	010/0	08/31)
					(製品破	揖)				(A1)							()()	, -	-, ,
2010-2245	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器(がし、発煙	のACアダ: 1.た			当該品は、 プラス極の			ター付近で					ニューズ る可能性		製造事	** **	
1009/02/25			がし、光柱	U/~。			囲を匀んで	ハたマイナ	- ス極と短終	いて トラ	ことが	ら、今	後の事	古に主る 故状況を 	注視し	、必要	表担争	未白	
1998/02/25	PA-3B						ンスとダイン	ュードに避たものと推	型電流か流れ 生定される。	共吊 免熟	に応じ なお る。	(对心 、当該	すること 品は既に	ととした	注視し 注視し た。 と終了し	てい			
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 北海道	使用期間:不明																(受付:2	010/0)8/31)
					(製品破	損)				(A1)									

本語		UI.家庭用電気製 •	Z HH														1		
1998/02/28 かした。 プラス種の代験を養用・電子がしたか。 男子 アス (管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	田 内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	情 受 付	通 年 月	日 日
1988/02/26 PA-3B	2010-2246	A C アダプター	(楽器用)		のACアダ	プターか	ら異臭	当該品は プラス極の	、出力コー	-ドプロテク -亀裂が生じ	ター付近でだたため、周	して終り	息し、拡え	大被害に至	る可能性	は低い	製造事	業者	
(事務発生地) 安田期間:不 明 (製品破損) (単元素部のACアダプターから発症 で プラス体の機能を行うしている。	1998/02/26							囲を包んで ンスとダイ	いたマイナ オードに過	└ス極と短絡 過電流が流れ	引して、トラー	に応じて	て対応する	ることとし	た。				
(季林発生地) 使用期間:不 明 (受付2010/08/31) 2010-2247 ACアダプター(業器用) (薬子業等のACアダプターから発症 した。		PA-3B						し、発煙し	たものと推	甚定される。		なお、 る。	. 当該品に	は既に生産	を終了し	てい			
空間		ヤマハ(株)																	
(製品破損) (A1) (大阪子グラー (楽器用) (東京楽器のACアダブターから発症		4 m 40 m 20 m																	
2010-2247 A C アダプター (楽器用)	宮城県	使用期間:小 明															(受付:20	010/08	3/31)
1998/04/23 PA-3B						(製品	破損)				(A1)								
(事放発生地) 大阪府 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2248 ACアダプター (楽器用) (製品破損) (A1) 2010-2248 PA-38 ヤマハ(株) (製品破損) (A1) (事放発生地) 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2249 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2249 PA-38 1998/06/13 PA-38 1998/	2010-2247	ACアダプター	(楽器用)		のACアダ	プターか	ら発煙	プラス極の	絶縁被覆に	=亀裂が生じ	こたため、周	して終り	息し、拡え	大被害に至	る可能性	は低い	製造事	業者	
(事放発生地) 大阪府 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2248 ACアダプター (楽器用) (製品破損) (A1) 2010-2248 PA-38 ヤマハ(株) (製品破損) (A1) (事放発生地) 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2249 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2249 PA-38 1998/06/13 PA-38 1998/	1998/04/23							ンスとダイ	オードに近	₿電流が流れ	引して、トラ L異常発熱	ことか!	ら、今後のて対応する	の事故状況 ることとし	を注視した。	、必要			
(要付:2010/08/31) 本の		PA-3B						し、発煙し	にものと指	主正される。		る。	. ヨ談命(よ斑に生産	を於了し	. (()			
大阪府 使用期間:不 明 (製品破損)		ヤマハ(株)																	
(製品破損	(事故発生地)																		
2010-2248 A C アダプター(楽器用)	大阪府	使用期間:不明															(受付:20	010/08	3/31)
1998/05/10						(製品	破損)				(A1)								
1998/05/10	2010-2248	ACアダプター	(楽器用)		のACアダ	プターか	ら発煙	当該品はプラス極の	、出力コー 絶縁被覆に	-ドプロテク - 亀裂が生じ	ター付近で たため、周	して終り	息し、拡え	大被害に至	る可能性	は低い	製诰事	業者	
(事故発生地) 愛媛県 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2249 (1998/06/13) A C アダプター(楽器用) 日 2010-2249 (2010/08/31) (製品破損) (A1) 1998/06/13 東京都 (専放発生地) 東京都 (要付:2010/08/31) (事故発生地) 東京都 使用期間:不 明 (要付:2010/08/31)	1998/05/10							囲を包んで	いたマイナ	−ス極と短終	引して、トラ	ことか!	ら、今後の て対応する	の事故状況 ることとし	を注視し た。	、必要	40.2.4	ж п	
(事故発生地) 愛媛県 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2249 A C アダプター (楽器用) 電子楽器のA C アダプターから発煙 プラス極の絶縁被覆に亀裂が生じたため、周囲を包んでいたマイナス極と短絡して、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終し、法大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。 ヤマハ (株) (事故発生地) 東京都 使用期間:不 明 (受付:2010/08/31)		PA-3B						し、発煙し	たものと推	住定される。		なお、 る。	. 当該品に	は既に生産	を終了し	てい			
愛媛県使用期間:不明(製品破損)(A1)(受付:2010/08/31)2010-2249 1998/06/13A C アダプター (楽器用)電子楽器のA C アダプターから発煙した。当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス機能機で優に亀裂が生じたため、周囲を包んでいたマイナス極と短絡して、トランスとダイオードに過電流が流れ異常発熱し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了していなお、当該品は既に生産を終了していなお、当該品は既に生産を終了している。製造事業者(事故発生地)東京都使用期間:不明使用期間:不明(受付:2010/08/31)		ヤマハ(株)																	
愛媛県使用期間:不明(製品破損)(A1)(受付:2010/08/31)2010-2249 1998/06/13A C アダプター (楽器用)電子楽器のA C アダプターから発煙した。当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス機能機で優に亀裂が生じたため、周囲を包んでいたマイナス極と短絡して、トランスとダイオードに過電流が流れ異常発熱し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了していなお、当該品は既に生産を終了していなお、当該品は既に生産を終了している。製造事業者(事故発生地)東京都使用期間:不明使用期間:不明(受付:2010/08/31)	(事故発生地)																		
2010-2249	愛媛県	使用期間:不 明															(受付:20	010/08	3/31)
2010-2249 A C アダプター(楽器用)						(製品	破損)				(A1)								
1998/06/13 PA-3B 囲を包んでいたマイナス極と短絡して、トランスとダイオードに過電流が流れ異常発熱し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。。 (事故発生地)東京都 使用期間:不明 使用期間:不明 (受付:2010/08/31)	2010-2249	ACアダプター	(楽器用)		のACアダ			当該品はプラス極の	、出力コー 絶縁被覆に	-ドプロテク - 亀裂が生じ	ター付近で	トラ:	ンス内部に	こある温度 大被害に至	ヒューズ	が作動は低い	製浩惠	坐 老	
PA-3B し、発煙したものと推定される。 なお、当該品は既に生産を終了している。 ヤマハ(株) 使用期間:不明 使用期間:不明 (受付:2010/08/31)	1998/06/13			3,20				▍囲を包んで	いたマイナ	└ス極と短終	引して、トラー	ことかり	ら、今後の	り事故状況	を注視し	、必要	公坦于	~ =	
(事故発生地) 東京都 使用期間:不 明 (受付:2010/08/31)	1333,00,10	PA-3B						し、発煙し	たものと推	定される。	∞> π <i>ΣΕΝ</i> Κ	なお、	当該品	ま既に生産	た。 を終了し	てい			
東京都 使用期間:不 明 (受付:2010/08/31)		ヤマハ(株)																	
東京都 使用期間:不 明 (受付:2010/08/31)	(事故発生地)																		
(製品破損) (A1)		使用期間:不 明															(受付:20	010/08	3/31)
						(製品	破損)				(A1)								

	01.家庭用電気	2X HI																1		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2250	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器 線の内部が			一の2 2 3	欠側	当該品は、 プラス極の	、出力コー 絶縁被覆に	-ドプロテク : 亀裂が生じ	ター付近で たため、周	して終	息し、こ	部にある 拡大被割	書に至る	5可能性	は低い	製造事	業者	
1998/07/05			JAN TO THE TO		0.20			囲を包んでンスとダイ	いたマイラ	▶ス極と短終	引して、トラ	ことか	ら. 今	後の事品すること	を状況 を	・ 注視し	、必要		Д	
1990/07/03	PA-3B									型電流が流れ 性定される。	共市尤然	なお		品は既に			てい			
												る。								
	ヤマハ(株)																			
(事故発生地)																				
千葉県	使用期間:不明																	(受付:2	010/	08/31)
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2251	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器	のACァ	゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚゙゚゙゙゙゙	一からき	発煙	当該品は、	、出力コー	-ドプロテク	ター付近で	トラ	ンス内	部にある	る温度と	ニューズ	が作動			
			した。					囲を匀んで	ハたマイー	トス版と知終	にたため、周 いて、トラ	して終.	息し、 ら、今	拡大被害 後の事間	害に至る 汝状況を	る可能性 E注視し	は低い、必要	製造事	業者	
1999/01/31	PA-3B							ンスとダイ:	オードに辻	過電流が流れ	ル異常発熱	に応じなお	て対応	すること 品は既じ	ととした こ生産す	こ。 F終アし	、必要			
	FA-3D							O()0/E O	,	E/C C 11 0 0		る。	· ¬1201	дд 1012уд 1		24423				
	ヤマハ(株)																			
(事故発生地)																				
神奈川県	使用期間:不明																	(受付·2	010/	(08/31)
					(製品破	년 / 년				(A1)							(X1).2	0107	00/01/
0010 0050	ACアダプター	(減盟田)	電子楽器	10 V C 1				坐 ⇒ 口 /+	ш + ¬ -	レプロテク	<u>(AI)</u> ター付近で	L =	`, 7 th	部にある	2. 汨 庄 L	T	が作動			
2010-2252	AUTSIS	(未备用)	した。	, O A O)	, , ,	71.03	七柱	プラス極の;	絶縁被覆に	こ亀裂が生じ	たため、周ろして、トラ	して終	息し、	拡大被制	書に至え	る可能性	は低い	製造事	業者	
1999/02/27								ンスとダイ	オードに辻	過電流が流れ		に応じ	の、ライて対応	はること	以外沈さ	は注倪し	、必要			
	PA-3B							し、発煙し	たものとず	匪定される 。		る。 る。	、当該	品は既に	こ玍産を	上終了し	. ~ (\			
	ヤマハ(株)																			
<u> </u>																				
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明																	<i>(</i> = <i>(</i> 1 o	0.4.0./	(00 (01)
米水部	(C/11/0/16) · 1 · 01																	(受付:2	010/	(08/31)
						製品破					(A1)									
2010-2253	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器 した。	のACァ	アダプタ	一からき	発煙	当該品は、プラス極の	、出力コ- 絶縁被覆!!	-ドプロテク :亀裂が生じ	ター付近で たため、周	トラ して終	ンス内i 息し、i	部にある 拡大被割	る温度と 害に至る	ニューズ る可能性	が作動は低い	製造事	業者	
1999/03/01								囲を包んで ンスとダイ	いたマイカ	トス極と短終	引して、トラ	ことか	ら、今往	後の事はすること	汝状況を	₹注視し	、必要	20,22.5	<i>×</i> 1	
	PA-3B							し、発煙し	たものとれ	産定される。	-><11370300	なお。 る。	、当該	品は既に	こ生産を	・ と終了し	てい			
												۰۵۰								
	ヤマハ(株)																			
(事故発生地)	4 m 40 m																			
神奈川県	使用期間:不 明 																	(受付:2	010/	08/31)
					(製品破	損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気製	受品 一 一																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 日
2010-2254	ACアダプター	(楽器用)	電子第した。	終器のAC:	アダプタ	7 — から	5発煙	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終歴	ンス内部にる	波害に至り	る可能性	±は低い	製造事	業者	
1999/04/02	PA-3B							囲を包んで! ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ	らして、トラ に異常発熱	に応じて	ら、今後の で対応する。 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明																(受付:2	010/0	8/31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2255	ACアダプター	(楽器用)		€器のAC↑ Ě煙した。	アダプタ	7 ―から	異臭	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終り	ンス内部にる	皮害に至	る可能性	‡は低い	製造事	業者	
2000/08/04	PA-3B							囲を包んで! ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ		に応じて	ら、今後の事で対応する。 で対応する。 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明																(受付:2	010/0	8/31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2256	A C アダプター	(楽器用)	電子楽した。		アダプタ	7 ―から	発煙	プラス極のキ	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	トランして終れ	ンス内部にる 息し、拡大を ら、今後の	ある温度波害に至	ヒュースる可能性	ばが作動 生は低い	製造事	業者	
2001/12/26	PA-3B							囲を包んで(ンスとダイ: し、発煙し;	オードに過	電流が流れ	は民常発熱	に応じて	ら、今後の て対応する。 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明																(受付:2	010/0	8/31)
						製品研					(A1)								
2010-2257	A C アダプター	(楽器用)	電子第一 した。		アダプタ	マーから	5発煙	当該品は、 プラス極の 囲を包んで	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近で たため、周 エア・トラ	して終り	ンス内部にる 息し、拡大を ら、今後の	皮害に至り	る可能性	‡は低い	製造事	業者	
2002/05/19	PA-3B							ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ		に応じて	て対応する。 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 北海道	使用期間:不 明																(受付:2	010/0	8/31)
					(製品研	皮損)				(A1)								

製品区分:	UI.家庭用電気製品	1										
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知	内 容	事	故	原 因	再	発 防	止	措置	情報	通知者 年月日
2010-2258	ACアダプター(楽器用)	電子楽器のACアダプター した。	ーから発煙	プラス極の絶	縁被覆に亀氢	プロテクター付近で 没が生じたため、周	して終り	息し、拡大社	被害に至る	ニューズが作動 る可能性は低い	製造事業	者
2003/12/27				ンスとダイオ	一ドに過電流	区と短絡して、トラ 記が流れ異常発熱	に応じ	て対応する。	こととしカ			
	PA-3B			し、発煙した	ものと推定さ	される。	る。	、当該品はは	埖I〜生産で	を終了してい		
	ヤマハ(株)											
(事故発生地) 北海道	使用期間:不 明										(= () 00	0 (00 (01)
70/40년	(Z/11/9)16] · 1 · 91	(#	製品破損)			(A1)					(受付:201	0/08/31)
2010-2259	ACアダプター(楽器用)	電子楽器のACアダプタ		当該品は、	出力コードス	プロテクター付近で プロテクター付近で	トラ	ンス内部に	ある温度し	ニューズが作動	#u vi vii	
2004/08/31		した。		囲を匀んでい	ナマイナス서	とが生じたため、周 を短絡して、トラ たが流れ異常発熱	して終れことから	思し、拡大₹ ら、今後の₹ て対応する。	被害に至々 事故状況? こととした	る可能性は低い を注視し、必要 た。 を終了してい	製造事業	者
	PA-3B			し、発煙した	ものと推定さ	される。	なお、 る。	当該品は	既に生産る	を終了してい		
	ヤマハ(株)											
(事故発生地)	4.0.40											
神奈川県	使用期間:不 明										(受付:201	0/08/31)
		(ਜ਼	製品破損)			(A1)						
2010-2260	ACアダプター(楽器用)	電子楽器のACアダプター した。	ーから発煙	プラス極の絶	:縁被覆に亀ゑ	プロテクター付近で 以が生じたため、周	しして終り	息し. 拡大社	被害に至る	ニューズが作動 る可能性は低い	製造事業	者
2004/10/25	DA 2D				一ドに過電流	区と短絡して、トラ 流が流れ異常発熱 なれる	ことか!	ら、今後の て対応する。 当該品はF	事故状況る こととした 班に生産を	を注視し、必要 た。 を終了してい		
	PA-3B					. 10 00	る。		»工注:			
	ヤマハ(株)											
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不明										(四 () : 2 0 1	0/08/31)
		(#	製品破損)			(A1)					(文刊,201	0,00,01)
2010-2261	ACアダプター(楽器用)	電子楽器のACアダプター がし、発煙した。		当該品は、	出力コードス級被覆に象象	プロテクター付近で Wが生じたため、周	トラ:	ンス内部に	ある温度し	ニューズが作動 る可能性は低い	製造事業	考
2005/02/12		50,75,20,750		囲を包んでい ンスとダイオ	たマイナス極 一ドに過電流	図と短絡して、トラ 記が流れ異常発熱	┃ことか!	ら、今後のヨ て対応する。	事故状況で こととした	を注視し、必要		П
	PA-3B			し、発煙した	ものと推定さ	られる。	なお、 る。	. 当該品は	既に生産る	を終了してい		
	ヤマハ(株)											
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不一明											
一											(受付:201	0/08/31)
		(#	製品破損)			(A1)						

製品区分:	01.家庭用電気製	以品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	止	措	置	情 報 受 付	通 矢 年 月	□ 者 引 日
2010-2262	A C アダプター	(楽器用)	電子楽器 した。	W A C 7	アダプタ	ーから	発煙	プラス極の約	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終り	ンス内部にる 息し、拡大を る、今後の	皮害に至る	る可能性	は低い	製造事	業者	
2005/08/24	PA-3B							囲を包んで(ンスとダイ: し、発煙し;	オードに過	電流が流れ	異常発熱	に応じて	っ、今後の て対応する。 当該品はI	こととしぇ	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明																(受付:20	10/08	3/31)
					(製品碗	按損)				(A1)								
2010-2263	ACアダプター	(楽器用)	電子楽をした。	器のACフ	アダプタ	ーから	発煙	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近で たため、周	して終り	ンス内部にる	皮害に至る	る可能性	は低い	製造事	業者	
2006/01/17	PA-3B							囲を包んで(ンスとダイ: し、発煙し;	オードに過	電流が流れ	・して、トラ .異常発熱	に応じて	う、今後の で対応する。 当該品は !	こととしぇ	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 山口県	使用期間:不明																(受付:20	10/08	3/31)
					(製品研	按損)				(A1)								
2010-2264	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器した。	BのACフ	アダプタ	ーから	発煙	当該品は、 プラス極の紹 囲を包んでし	出力コー	ドプロテク	ター付近でたため、周	トラ:	ンス内部にる 急し、拡大を る、今後の	ある温度は	ヒューズ る可能性	が作動は低い	製造事	業者	
2006/04/05	PA-3B							囲を包んでし ンスとダイ: し、発煙し;	オードに渦	雷流が流れ	·して、トラ ·異常発熱	に応じ1	っ、今後の で対応する。 当該品はB	こととしぇ	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不 明																(受付:20	10/08	3/31)
					(製品碗	お指)				(A1)							·	
2010-2265	ACアダプター	(楽器用)	電子楽器がした。	WO A C 7				当該品は、 プラス極の	出力コー	ドプロテク 亀裂が生じ	ター付近で	して終り	ンス内部にる	波害に至ん	る可能性	は低い	製造事業	 坐老	
2006/08/28			N 0 /20					囲を包んでし	ハたマイナ	ス極と短絡	して、トラ	ことから	っ、今後の で対応する。	事故状況	を注視し	、必要	双足于	* I	
2000/00/20	PA-3B							し、発煙した			夹币尤然	に応し なお、 る。	当該品は即	既に生産	。 を終了し	てい			
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 岩手県	使用期間:不明																(受付:20	10/08	3/31)
					(製品碗	按損)				(A1)								

製品区分:	01.家庭用電気勢	2000																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	汝 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	ī 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2010-2266	ACアダプター	(楽器用)	電子楽がした。	器のAC	アダプタ	マーから	異臭	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終れ	ンス内部に息し、拡大	被害に至	る可能性	tは低い	製造事	業者	
2007/01/17	PA-3B							囲を包んで! ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ	はて、トラル異常発熱	に応じて	ら、今後ので対応する で対応する 当該品は	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明																(受付:20)10/08/	/31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2267	ACアダプター	(楽器用)	電子楽した。	器のACフ	アダプタ	7 — から	発煙	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近で たため、周	して終り	ンス内部に 息し、拡大	被害に至	る可能性	‡は低い	製造事	業者	
2007/05/14	PA-3B							囲を包んで! ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ		に応じて	ら、今後の で対応する 当該品は	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不明																(受付:20)10/08/	′31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2268	ACアダプター	(楽器用)	電子楽がし、発	器のAC7 煙した。	アダプタ	マーから	異臭	当該品は、 プラス極の 囲を包んで	出力コー	ドプロテク	ター付近でたため、周	1.て終!	ンス内部に息し、拡大	被害に至	る可能性	‡は低い	製造事	業者	
2007/07/17	PA-3B							囲を包んで ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ	はて、トラル異常発熱	に応じて	ら、今後ので対応する で対応する 当該品は	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 新潟県	使用期間:不明																(受付:20	010/08/	/31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2269	ACアダプター	(楽器用)	電子楽がし、発	器のACフ 煙した。	アダプタ	7 —から	異臭	当該品は、 プラス極の 囲を包んで	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終れ	ンス内部に息し、拡大	被害に至	る可能性	‡は低い	製造事	業者	
2007/11/18	PA-3B							田を己んで ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ		に応じて	ら、今後の て対応する 当該品は	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不明																(受付:20)10/08/	′31)
					(製品研	皮損)				(A1)								

	01.家庭用電気製品	1		_								
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知 内 容	事	故	原	因	再	発り	5 止	措置	情報通知者受付年月日
2010-2270	ACアダプター(楽器用)	電子楽器のAC した。	アダプターから発炉	プラス極の	絶縁被覆に	:亀裂が生じ	ター付近で たため、周	して終歴	息し、拡大	:被害に至	ヒューズが作動 る可能性は低い	製造事業者
2008/01/07				│ 囲を包んで │ ンスとダイ │ し、発煙し	オードに過	冒流が流れ	して、トラ 異常発熱	に応じて	て対応する	こととし	を注視し、必要 た。 を終了してい	
	PA-3B			し、先座し	7. 0 V) C 1E	- AE C 1000°		る。		- 风に工圧	2 N2] C C 0.	
	ヤマハ(株)											
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明											(受付:2010/08/31)
			(製品破損)			(A1)					(文刊:2010/00/01/
2010-2271	ACアダプター(楽器用)	電子楽器のAC [®] した。	アダプターから発炉	当該品は プラス極の	、出力コー	・ドプロテク : 角裂が生じ	ター付近で たため、周	1. て終!	息1. 拡大	被害に至	ヒューズが作動 る可能性は低い	製造事業者
2008/01/15		0.720		囲を包んでインスとダーし、発煙し	いたマイナ	・ス極と短絡	1.7 トラ	ことかじ	ら、今後のて対応する	事故状況	を注視し、必要 た。 を終了してい	发起于 术日
	PA-3B			し、発煙し	たものと推	定される。		なお、 る。	当該品は	既に生産	を終了してい	
	ヤマハ(株)											
(事故発生地) 京都府	使用期間:不一明											(\T \ 0010 \ 00 \ 01\)
237 HEVI 3			(製品破損)			(A1)					(受付:2010/08/31)
2010-2272	ACアダプター(楽器用)	電子楽器のAC がし、発煙した。	アダプターから異り	当該品は	、出力コー	・ドプロテク ・	ター付近でたため、周	トラン	ンス内部に	ある温度	ヒューズが作動 る可能性は低い	制华声光之
2008/02/07		がし、光圧した。		囲を包んで	いたマイナ オードに過	ス極と短絡 記流が流れ	して、トラ	ことか!	ら、今後の て対応する	事故状況こととし	を注視し、必要 た。	製造事業者
	PA-3B			し、発煙し	たものと推	定される。		なお、 る。	当該品は	既に生産	を終了してい	
	ヤマハ(株)											
(事故発生地) 東京都	使用期間:不一明											
木 示 旬	区川州同・川・列		(製品破損				(A1)					(受付:2010/08/31)
2010-2273	ACアダプター(楽器用)		マダプターから発り	単 当該品は	、出力ユニ	・ドプロテク	ター付近で	トラ	ンス内部に	ある温度	ヒューズが作動 る可能性は低い	
2008/04/21		した。		プラス極の 囲を包んで	ハたマイナ	・ス極と短絡	1.7 トラ	ことかい	ら、今後の て対応する	事故状況	を注視し、必要 た。	製造事業者
	PA-3B			ンスとダイし、発煙し	たものと推	定される。	> 111 > U/M	なお、 る。	当該品は	既に生産	ん。 を終了してい	
	ヤマハ(株)											
(事故発生地)	(+ C) +C = C = C											
熊本県	使用期間:不 明 											(受付:2010/08/31)
			(製品破損)			(A1)					

製品区分:	01.家庭用電気勢	製品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	止	措	置	情 報 受 付	通 知 年 月	者日
2010-2274	ACアダプター	(楽器用)	電子第した。	終器のAC?	アダプタ	7 ―から	発煙	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終れ	ンス内部にる	波害に至り	る可能性	ヒは低い	製造事	業者	
2008/05/23	PA-3B							囲を包んで(ンスとダイン し、発煙した	オードに過	電流が流れ	異常発熱	に応じて	ら、今後の で対応する。 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明																(受付:20	010/08/	/31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2275	ACアダプター	(楽器用)	電子楽した。	€器のΑC 7	アダプタ	7 一から	発煙	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近で たため、周	して終り	ンス内部にる	皮害に至	る可能性	は低い	製造事	業者	
2008/06/02	PA-3B							囲を包んでい ンスとダイン し、発煙した	オードに過	電流が流れ		に応じっ	ら、今後の事で対応する。 で対応する。 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明																(受付:20)10/08/	/31)
					(製品碗	按損)				(A1)								
2010-2276	ACアダプター	(楽器用)	電子導がした。	終器のACT	アダプタ	√ ーから	異臭	プラス極のネ	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	トランして終れ	ンス内部にる 息し、拡大を ら、今後の	ある温度	ヒュースる可能性	が作動	製造事	業者	
2008/07/29	PA-3B							囲を包んで(ンスとダイン し、発煙した	オードに過	電流が流れ	異常発熱	に応じて	ら、今後の て対応する。 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 京都府	使用期間:不明																(受付:20	010/08/	/31)
					(製品碗	按損)				(A1)								
2010-2277	ACアダプター	(楽器用)	電子楽した。		アダプタ	7 ―から	発煙	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ		して終り	ンス内部にる	皮害に至	る可能性	‡は低い	製造事	業者	
2008/08/20	PA-3B							囲を包んで(ンスとダイン し、発煙した	オードに過	電流が流れ		に応じっ	ら、今後の事で対応する。 当該品は原	こととし	た。				
	ヤマハ (株)																		
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明																(受付:20	010/08/	′31)
					(製品研	按損)				(A1)								

<u>製品区分:</u>	<u>01.家庭用電気</u>	22日																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	止	措	置	情 報 受 付	通 知 年 月	者日
2010-2278	ACアダプター	(楽器用)		終器のAC 発煙した。	アダプタ	マーから	異臭	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終れ	ンス内部にな	波害に至	る可能性	tは低い	製造事	業者	
2009/01/21	PA-3B							囲を包んで! ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ	異常発熱	に応じて	ら、今後の で対応するこ 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不明																(受付:20	010/08/	31)
					(製品碗	按損)				(A1)								
2010-2279	ACアダプター	(楽器用)	電子導した。	楽器のAC	アダプタ	マーから	発煙	プラス極の	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近で たため、周	して終り	ンス内部にる	皮害に至っ	る可能性	‡は低い	製造事	業者	
2009/07/03	PA-3B							囲を包んで! ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ		に応じっ	う、今後の事で対応する。 で対応する。 当該品は即	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明																(受付:20)10/08/	31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2280	ACアダプター	(楽器用)		終器のAC 発煙した。	アダプタ	マーから	異臭	当該品は、 プラス極の 囲を包んで	出力コー	ドプロテク	ター付近でたため、周	トランして終れ	ンス内部にあ 息し、拡大を ら、今後の事	ある温度波害に至	ヒュース	ばが作動 は低い	製造事	業者	
2009/09/03	PA-3B							囲を包んで ンスとダイ: し、発煙し:	オードに過	電流が流れ	異常発熱	に応じて	っ、今後の で対応する。 当該品は り	こととし	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 北海道	使用期間:不 明																(受付·2))10/08/	31)
					(製品碗	#捐)				(A1)						(21)12	, ,	.,
2010-2281	ACアダプター	(楽器用)		楽器のAC 発煙した。				当該品は、 プラス極の	出力コー	ドプロテク 亀裂が生じ	ター付近で	して終り	ンス内部にる 息し、拡大複	皮害に至	る可能性	‡は低い	製造事	 業者	
2009/12/03				5, - 1 - 5				囲を包んで	ハたマイナ	ス極と短絡	して、トラ	ことから	っ、今後の で対応する	事故状況:	を注視し	.、必要	200	/K II	
	PA-3B							し、発煙し			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	なお、 る。	当該品は即	既に生産	を終了し	てい			
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明																(受付:20	010/08/	31)
					(製品研	按損)				(A1)								

製品区分:	01.家庭用電気製	2日																	
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品	名	事 故	通 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	止	措	置	情 安 付	通 年 月	□ 者 引 日
2010-2282	A C アダプター	(楽器用)	電子楽	器のACT	アダプタ	ーから	発煙	プラス極の網	絶縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終り	ンス内部にる 息し、拡大ね る、今後の	皮害に至る	る可能性	は低い	製造事	業者	
2009/12/06	PA-3B							囲を包んで(ンスとダイン し、発煙し7	ナードに過	電流が流れ	異常発熱	に応じて	っ、今後の て対応する。 当該品はI	こととしぇ	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 石川県	使用期間:不 明																(受付:20	10/08	3/31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2283	ACアダプター	(楽器用)	電子楽がし、発	器のACI 煙した。	アダプタ	ーから	異臭	プラス極の網	色縁被覆に	亀裂が生じ	ター付近でたため、周	して終り	ンス内部にる	皮害に至る	る可能性	は低い	製造事	業者	
2009/12/14	PA-3B							囲を包んで(ンスとダイン し、発煙し7	ナードに過	電流が流れ	・して、トラ ・異常発熱	に応じて	う、今後の で対応する。 当該品は B	こととしぇ	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 京都府	使用期間:不 明																(受付:20	010/08	3/31)
					(製品碗	按損)				(A1)								
2010-2284	ACアダプター	(楽器用)	電子楽がした。	器のACT	アダプタ	ーから	異臭	当該品は、 プラス極の約 囲を包んでし	出力コー	ドプロテク	ター付近でたため、周	トラ:	ンス内部にる 急し、拡大を る、今後の	ある温度に変	ヒューズる可能性	が作動は低い	製造事	業者	
2009/12/20	PA-3B							囲を包んでし ンスとダイス し、発煙した	オードに渦	雷流が流れ	異常発熱	に応じ1	っ、今後の て対応する。 当該品は !	こととしぇ	た。				
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 北海道	使用期間:不明																(受付:20	10/08	3/31)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-2285	ACアダプター	(楽器用)	電子楽がし、発	器のAC? 煙した。				当該品は、 プラス極の約	出力コー	ドプロテク 亀裂が生じ	ター付近で	して終り	ンス内部にる	波害に至ん	る可能性	は低い	製造事	業者	
2010/03/14								囲を包んでし	ハたマイナ	ス極と短絡	して、トラ	ことから	ら、今後の て対応する。	事故状況	を注視し	、必要	双足于	~ п	
2010,00,14	PA-3B							し、発煙した			ᆓᇚᇏᇭ	に応じ なお、 る。	当該品は	既に生産	, . 。 を終了し	てい			
	ヤマハ(株)																		
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不明																(受付:20	010/08	3/31)
					(製品碗	按損)				(A1)								

	01.家庭用電気製品											
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内 容	事故	原	因	再	発 防	止	措置	情 報 受 付	通 知 者 日 日
2010-2286	ACアダプター(楽器用)	電子楽器のACアー した。	ダプターから発煙	┃プラス極の絶縁被シ	コードプロテクタ	こため、周	して終息	!し、拡大被	害に至るで	ューズが作動可能性は低い	製造事業	業者
2010/03/15	PA-3B			囲を包んでいたマーンスとダイオード し、発煙したもの	こ過電流が流れ異	えて、トラ 【常発熱	に応じて	。、今後の事 [対応するこ 当該品は既	こととした。			
	ヤマハ(株)											
(事故発生地) 岩手県	使用期間:不 明										(受付:20	010/08/31)
			(製品破損)			(A1)						
2009-2321 2006/04/02	エアコン	木造2階建ての集 アコン付近から出火 313平方メートル	し、同建物約	当該品の室内機 線に溶融痕が認め があり、焼損が著 とから、原因の特	しく、未回収部品	夏の可能性 品があるこ	事故原 なかった		ぎあるため、	措置はとれ	消費者	センター
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約4年10か月										(受付:20	009/11/19)
			(拡大被害)			(G1)						
				1/1/5/03%	/	(,	0.0.1	0 (T+0	0) 51	0.004.04		
2010-2809	オーディオミキサー	オーディオミキサー た状態でACアダプー たところ、異音がし	ーに電池を装着し ターを接続してい て電池が液温れる	▲本体DCジャッ があったため、D の切離しができず、		電池回路	けホーム	ページに社	告を掲載	〇月21日付 し、不良品 奥を実施して	輸入事業	業者
2010/09/23	ポータブルマルチミキサー、	た。	て 电/尼ル/仪/網100	ターからの電圧があると推定される。	11わり、電池が液		いる。	- 50· C無區	(衣叫人)	天と 天旭して		
	AT-PMX5P											
	(株)オーディオテクニカ											
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明										(四付:20	010/10/19)
			(製品破損)			(A3)					(又17.20	110/10/10/
2010-2886	オーディオミキサー	オーディオミキサ- た状態でACアダプ		本体DCジャッ があったため、D	ク内部の端子形状 スプラグ振る時に		201	0 (平成 2 ページに社	2)年1	0月21日付	*A 3 市 3	## -
2010/00/20		たところ、電池が液		┃の切離しができず.	電池端子にAC	こアダプ	ロットに	こついて無償	で製品交換	し、不良品 奥を実施して	輸入事業	耒有
2010/09/28	ポータブルマルチミキサー、 AT-PMX5P			ターからの電圧が、 ものと推定される。	川わり、竜心か冶	叉瀬れした	いる。					
	(株)オーディオテクニカ											
(事故発生地) 不明	使用期間:不明										(受付:20	010/10/26)
			(製品破損)			(A3)						

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	情 報 付	通 年	知 者月 日
2010-1838	カラーテレビ(ブラウン管)	テレビの から異音と)電源を2 :異臭が	入れたと した。	ころ、	後方	フライバ [、] ていたため、 し、発煙し	絶縁劣化	によりスパ	≹物が混入し ペークが発生	には至っ	っていなし	り通電が止 いことから 必要に応	、今後(の事故発	消費者	セン・	ター
2010/07/29	C-25A100						し、光圧し	こものと症	たで11句。		ととした	=_	お既に生産					
	三洋電機(株)																	
(事故発生地) 静岡県	使用期間:約5年															(受付:2	010/	08/05)
				(製品碗	皮損)				(A3)								
2010-2956	カラーテレビ(液晶)	視聴中の した。	液晶テ	レビの上	部から	5発煙	製造時の 過電流を印	電源基板の加し、ダイ	エイジンクオードがタ	がで、誤って ボメージを受 対発熱し、発	当該国はとれた	事業者は、なかった。	倒産して	いるた	め、措置	販売事	業者	
2010/10/07	DY-185SDK200W						煙したもの。	め、ダイオ と推定され	ードが異常 .る。	9発熱し、発	2 1)4	丰丨丨月	1/日付け: 曷載し、対:	新聞及	ンホーム			
	(株)ダイナコネクティブ(倒産)																	
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約2年2か月															(受付:2	010/	11/05)
				(製品碗	皮損)				(A2)								
2010-2959	カラーテレビ(液晶)	視聴中の した。)液晶テ	レビの上	部から	5発煙	製造時の間 過電流を印	電源基板の加し、ダイ	エイジングオードがタ	がで、誤って ボメージを受 対発熱し、発	当該国はとれた	事業者は、なかった。	倒産して	いるた	か、措置	販売事	業者	
2010/10/24	DY-185SDK200B						煙したもの	め、タイオ と推定され	一ドが異常る。	『発熱し、発	21) 1 ページ	年11月	1 7日付け 曷載し、対	新聞及河	ゾホーム			
(事故発生地)	(株) ダイナコネクティブ (倒産)																	
兵庫県	使用期間:約2年2か月															(受付:2	010/	11/05)
				(製品碗	皮損)				(A2)								
2010-2379	カラーテレビ(液晶)	視聴中の煙し、煙を	吸って	止き気が			あったため、	雷解コン	デンサーカ	-が不良品で バ異常発熱	平成 2 顧客リス	21(2í ストに基 ¹	009)年 づき、訪問	3月1日 改修を	日より、 テってい	消費者	セン・	ター
2010/08/24	TL3290JTS (ブランド:TECO)	ら、病院で	ご受診した	<i>t</i> =。			し、内圧上! 蒸気となり! えたものと!	昇により安 賁出し、そ	全弁が開きの蒸気が煙	・・雷解液が	る。		は、既に生					
	三協(株)																	
(事故発生地) 青森県	使用期間:約5年															(受付:2	010/	09/09)
					(車	圣傷)				(A3)								

製品区分:	UI.家庭用電家 •	XIXXIII										1							
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品	名	事 故	通 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発『	方 止	措	置	情 報 受 付	通 年 月	日 日
2010-2652 2010/09/17	カラーテレビ LC-26GD6	(液晶)	テレビ(ころ、前	の主電源を に倒れてき	入れる	こうとし Bが折れ	たと た。	にこと亀でビた、いるのりの対対で、れ台裂が座がい体ス、ビ度繰と入続がターで、は、	応力がテレ を合いさ を合いる では では では でした。	とによるス脂製)のオが発生した	に加わり、 にかり支柱 にかいまかり にのである。 にが折れまし	ホへをるAガスをある。日本の上。日本の上。日本の上の日の上の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日	ペーをいた。 いたでいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。	なが とかで 1売り 1売り 1売り 1売り する材強可で 10元の 10元の 10元の 10元の 10元の 10元の 10元の 10元の	簿支理をし部に柱をP、に対しまのでは はまり いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん しゅい いっぱん しゅい しゅい しゅい しゅい しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう はんしょう しょうしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう はんしょく はんしゃ はんしょく はんしゃ はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ	リアの 所のし脂の の の の の の の の の り の り の り の り の り の り	消費者	センタ・	_
(事故発生地) 東京都	シャープ(株) 使用期間:約4:	年9か月			(製品破	,+ 2 \	していたこと	とも原因の	ひとつとし	(B1)	た。		は既に生産			(受付:20	010/09	9/29)
2010-2159 2010/06/01	ジューサーミ	キサー		のミキサー いがした。					苛状態にな 発煙と焦 れるが、詳	げ臭いにお 細な使用り	、 ・ ・ ら、 さいがしたも がい が不明	事故原なかった		引であるた	め、措置	はとれ	消費者	センタ-	_
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約1:	年3か月			(製品破	'損)				(G1)						(受付:20	010/08	3/24)
2010-1548 2010/07/18	シュレッダー		■逆転を繰	に紙詰まり り返してし トボックス 焦げた。	いたとこ	ころ、紙	投入	事故品内部火のなかった。であり、原見	なく、潤滑 また、詳	油等の残留 細な使用り	配線等に発 留物も確認さ 代況等は不明 った。	事故原 なかった	原因が不明 ⊆。	であるた	め、措置	置はとれ	輸入事	業者	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2:	年				(軽	傷)				(G1)						(受付:20	010/07	7/29)
2010-2836 2010/09/25	型) S3101J	ーナー(モップ	使用中(煙、発火が切断し)	のスチー <i>L</i> し、コード た。		 -ナーか \$の接続	ら発部分	取ぶ 取ぶ 駅か 関か で で で だ き で き で き で き で が り 断 が り し に 一 せ 部 り 断 が り あ り あ り も に に れ り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	ま聞ーまのしまかしまでである。 一てホた部際のようにいい図・ 、過 でである。 である。 でいいので、 でいで、 でい	が一を記ってもでいる。 別使載ーにおいては、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ので	、けは、するは、 ではずおりでは、 では、これがでは、 では、これでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	木意 らて書電同一喚なのおを源年ム起お販り改コ1へを、売、善一1	ペーラ	tana(20版1のテーム) 掲 成起の月ーはい) 掲 成起の月ーはい の	し 2 チ カ ラ 品 日 状 ビ の の え の の の の の の の の の の の の の	月上 月同級分更 末梱説かし明ら、	輸入事	*************************************	
(事故発生地) 福岡県	使用期間:約1	0 か月			(製品破	'損)				(A4)	130118	∆.≻KE C 11	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	o		(受付:20	010/10)/21)

	01.家庭用電気製品	_																
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故;	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-3106 2010/10/24	スチームクリーナー(モップ型) S3101J	使用中のスチ 火し、電源コー 焦げた。	·一ムクリ· ·ドと本体(ーナーか の接続部	ら発 分が	電源コードは電のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	これである。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	るが、別頁で ダーを使用して ので記載して でのでである。 でのでである。 でのででは、 でいる。 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでもでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるではでは、 でいるでは でいるでは とっと でいる でいる でいる と でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でい。 でいる でい。 でいる でいる でいる でい。 でいる でい。 でい。 でいる でい。 でいる でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。	かけて使用する ではずりなではない。 さおがない。 でおりない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではい。 では	10人起お販り改コール意 らて書電 こうできないののできます。	を行って 201 売品は、 同年8	告知を いる。平 注意 月以降	掲載し 成22 起の販売	、使用)年5 ラシを 品は取	上の注 月末か 司梱し 扱説明	輸入事	業者	
(事故発生地) 神奈川県	(株) オークローンマーケティング使用期間:約10か月					根部分に屈曲わり断線・シ	∃等の過 ∕ョート	度な機械的な したものと打	ストレスが加 推定される。	電源コー 同年1 内で注意	1月26	日から	はテレ	状を変] ビの通	更し、 販番組	(巫科:(0010	/11/22)
			((製品破	:損)				(A4)							(' ' \'\').4	2010,	11/22)
2010-2308	ノートパソコン	パソコンの外 いていた畳が焦		が変形し	、置	液晶画面を接	そ続する	内部配線が淘	より、本体と 夜晶画面の開	2009	08(平 9(平成	रे2 1) ः	年10	月15	付け、	製造事	業者	
2010/07/20	VGN-TZ90HS					閉時に可動部 傷し、短絡し 変形したもの	たこと	によって異常	界の被覆が損 常発熱し、熱	ホームク理、点材				、無償	で修			
	ソニーイーエムシーエス(株)																	
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明		(· 拡大被	·= /				(A2)							(受付:2	2010,	/09/01)
2010-2309	ノートパソコン	使用中のパソ	コンから	異臭がし	て機	内部配線 <i>σ</i>	引き回	しの不良に。	より、本体と	200	平)8 (平	成20) 年9	月4日.				
2010/07/00	VGN-TZ90HS	器の外郭の一部 熱傷を負った。	が変形し、	、左手の	指に	液晶画面を接 閉時に可動部	き続する 3に接触 ノたこと	内部配線が し、内部配線 によって異常	夜晶画面の開	2009 ホーム/ 理、点f	9 (平成 ページに 食を行っ	社告を	掲載し	月15 [,] 、無償	付け、 で修	製造事	業者	
	ソニーイーエムシーエス(株)																	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3年		(〉製品破	'損)				(A2)							(受付:2	2010,	/09/01)
2010-2681	ノートパソコン	A C アダプタ ソコンをベッド	ーを接続の上に置い	したノー	トパ	内部配線の 液晶画面を接	引き回	しの不良に。	より、本体と	200	78(平 9(平成	成20)年9 年10	月4日.	付け	製造事	工学之	
2010/08/28	VGN-TZ92NS	ろ、プラグ差し 形し、シーツと	込み口付き	近が溶け		閉時に可動部	3に接触	し、内部配約		ホームク理、点体	ページに	社告を	掲載し				- X-E	
	ソニーイーエムシーエス(株)																	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2年5か月															(受付:2	2010,	/10/04)
			(低大被	害)				(A2)									

製品区分:	01.家庭用電気製品																
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発 以	5 止	措	置	情 報 受 付	通 年 月	□ 者 引 日
2010-2682	ノートパソコン	A C アダプ ソコンを持ち 器の底面が発	軍ぼうとし	たとこれ	5、機	内部配線の 液晶画面を指 閉時に可動部	接続する内	の不良によ部配線が液	晶画面の開	2009)8(平成)(平成2 ページに社	1)年1	0月15	付け、	製造事	業者	
2010/09/00	VGN-TZ90HS	傷を負った。	R. C C C 1/2	7. a)、1	日に然	閉時に可勤の 傷し、短絡し 変形したもの	、たことに	よって異常	の 板 復 が 損 発熱 し、熱	理、点核	を行って	いる。	, し、 無 頂				
	ソニーイーエムシーエス(株)																
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明														(受付:20)10/10)/04)
					怪傷)				(A2)								
2010-3079	ノートパソコン	ノートパソ 下部分が溶け た。	コンのディ て、ふとん	スプレ~ の一部 <i>カ</i>	イの左 が焦げ	内部配線の 液晶画面を排 閉時に可動部	接続する内	の不良によ部配線が液の部の	晶画面の開	2009) 8 (平成) (平成 2 ページに社	1)年1	0月15	付け、	製造事	業者	
2010/09/00	VGN-TZ50B	720				閉時に可勤品 傷し、短絡し 変形したもの	、たことに	よって異常	の 恢復が損発 発熱し、熱	理、点核	を行って	百を拘製いる。	, し、 無 順				
	ソニーイーエムシーエス(株)																
(事故発生地) 高知県	使用期間:不 明														(受付:20	010/11	I/18)
				(拡大剤	皮害)				(A2)								
2010-0853	パソコン	パソコンが 源を入れ直し いう音がして	たところ、	ので何月 「バチ _ン	度か電ソ」と	事故品が <i>7</i> なかった。	人手できな	いことから.	、調査でき	事故品能である	品が入手で ため、措	きないこ 置はとれ	とから、 なかった	調査不	消費者	センタ-	_
2010/05/11			5.2 - 1 - 5														
(事故発生地)																	
埼玉県	使用期間:約2年			/ 4					(00)						(受付:20)10/05	i/19)
				製品研					(G2)		- (- !						
2010-2808	パソコン周辺機器(ハード ディスク)	ハードディ ろ、ブレーカ			きとこ	チ端子が外算スイッチ端子	『金属ケー Pに絶縁チ	ューブを被	ことから、 せる対策を	ホームへ	○(平成 ページに社 食を行って	告を掲載	10月/	で修	製造事	業者	
2010/09/27	SA-DK2-U3R					とうていたが を損傷させ、 いたため、電 ブレーカーが	バ、組付け 端子部が ፪源を入れ	作業時に絶対外郭ケース たときに、	縁チューブ と接触して 漏電により	_							
	ラトックシステム(株)																
(事故発生地) 不明	使用期間:1回														(受付:20	010/10)/19)
				(製品研	波損)				(A1)								

	UI.家庭用電気製品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-2834	パソコン周辺機器(ハード ディスク)	ハードディス ろ、ブレーカー	スクの電源 <i>を</i> −が落ちた。	E入れたと		チ端子が外享	『金属ケー	·スに触れる		ホーム	ページロ	に社告を	を掲載し	0月7 ⁄、無償	日付け で修	製造事	業者	
2010/09/27	SA-DK2-U3R					スイッチ端子かっている世界には、それでは、できる。	が、組付け 端子部が 電源を入れ	作業時に絶 外郭ケース たときに、	絶縁チューブ と接触して 漏電により	理・点材	快を打1	つしいる	ο.					
	ラトックシステム(株))	い合うたり	O) C JE JE C	1000									
(事故発生地) 愛知県	使用期間:1回															(受付:2	.010/	10/21)
			(製品破損	員)				(A1)									
2010-2835	パソコン周辺機器(ハード ディスク)	ハードディス ろ、ブレーカー				チ端子が外草	『全届ケー	スに触わる	まく、スイッ ことから、 た	ホーム	ページロ	に社告を	を掲載し	0月7	日付け で修	製造事	業者	
2010/09/27	SA-DK2-U3R					イスとをいうがいます。	圓源を入れ	たときに、	漏電により	理・点材	突を打っ	J (116	ο.					
	ラトックシステム(株)							- 7,2,-										
(事故発生地) 愛知県	使用期間:1回															(受付:2	.010/	′10/21)
			(製品破損	員)				(A1)									
2009-3229	パソコン周辺機器(ハード ディス接続ケーブル)	ハードディス したところ、多 が焼損して、ヨ	スク接続ケー 発火し、A C	- ブルを使) アダプタ	東用	ハードディプター等のタ	(スク接続)	ケーブル及はなく、出	びACアダ	事故がなかった		不明であ	あるため	、措置(はとれ	消費者	セン	ター
2010/01/22		か焼損して、ヨ	Fに軽い火物	易を負つ <i>1</i> :		常であり、値 れないことか た。	R用時に無いら、原因	吊な温度工 の特定はで	きなかっ									
(事故発生地) 東京都	使用期間:1回																	
宋 宋 和																(受付:2	2010/	(01/25)
			(拡大被害					(G1)									
2010-2406	ふとん乾燥機	使用後のふとけ、畳が焦げた。	とん乾燥機 <i>0</i> こ。)下部が溶	容	本体内部にターユニット	□温風がこ □ 近傍の外	もったこと郭樹脂が熱	で、ヒー・変形したも	事故がれなかっ		特定でき	きないた	め、措記	置はと	消費者	セン	ター
2010/09/09						,のと考え、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 、 、 、 、 、 、 、 、	変品は女全	州上の不汪 転異常によった。 装置が作動	意によるもによるものか、									
(事故発生地)																		
北海道	使用期間:約12年															(受付:2	010/	(09/13)
			(拡大被割	書)				(G1)									

	UI.家庭用電気製品	1									_								
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	通年	知 者月日
2010-2811	ラジカセ	使用中の ショートし	ラジカイ 、断線し	セの電源 した。	東コード 7	が	コード被覆	(樹脂部)	に気泡があ	が細く、更に り、成分も	ページ	に告知	を掲載し	ノ、対象	3月付け	の製品	輸入事	■業者 ■	
2010/03/04							線し短絡じ	ったため、 て火花が生	使用中の応 Eじたものと	うたより断 :推定され	につい	て電源	コードを	を交換し	ている	0			
	DS-CK900A						る。												
	(株)ティー・エム・ワイ																		
(事故発生地)	(大田 \$10 BB · 7																		
群馬県	使用期間:不明			,	4	、											(受付:2	2010/	/10/19)
				(製品破	損)				(A1)									
2010-2812	ラジカセ	使用中の 火花が出た		セの電源	ミコード 7	から	コード被覆	(樹脂部)	に気泡があ	が細く、更に り、成分も	ページ	に告知	を掲載し	ノ、対象	3月付け	の製品	輸入事	事業者	
2010/03/10							均一でなか [・] 線し短絡し [・]	ったため、 て火花が生	使用甲のM Eじたものと	カにより断 :推定され	につい	て電源	コードを	と交換し	ている	0			
	DS-CK900A						る。												
	(株)ティー・エム・ワイ																		
(事故発生地)																			
東京都	使用期間:不明																(受付:2	2010/	/10/19)
				(製品破	損)				(A1)									
2010-2813	ラジカセ	使用中のショートし			ミコード7	が	コード被覆	(樹脂部)	に気泡があ	が細く、更に り、成分も					3月付け		輸入事	1 業者	
2010/03/16							均一でなか ⁻ 線し短絡し ⁻	ったため、 て火花が4	使用中の応 = じたものと	力により断	につい	て電源	コードを	を交換し	ている	0			
2010/00/10	DS-CK800A						る。			I JEAC C 110									
	(14)																		
	(株) ティー・エム・ワイ																		
(事故発生地) 埼玉県	 使用期間:不 明																(\si /1 /	2010/	(10 (10)
327																	(安何:	2010/	(10/19)
				(製品破	損)				(A1)									
2010-2814	ラジカセ	使用中の 火花が出た		セの電源	東コード 7	から	当該品の間 コード被覆	電源コート (樹脂部)	[*] は、素線か に気泡があ	が細く、更に り、成分も	ページ	に告知	を掲載し	ノ、対象	3月付け	の製品	輸入事	■業者	
2010/03/24							均一でなか [・] 線し短絡し [・]	ったため、 て火花が生	便用中のM Eじたものと	力により断注 推定され	につい	て電源	コードを	を交換し	している	0			
	DS-CK800A						る。												
	(株)ティー・エム・ワイ																		
(事故発生地)																			
群馬県	使用期間:不明																(受付:2	2010/	10/19)
				(製品破	損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気	7. 表品																		
管 理 番 号 事故発生年月日		名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	年	知 者月 日
2010-2867	ラジカセ		使用中のショートし、	ラジカセ 、切れた	で で で で で で で で で で で で り で り で り り り り	コード	が	コード被覆	(樹脂部)	は、素線がに気泡があ	り成分も	ページ	に告知る	を掲載し	ノ、対象	3月付けた	の製品	輸入	掌業者	
2010/04/27	DS-CK900A							対一でなか 線し短絡し る。	て火花が生	使用中の心 じたものと	力により断推定され	12-211	〔電源→	J— r &	r父揆し	ンている 。				
	(株)ティー・	エム・ワイ																		
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不	明																(巫什:	2010	′10/25)
					(:	製品破	損)				(A1)							(文刊)	2010/	10/23)
2010-2868	ラジカセ		使用中のショートし			コード	が	コード被覆	(樹脂部)	に気泡があ	細く、更にり、成分も	ページ	に告知る	を掲載し	ノ、対象	3月付けた	の製品	輸入事	掌業者	
2010/04/27	DS-CK900A							均一でなか 線し短絡し る。			力により断 推定され	につい	(電源=	コードを	r父撄し	ンている 。				
	(株)ティー・	エム・ワイ																		
(事故発生地) 静岡県	使用期間:不	明																(受付:	2010/	′10/25)
					(:	製品破	損)				(A1)									
2010-2869	ラジカセ		使用中のショートし			コード	が	当該品の コード被覆 均一でなか	電源コード (樹脂部)	は、素線がに気泡があ	細く、更に り、成分も 力により断	ページ	に告知る	を掲載し	二、対象	3月付けた カロットの している。	の製品	輸入署	業者	
2010/05/07	DS-CK900A							線し短絡し る。	て火花が生	じたものと	推定され	1230	C 电 //// -	- 12						
	(株)ティー・	エム・ワイ																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不	明																(受付:	2010/	10/25)
					(:	製品破	損)				(A1)									
2010-2870	ラジカセ		使用中のショートし			コード	が	コード被覆	(樹脂部)	に気泡があ	細く、更にり、成分も	ページ	に告知る	を掲載し	二、対象	3月付けた	の製品	輸入事	掌業者	
2010/05/11	DS-CK800A							均一でなか 線し短絡し る。	つににめ、 て火花が生	(使用中の心 じたものと	カにより断 推定され	につい	〔電源□	J — F ₹	r 父 撄し	ンている 。				
	(株)ティー・	エム・ワイ																		
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不	明																(受付:	2010/	10/25)
					(:	製品破	損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気製品	茚																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受力	報 通付 年	知 月	者日
2010-2320	レンジ台		レン いた電 が破損	ジ台の脚が 子レンジと: した。	壊れて侄 オーブン	別れ、重	^{找せて} くター	が使用時の	荷重により 眉の原因が	破損してお 破損したも 製造不良に	のと考えら よるもの	事故なかった	原因が不 た。	明であ	るため	、措置(まとれ	消費	者セン	ター	
2010/08/19								か、組み立あるため、	てを含む使	用に伴うも	のか不明で										
(事故発生地) 北海道	使用期間:約4か月																	(受付	h:2010	/09/0)3)
					(拡大被	と (書)				(G1)										
2010-2045	楽器(電子オルガン	ン)	電子:	オルガンか	ら発煙し	た。		ンプ基板に	使用してい	以上) によ る電解コン	デンサーが	聞及び	10(平ホームペ	ージに	社告を	掲載する	るとと	製造	事業者	ž I	
2002/03/15	EL-90							液漏れし、 り、基板の 定される。		ョートした			店頭告知 実施して		、無貨	で点検	. 即品				
	ヤマハ(株)																				
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不 明																	(受付	t:2010	/08/2	20)
					(製品碗	按損)				(C1)										
2010-2046	楽器(電子オルガン	ン)	電子:	オルガンか	ら異臭か	べした。		長期使用 ンプ基板に 液漏れし、	(約10年 使用してい	以上)による電解コン	り、電源アデンサーが	聞及び:	10(平ホームペ	ージに	社告を	掲載する	るとと	製造	事業者	<u>Ł</u>	
2003/08/29	EL-90							液漏れし、 り、基板の 推定される。	一部が焼損	リートした	したものと		店頭告知 実施して		、無頃	で品快	. 即帕				
	ヤマハ(株)																				
(事故発生地) 香川県	使用期間:不 明																	(受付	:2010	/08/2	20)
					(製品碗	按損)				(C1)										
2010-2047	楽器(電子オルガン	ン)	電子:た。	オルガンか	ら異臭か	バし、新	煙し	ンプ基板に	使用してい	以上)によ る電解コン	デンサーが	聞及び	10(平 ホームペ	ージに	社告を	掲載すん	るとと	製造	事業者	<u>k</u>	
2007/01/24	EL-90							液漏れし、: り、基板のたものと推り	一部が焼損	ョートした して異臭が	ことによ し、発煙し		店頭告知 実施して		、無償	で点検	·部品				
	ヤマハ(株)																				
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明																	(受付	:2010	/08/2	(0)
					(製品碗	坡損)				(C1)										

	01.家庭用電気製品	I	1		ı	_
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通 知 内 容	事 故	原因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-2048	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	┃ンプ基板に使用してり	年以上)により、電源ア いる電解コンデンサーが	2010(平成22)年9月1日付け新聞及びホームページに社告を掲載するとと	製造事業者
2007/01/19	51.00		┃液漏れし、基板上で: ┃り、基板の一部が焼! ┃推定される。	ショートしたことによ 損して異臭がしたものと	│ もに、店頭告知を行い、無償で点検・部品 交換を実施している。 	
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明					(受付:2010/08/20)
		【 (製品破損)		(C1)		(支付.2010/00/20)
2010-2049	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用(約10年)	年以上)により、電源ア いる電解コンデンサーが	2010(平成22)年9月1日付け新 聞及びホームページに社告を掲載するとと	製造事業者
2007/03/06			┃ 液漏れし、基板上で ┃ り、基板の一部が焼	ショートしたことによ 損して異臭がしたものと	もに、店頭告知を行い、無償で点検・部品 交換を実施している。	
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明					(E / 0040 /00 /00)
NAME OF THE PROPERTY OF THE PR		【 (製品破損)		(C1)		(受付:2010/08/20)
2010-2050	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用(約10年)	年以上)により、電源アいる電解コンデンサーが	2010(平成22)年9月1日付け新 聞及びホームページに社告を掲載するとと	
2007/07/13			液漏れし、基板上で り、基板の一部が焼	いる电解コンテンリーが ショートしたことによ 損して異臭がしたものと	■	
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明					
愛 和宗		(製品破損)		(01)		(受付:2010/08/20)
2010-2051	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用(約10年	(C1) 年以上)により、電源ア いる電解コンデンサーが	2010(平成22)年9月1日付け新	
2007/08/04			ンフ基板に使用してり 液漏れし、基板上です り、基板の一部が性は	いる電解コンデンサーが ショートしたことによ 損して異臭がしたものと	■ 聞及びホームページに社告を掲載するとと もに、店頭告知を行い、無償で点検・部品 交換を実施している。	
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地)	(t m #n==					
大阪府	使用期間:不善明					(受付:2010/08/20)
		(製品破損)		(C1)		

	UI.家庭用電気製品						1					1		
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通 知 内 容	事	故	原	因	再	発	防	止 扌	昔 置	情 報 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-2052	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから発煙した。	ンプ基板に	使用してい	F以上)によ \る電解コン	デンサーが	聞及びオ	トームペ	ニージにネ	生告を掲	1日付け新載するとと	製造事	業者	
2007/08/30	51.00		→ 液漏れし、→ り、基板の→ 定される。	基板上でシ 一部が焼扱	/ョートした 員して発煙し:	ことによ たものと推	もに、店交換を実			無償で	点検・部品			
	EL-90		たされる。											
	ヤマハ(株)													
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明											(\varpi \tau \tau)	0010/	00 (00)
11287128		(製品破損)			(C1)						(安付:2	2010/	08/20)
2010-2053	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用	(約10年	F以上)によ	り、電源ア	201	0 (平	成22)	年9月	1日付け新	生以生士	- 44	
2007/09/11			液漏れし	基板上でき	ヽる電解コン [・]	ことによ		5頭告知	を行い、		載するとと 点検・部品	製造事	* 亲石	
	EL-90		推定される											
	ヤマハ(株)													
(事故発生地)	体中世界·天 - 四													
埼玉県	使用期間:不 明	/ #U D T-LUD				(01)						(受付:2	2010/	08/20)
		(製品破損)			(C1)								
2010-2054	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	┃ンプ基板に	使用してし	F以上)によ \る電解コン	デンサーが	目 及びオ	トームペ	こージにね	十告を掲	1日付け新載するとと	製造事	業者	
2007/09/18	EL-90		→ 液漏れし、→ り、基板の→ 推定される	一部が焼損	ショートした。	ことによしたものと	もに、尼 交換を実	5頭告知 ≷施して	を行い、 いる。	無償で	点検·部品			
	EL-90) I / C / V W	0										
	ヤマハ(株)													
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明											(四什:	0010/	08/20)
		(製品破損)			(C1)						(文刊.2	.0107	00/20/
2010-2055	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。		(約10年	F以上)によ いる電解コン		201	しの(平	成22)	年9月	1日付け新 載するとと	製造事	[学士	
2007/09/21			┃ 液漏れし、	基板上でき	ショートした 員して異臭が	ことによ したものと		 5頭告知	を行い、		点検・部品	衣児す	***	
	EL-90		推定される	0										
	ヤマハ(株)													
(事故発生地) 長野県	使用期間:不 明													
	医口类间 八、 克											(受付:2	2010/	08/20)
		(製品破損)			(C1)								

	01.家庭用電気製品	ı	1			_
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通 知 内 容	事 故	原因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-2056	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	┃ンプ基板に使用してり	年以上)により、電源ア いる電解コンデンサーが		
2007/09/13	51.00		┃液漏れし、基板上で: ┃り、基板の一部が焼! ┃推定される。	ショートしたことによ 損して異臭がしたものと	│ もに、店頭告知を行い、無償で点検・部品 │ 交換を実施している。 │	
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明					(受付:2010/08/20)
		【 (製品破損)		(C1)		(支付.2010/00/20)
2010-2057	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用(約10年)	年以上)により、電源ア いる電解コンデンサーが	2010(平成22)年9月1日付け新 聞及びホームページに社告を掲載するとと	製造事業者
2007/09/26			┃ 液漏れし、基板上で ┃ り、基板の一部が焼	ショートしたことによ 損して異臭がしたものと	もに、店頭告知を行い、無償で点検・部品 交換を実施している。	
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明					(E (1 0040 (00 (00)
2月 亚八	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	【 (製品破損)		(C1)		(受付:2010/08/20)
2010-2058	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用(約10年)	年以上)により、電源アいる電解コンデンサーが	2010 (平成22) 年9月1日付け新 聞及びホームページに社告を掲載するとと	
2007/10/09			液漏れし、基板上で り、基板の一部が焼	いる电解コンテンリーが ショートしたことによ 損して異臭がしたものと		
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明					
		(製品破損)		(C1)		(受付:2010/08/20)
2010-2059	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用(約10年	<u>(UI)</u> 年以上)により、電源ア いる電解コンデンサーが	2010(平成22)年9月1日付け新	
2007/10/19			ンフ基板に使用してり 液漏れし、基板上です り、基板の一部が性は	いる電解コンデンサーが ショートしたことによ 損して異臭がしたものと	間及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、無償で点検・部品 交換を実施している。	
2007, 10, 10	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地)	(+ m +n ss					
埼玉県	使用期間:不善明					(受付:2010/08/20)
		(製品破損)		(C1)		

製品区分:	01.家庭用電気製品																				
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	7	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	通 计 年	知 ² 月 l	計二
2010-2060	楽器(電子オルガン)		電子オル	ガンか	ら異臭か	いた。		ンプ基板に	使用してい	\る電解コ∶	より、電源アンデンサーが	聞及び	『ホー』	(平成2	に社告	を掲載す	するとと	製造	事業者	<u>×</u>	
2007/11/12	EL-90							液漏れし、 り、基板の 推定される	一部が焼掛	/ョートし 員して異臭;	だしたものと			告知を行 している。		慢で点板	品品・東				
	ヤマハ(株)																				
(事故発生地)	ママハ (株)																				
東京都	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/08/20)
					(製品破	預)				(C1)										
2010-2061	楽器(電子オルガン)		電子オル	ガンか	ら異臭カ	じした。		ンプ基板に	使用してい	\る電解コ	より、電源ア ンデンサーが	聞及び	ホーユ	(平成2	に社告	を掲載す	するとと	製造	事業者	<u> </u>	
2007/12/10	EL-90							した。 液漏れし、 が、基板の 推定される	一部が焼損		だしたものと			告知を行 している。		慣で点を	角・部品				
	ヤマハ(株)																				
(事故発生地) 静岡県	使用期間:不 明																	(受付·	2010	/08/20	1)
					(製品破	7揖)				(C1)										,
0010 0000	楽器(電子オルガン)		電子オル	ガンか				- 上 田 庙 田	(約10年	FIN F) I-	より、電源ア	2 0	1 0	(平成2	2) 在	0 日 1 ほ	1 仕 仕 新				_
2010-2062	未命(电丁オルガン)		电」カル	73 2 13.	り共大ル	. 0720		ンプ基板に 液漏れし、	使用してい 基板上でき	ヽる電解コ ∠ョートし	ンデンサーが たことによ	聞及び もに、	ホー』 店頭領	ムページ 告知を行	に社告い、無	を掲載す	するとと	製造	事業者	Ĭ	
2008/01/25	EL-90							り、基板の推定される	一部が焼扱。	見して 異臭	がしたものと	交換を	·実施	している。	0						
	ヤマハ(株)																				
(事故発生地)																					
愛知県	使用期間:不明																	(受付:	2010	/08/20	1)
					(製品破	(損)				(C1)										
2010-2063	楽器(電子オルガン)		電子オル	ガンか			,,,,	ンプ基板に	使用してい	\る電解コ∶	より、電源ア ンデンサーが	20 聞及び	10 ホー』	(平成 2 ムページ	2)年 に社告	9月1日を掲載す	ヨ付け新 するとと	製造	事業者	<u> </u>	_
2008/06/19								液漏れし、	基板上でき	/ョートし;	たことによ したものと推	もに、	店頭台	告知を行 している。	い、無	償で点	食・部品		, ,,, ,	•	
2300,00,10	EL-90							定される。	Hb 19 - M	マン て元圧	○/こ 0 v) C]庄	入庆己	大心		0						
	ヤマハ(株)																				
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明																	(四什:	2010	/08/20	1)
					,	#U C ~!					/ 04 \							(文刊:	2010	/08/20)
					(製品破	(損)				(C1)										

製品区分:	01.家庭用電気製品														
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内	容事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2064	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから発煙した。	ンプ基板	に使用してい	耳以上)によ いる電解コン	デンサーが	聞及び	ホーム	ページに	社告を	月1日を掲載する	るとと	製造事	業者	
2008/08/01	EL-90		液漏れし り、基机 定される	、基板上で の一部が焼力。	ショートした 員して発煙し	ことによ たものと推	もに、 <i>。</i> 交換を!			`、無償	で点検	. 制品			
	ヤマハ(株)														
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明												(受付:2	010/0	08/20)
		(製品破損	員)			(C1)									
2010-2065	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	┃ンプ基板	でに使用してい	F以上)によ いる電解コン	デンサーが	聞及び	ホーム/	ページに	二社告を	月1日を掲載する	るとと	製造事	業者	
2008/11/22	EL-70		液漏れし り、基机 推定され	、 基 板上で: の一部が焼 しる。	ショートした 員して異臭が	ことによしたものと	もに、 <i>,</i> 交換を!	店頭告知 実施して	即を行いている。	`、無價	で点検	. 制品			
	ヤマハ(株)														
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明												(受付:2	010/0	08/20)
		(製品破技	員)			(C1)									
2010-2066	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	┃ンプ基板	に使用してい		デンサーが	聞及び	ホーム/	ページに	ニ社告を	月1日を掲載する	るとと	製造事	業者	
2009/02/07	EL-90		り、基板 推定され	えの一部が焼掉	フョートした 員して異臭が	したものと	もに、, 交換を!	店頭 古水	ないる。	`、無傷	で点検	· =1) dd			
	ヤマハ(株)														
(事故発生地) 広島県	使用期間:不 明												(受付:2	010 <i>/</i> (ng /2n)
		(製品破技	昌)			(C1)							(又17.2	010,	,0,20,
2010-2067	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期侵	開(約10年	手以上)によ いる電解コン	り、電源ア	20	10 (ヹ ホーム/	平成22 ページに	2)年9	月1日 [,] - 掲載す	付け新るとと	製造事	***	
2009/02/28			液漏れし り、基板	ノ、基板上でう の一部が焼き	バる電解コンショートした 員して異臭が	ことによ		店頭告知	印を行い		で点検		表坦尹	未白	
	EL-90		推定され	る。											
	ヤマハ(株)														
(事故発生地) 静岡県	使用期間:不 明												(受付:2	010/0	08/20)
		(製品破技	員)			(C1)									

製品区分:	01.家庭用電気製品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故通	知 内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 朝受 作	通 计 年	知 月	者日
2010-2068	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから	異臭がした。		長期使用 ンプ基板に値 液漏れし、基	(約10年	以上) によ る電解コン	り、電源ア デンサーが	聞及びフ	10(平 ホームペ	ージに	社告を	掲載す	るとと	製造	事業者	<u>-</u>	
2009/05/11	EL-90				液漏れし、 り、基板の- 推定される。	−部が焼損	ョートした して異臭が	ことによしたものと	もに、原交換を見	吉頭告知 実施して		、無價	で点検	・部品・				
	ヤマハ(株)																	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明														(受付:	2010	/08/2	.0)
			(製品破	損)				(C1)										
2010-2069	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから	異臭がした。		ンプ基板に位	吏用してい	以上)によ る電解コン	デンサーが	聞及び7	10(平 ホームペ	ージに	社告を	掲載す	るとと	製造	事業者	<u>-</u>	
2009/05/19	EL-90				液漏れし、 り、基板の- 推定される。	一部が焼損			もに、原交換を見	吉頭告知 実施して		、無價	で点検	・部品・				
	ヤマハ(株)																	
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明														(受付:	2010	/08/2	0)
			(製品破	(損)				(C1)										
2010-2070	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから	異臭がした。		長期使用 ンプ基板に値 液漏れし、基	(約10年	以上)による電解コン	り、電源ア デンサーが	聞及びっ	10(平 ホームペ	ージに	社告を	掲載す	るとと	製造	事業者	<u>.</u>	
2009/07/09	EL-90				液漏れし、 り、基板の- 推定される。	−部が焼損	ョートしたして異臭が	したものと		吉頭告知 実施して		、無貨	で点検	一品品				
	ヤマハ(株)																	
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明														(受付:	2010	/08/2	0)
			(製品破	(損)				(C1)										
2010-2071	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから	発煙した。		ンプ基板に値	吏用してい	以上)による電解コン	デンサーが	聞及びフ	10(平 ホームペ	ージにフ	社告を	掲載す	るとと	製造	事業者	<u>.</u>	
2009/07/21	EL-70				液漏れし、 り、基板の- 定される。	を放工でシー部が焼損	して発煙し	たものと推		吉頭告知 実施して		、無惧	で点快	. * 市) 柏				
	ヤマハ(株)																	
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不明														(受付:	2010	/08/2	0)
			(製品破	損)				(C1)										

2010-2072	製品区分:	01.家庭用電気製品															
2009/07/16 1	管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	通 年	知 者月 日
日	2010-2072	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭が	した。	ンプ基板に使	吏用してい	る電解コン	゚゚゙デンサーが	聞及びた	ホーム/	ページに	ニ社告を	を掲載す	るとと	製造事	業者	
ですの	2009/07/16	FI -90			り、基板の-	-部が焼損	ョートしたして異臭が	じしたものと					員で点種	品牌・			
(学科を発生地) 病主異 使用期間: 不 明 (製品破損) (C1) 2010-2073																	
第五県 使用期間:不明 (製品破損) (2010/08/20) (製品破損) (型の) (型の) (製品破損) (型の) (型の)	(事故発生地)	ヤマハ(株)															
2010-2073 実際(電子オルガン)		使用期間:不 明													(受付:2	2010/	(08/20)
2010-2075 2009/08/05 EL-90			(事	以品破損)				(C1)									
(事故発生地)	2010-2073	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭が	した。	ンプ基板に使	使用してい	る電解コン	デンサーが	聞及びた	ホームイ	ページに	社告を	を掲載す	るとと	製造事	業者	
(事放発生地) 東京都 (世月期間:不 明 (製品破損) (C1) 2010-2074 2009/08/06 楽器(電子オルガン) 電子オルガンから異臭がした。 長期使用(約10年以上)により、電源ア ンプ基所に受用している電解コンデンサーが 液漏れ、基板にで3-1トしたとした。 性定される。 2010 (平成22) 年9月1日付付新 もに、原理の大・一人ページに社会と掲載するとと もに、原理のい、無信で点検・部品 もに、原理のい、無信で点検・部品 を提供できれる。 製造事業者 (季枚発生地) 干菓県 使用期間:不 明 (製品破損) (C1) 2010-2075 2009/09/24 EL-70 楽器(電子オルガン) 電子オルガンから異臭がした。 ・プスポれに「基地にで3-1トことにより、 権定される。 (受付・2010/08/20) (季故発生地) 日日期間:不 明 (要付・2010/08/20) を実施している。	2009/08/05	FI -90			り、基板の一	一部が焼損							員で点種	品牌・			
(要付・2010/08/20) 2010-2074 楽器 (電子オルガン) 電子オルガンから異臭がした。																	
東京都 使用期間:不 明 (製品破損) (C1) (ででは、1000/08/20) (で使用にないる電解コンデンサーが、注意している。		ヤマハ(株)															
(製品破損) (C1) 2010-2074		使用期間:不 明													(受付:2	2010/	′08/20)
2010-2074 楽器 (電子オルガン)			(歩	以品破損)				(C1)									
2019/08/06 EL-90	2010-2074	楽器(電子オルガン)			長期使用 ンプ基板に値	(約10年 使用してい	以上)によ る電解コン	りの雷源ア	20 聞及び	ホームイ	ページに	対告を	お掲載す	るとと	製造事	業者	
ヤマハ (株) 2010-2075 2009/09/24 楽器 (電子オルガン) 電子オルガンから異臭がした。 長期使用(約10年以上)により、電源アンプ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して異臭がしたものと推定される。 2010 (平成22) 年9月1日付け新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、無償で点検・部品を表している。 製造事業者 (事故発生地) 下東宇間 (毎日期間・不 明 (毎日期間・不 明)	2009/08/06				り、基板の-	-部が焼損	ョートした して異臭が	ことによいしたものと	もに、反交換を	店頭告知	印を行い	ヽ、無償	賞で点検	・部品	20,22.9	· >/< L	
(事故発生地) 千葉県 使用期間:不 明 (製品破損) (C1) 2010-2075 楽器 (電子オルガン) 電子オルガンから異臭がした。 長期使用(約10年以上)により、電源アンプ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して異臭がしたものと推定される。 セマハ (株) (事故発生地) たま 明 使用期間: 不 明 使用期間: 不 明		EL-90			推定でもる。												
千葉県 使用期間:不 明 (製品破損) (C1) 2010-2075 2009/09/24 楽器 (電子オルガン) 電子オルガンから異臭がした。 長期使用(約10年以上)により、電源アンブ基板に使用している電解コンデンサーが関係がホームページに社告を掲載するとと液漏系したことにより、基板しでショートしたことにより、振頭告知を行い、無償で点検・部品交換を実施している。 製造事業者 **セマハ(株) ヤマハ(株) (事故発生地) (事故発生地) (事故発生地) (事故発生地)		ヤマハ(株)															
(製品破損) (C1) 2010-2075 楽器(電子オルガン) 電子オルガンから異臭がした。 長期使用(約10年以上)により、電源アンプ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して異臭がしたものと推定される。 セマハ (株) (事故発生地) 使用期間:不、明		住田知思, 于															
2010-2075 楽器 (電子オルガン) 電子オルガンから異臭がした。 長期使用(約10年以上)により、電源アンブ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して異臭がしたものと性定される。 セマハ(株) (事故発生地) (事故秘述)	十葉県														(受付:2	2010/	08/20)
2016 2073 2017 2073 20			(\$	以品破損)				(C1)									
2009/09/24	2010-2075	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭が	した。	ンプ基板に依	使用してい	る電解コン	<i>、</i> デンサーが	聞及びた	ホーム/	ページに	ニ社告を	を掲載す	るとと	製造事	業者	
ヤマハ(株) (事故発生地) - ちまま - 体田期間・不 - 明	2009/09/24	EL-70			り、基板の-	-部が焼損	して異臭が	じたものと					良い思想	1000			
(事故発生地) 																	
		ヤマハ(株)															
		使用期間:不 明													(受付:2	2010/	′08/20)
(製品破損) (C1)			(隻	製品破損)				(C1)									

	01.家庭用電気製品		1			
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通 知 内 容	事 故	原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-2076	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	┃ンプ基板に使用し	〇年以上)により、電源7 ている電解コンデンサーカ	ヾ┃聞及びホームページに社告を掲載すると	と 製造事業者
2009/10/16	51.00		▼液漏れし、基板上²り、基板の一部がり推定される。	でショートしたことによ 焼損して異臭がしたものと	│ もに、店頭告知を行い、無償で点検・部 : │ 交換を実施している。 │	品
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明					(受付:2010/08/20)
		(製品破損)		(C1		(安刊.2010/06/20)
2010-2077	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用(約1)	○年以上)により、電源ア ている電解コンデンサーカ	7 2010 (平成22) 年9月1日付け 「聞及びホームページに社告を掲載すると	新 と 製造事業者
2009/10/22			→ 液漏れし、基板上 ⁻	でショートしたことによ 焼損して異臭がしたものと	■ おに、店頭告知を行い、無償で点検・部	
	EL-70		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明					(E 11 0040 (00 (00)
NAME OF THE PROPERTY OF THE PR		(製品破損)		(C1)	(受付:2010/08/20)
2010-2078	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	長期使用(約1	 〇年以上)により、電源ア ている電解コンデンサーカ	7 2010 (平成22) 年9月1日付け	新
2009/10/27			液漏れし、基板上 り、基板の一部が	ている电解コンテンリール でショートしたことによ 焼損して異臭がしたものと	もに、店頭告知を行い、無償で点検・部	
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明					
人似桁		(製品破損)		(C1		(受付:2010/08/20)
2010-2079	楽器(電子オルガン)	(製品破損 / 電子オルガンから異臭がした。	長期使用 (約1)	 ○年以上)により、電源ア ている電解コンデンサーカ		新
2009/12/15			→ ンフ基板に使用して 液漏れし、基板上で り、基板の一部が	ている電解コンデンサーか でショートしたことによ 焼損して異臭がしたものと	 聞及びホームページに社告を掲載するともに、店頭告知を行い、無償で点検・部立交換を実施している。	
	EL-90		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地)	(+ m +n ss					
愛知県	使用期間:不 明					(受付:2010/08/20)
		(製品破損))	(C1)	

	01.家庭用電気製品		1			
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知 内 容	事 故	原因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-2080	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから異臭がした。	┃ ンプ基板に使用し	〇年以上)により、電源でいる電解コンデンサー	が┃聞及びホームページに社告を掲載するとと	製造事業者
2009/11/28			り、基板の一部が	でショートしたことによ 焼損して異臭がしたもの	│ もに、店頭告知を行い、無償で点検・部品と│ 交換を実施している。	
	EL-70		推定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地)	使用期間:不一明					
千葉県		/ I+++ / I		(0.4		(受付:2010/08/20)
		(被害なし)		(C1	·	
2010-2081	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから発煙した。	ンプ基板に使用し	〇年以上)により、電源 ている電解コンデンサー:	が┃間及びホームページに社告を掲載するとと	製造事業者
2010/05/21	EL-90		液漏れし、垂似エ り、基板の一部が 定される。	でショートしたことによ 焼損して発煙したものと	は 大学を実施している。	
	LL-90		,221100			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地)	住田 40 88 . 子 10					
静岡県	使用期間:不明					(受付:2010/08/20)
		(製品破損))	(C1)	
2010-2082	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから発煙した。	1 ンプ基板に使用し	0年以上)により、電源 ている電解コンデンサー	が┃聞及びホームページに社告を掲載するとと	製造事業者
2010/06/07			り、基板の一部が	でショートしたことによ 焼損して発煙したものと	│ もに、店頭告知を行い、無償で点検・部品 惟 │ 交換を実施している。	
	EL-90		定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地)						
山梨県	使用期間:不明					(受付:2010/08/20)
		(製品破損))	(C1)	
2010-2083	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから発煙した。	長期使用(約1 ンプ基板に使用し	〇年以上)により、電源でいる電解コンデンサー	ア 2010(平成22)年9月1日付け新が 聞及びホームページに社告を掲載するとと	製造事業者
2010/07/12			★液漏れし、基板上 は、基板の一部が、	でショートしたことによ 焼損して発煙したものと	│ もに、店頭告知を行い、無償で点検・部品 惟│交換を実施している。	
	EL-90		定される。			
	ヤマハ(株)					
(事故発生地)						
山口県	使用期間:不 明					(受付:2010/08/20)
		(製品破損))	(C1)	

製品区分:	01.家庭用電気製品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情奏	服 道 有	知 月	者日
2010-2084	楽器(電子オルガン)	電子オルガンから発煙	した。		長期使用 ンプ基板に 液漏れし、基	(約10年	以上)による電解コン	り、電源アデンサーが	聞及び7	10(平 ホームペ	ページに	社告を	掲載す	るとと	製造	事業者	<u> </u>	
2010/08/03	EL-90				ル	●部が焼損	って発煙し	たものと推	もに、原交換を調			· . # 15	では多	6 . bhuu				
	ヤマハ(株)																	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明														(受付	:2010	/08/2	20)
			(製品破損	損)				(C1)										
2010-2207	楽器(電子オルガン)	演奏中の電子オルガンた。	から発煙し		ンプ基板に使	即してい	以上) によ る電解コン	デンサーが	聞及び7	10(平 ホームペ	ページに	社告を	掲載す	るとと	製造	事業者	Í	
2010/08/00	EL-70				液漏れし、基 り、基板の- 定される。	≧板上でン −部が焼損	ョートしたして発煙し	たものと推	もに、原交換を調			、無價	で点種	. 新品				
	ヤマハ(株)																	
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明														(受付	:2010	/08/2	27)
			(製品破技	損)				(C1)										
2010-2377	空気清浄機	使用中の空気清浄機が 発煙した。	ら異音がし		ルターに接触	虫すること	部の放電線により、導	電性物質が	20 の新聞』 集塵フ	10(平 及びホー	- /、ペー	ジに対	生を掲	載し	輸入	事業者	Í	
2010/08/28	ACM75J-W				集塵フィルタ ターと脱臭フ 発火したも <i>0</i>	7ィルター	の間で放電	乗座フィル が発生し、	集塵用語	電極に交 年4月9	₹換修理)日に経	!を行っ 済産業	ている 賃省は注	。ま				
	ダイキン工業(株)																	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1年6か月														(受付	:2010	/09/0)8)
			(製品破損	損)				(A1)										
2010-2651	空気清浄機	運転開始数分後に「ほがした。機器の運転を止 部を確認したところ、ゆ	.め、機器の	の内	当該製品 <i>の</i> ルターに接触 集塵フィルタ	虫すること	部の放電線により、導	電性物質が	20 新聞及で 塵フィ!	バホーム	ページ	に計告	を掲載	日付けなり、集	輸入	事業者	Í	
2010/09/15	MC709B-W	火が見えたため、前面/ 雑誌で叩いて消火した。	ネルを開け	ナ、	来座フィルク ターと脱臭う 発火したも <i>0</i>	7ィルター	の間で放電	が発生し、	産用電標 屋用電標 日年4月	亟に交換 目 9 日に	®理を □経済産	行って 業省は	こいる。	また、				
	ダイキン工業(株)																	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約2年														(受付	:2010	/09/:	29)
			(製品破損	損)				(A1)										

	UI.多庭用電気製品 	T		1								
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内 容	事故	原 因		再 発	防	止	昔 置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2010-1256	空気清浄機	洗おうとしたところ	ガラス製ボウルを 、突然割れ、指に	事故品が事業者に 手できないことから	よって破棄されてる、調査できなかった。		事故品が 能であるた	入手できため、措置に	いことか よとれなか	ら、調査不 った。	消費者も	ンター
2010/06/16		裂傷を負った。										
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約7か月										/ - / 00	
和亚尔	(27) (37) (1) (37) (37)		(軽傷)			(G2)					(受付:20	10/07/02)
2010-2885	携帯CDプレーヤー(付属乾	CDプレーヤーを	乾電池ケースに接	乾電池ケースの出	カコードの材質及1	が構造	2003	(平成15	5)年11	月19日、 14日付け		
2010/07/12	電池ケース)	続して使用していた ケースが発熱して変 ていた鞄の一部が溶	形し、近くに置い	の不良により、使用 等の機械的ストレス 線・ショート	で出力コードの芯約	線が断	l ホームペー	ジに社告す	₽掲載	哲雷池ケー	輸入事業	者
	EBP-25	CV /CTBV HP/0 /H	JA 0720	線・ショートし、装 で放電し、乾電池が 池ケースが熱変形し	異常発熱したため、 、鞄が溶損したもの	乾電のと推	スを な え こ こ こ こ こ こ こ こ に に に に に に に に に に に に に	ツノの里剝	となお知ら	せのタイト		
	ソニーイーエムシーエス(株)			定される。 			ル上位に掲 ンの店頭に 置を実施し	案内ポスタ	サービスマーを掲示	ステーショ 等の追加措		
(事故発生地)	#E====================================						直と久泥 ひ					
東京都	使用期間:約2年11か月										(受付:20	10/10/26)
			(拡大被害)			(A1)						
2010-2696	携帯電話機	就寝中、頬に火傷 の間に携帯電話機を	を負った。腕と頬 挟んで寝ていた。	れはなく、通話など	バッテリーに液漏れの機能も正常に動作	作し、	事故原因 なかった。	が不明でも	5るため、	措置はとれ	製造事業	者
2010/08/17				再現試験で異常発熱 ら、原因の特定はで	は認められないこ。 きなかった。	とか						
(事故発生地) 福島県	使用期間:約1年4か月										(巫什:20	10/10/04)
			(軽傷)			(G1)					(文刊.20	10/10/04/
2010-2795	携帯電話機	パソコンに接続し 話機が熱くなり、子	て使用中の携帯電	本体に発熱の痕や れはなく、通話など	バッテリーに液漏るの機能も正常に動作	れ、膨 作し	事故原因なかった。	が不明でも	5るため、	措置はとれ	製造事業	者
2010/09/08		負った。	, J J \ 180 C	再現試験で異常発熱ら、原因の特定はで	は認められないこ。		0.72 2 720					. 🗆
(事故発生地) 東京都	使用期間:約9か月											
朱水旬)											(受付:20	10/10/15)
			(軽傷)			(G1)						

	01.家庭用電気製品							1												
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情幸受作	日 通	知 者 月 日
2010-2796 2010/09/09	携帯電話機		ズボンの 電話機が熱 なった。	のポケッ 熱くなり、	トに入れ 、足のが	れていた 支膚が赤	携帯く	本体に発えればなく、う再現試験でいる。原因の	通話などσ 異常発熱は)機能も正常 は認められた	よいことか	事故/ なかっ/		不明であ	らるため	、措置は	はとれ	輸入	事業者	
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明					(軽	傷)				(G1)							(受付	:2010	/10/15)
2010-2478	携帯発電機		携帯発電 漏れ、車の	電機の燃料	料タング	クから燃	123 /	田一ぃプル	(草宓産カ	_そ リェチレン	斗ホース接続 ン樹脂製)の	のホー	10(エ	平成 2 2 ジに社告	?) 年9	月21日 し、燃料	日付け	製造:	事業者	·
2010/07/30	G140IS 富士重工業(株)					_v		根元が破損 おっぱい 根元が破り でいまい でいまい でんしょう でんしょう かいき はいい といい といい しょい あり いい はい いい	し 破電機 間 は は 間 は ま の の の の の の の の の の の の の	運転時の扱う を は 受きに障害物 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	表動等が当該 生定さある状態 内に回り昇する	ス接続所た燃料が	用ニッ ユ	プルの材	質及び	形状を多している	変更し		, , , , _L	
(事故発生地)	苗工里工未(休)							響したと推り	定される。											
福岡県	使用期間:約1年																	(受付	:2010	/09/21)
					(拡大被	害)				(A1)									
2010-2481	携帯発電機		携帯発電	電機の燃料	料タング	クの出口	ニッ	用ニップル	(高密度オ	ポリエチレ ン	斗ホース接続 √樹脂製)の 最動等が当該	のホーム	ムペーシ	ジに社告	を掲載	月21日 し、燃料 形状を変	↓ ホー	製造	事業者	<u>.</u>
2005/11/00	IEG1400M-R							部に加わりる なお、発電	破損に至っ 電機周辺近 と 排気區	ったものと推 近傍に障害物 が発電機内	推定される。 勿がある状態 内に回り込	た燃料	タンクイ	への交換	を実施	している	5.			
	富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推り	この際 <i>の</i> 定される。)熱影響も強	常に上昇する 強度低下に影									
(事故発生地) 石川県	使用期間:不 明																	(受付	:2010	/09/21)
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2482	携帯発電機		携帯発電 漏れた。	電機の燃料	料タング	クから燃	料が	当該機は別用ニップル	然料タンク (高密度オ	ア下部の燃料	斗ホース接続 ン樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	ジに社告	を掲載	月21日し、燃料	4ホー	製造	事業者	†
2007/02/00	IEG1400M-R 富士重工業(株)							部に加わりる なお、発 で使用する。 み、ニップ	破損に至っ 電機周辺近 と、排気厘 ル部周囲の	ったものと挑 丘傍に障害物 風が発電機内 D温度が異常	表動等が当る影響をある。 を対している。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがし	大接続がた燃料が	Ħ — ツ <i>.</i> タンク ′	ノルのを接	質及び換を実施	形状を変している	E E E E E E E E E E E E E E			
(事故発生地) 広島県	使用期間:不 明																	(受付	:2010	/09/21)
					(製品破	損)				(A1)		_	_	_			12411		, = . 7

製品区分:	01.家庭用電気製	벎																			
管 理 番 号 事故発生年月日		名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情幸受付	通 于 年	知 月	者日
2010-2483	携帯発電機		携帯発電	機の燃料	タンク	が破損	L	田一ップル	(喜宓度ポ	リエチレン	ホース接続が樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社 ´	告を掲載	載し、 増		製造	事業者	<u>k</u>	
2005/10/00	IEG1400M-R							R R R R R R R R R R R R R R R R R R R	関損に至っ 配機周辺近 :、排気風	たものと推 傍に障害物 が発電機内	E定される。 Jがある状態 Jに回り込				材質及€ 換を実放		E変更し Nる。				
	富士重工業(株)							み、ニップル ことがあり、 響したと推定	この際の	熱影響も強	は度低下に影										
(事故発生地) 不明	使用期間:不明																	(巫从	2010	/09/:	21)
					(製品破	!損)				(A1)							('হ'1)	.2010	/09/	21)
2010-2484	携帯発電機		携帯発電視		タンク	の出口	ニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	↓ホース接続 √樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社会	告を掲載	載し、 炒	日付け	製造	事業者	<u>·</u>	
2005/10/00	IEG1400M-R							根元が破損し部にからいるでは、これではいる。これでは、これででは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	対損に至っ 記機周辺近 ∶、排気風	たものと推 傍に障害物 が発電機内	能定される。 がある状態 同に回り込	ス接続	サニッ	ブルの;	材質及で 換を実別	が形状を	変更し				
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の これる。	熱影響も強	度低下に影										
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明																	(受付	2010	/09/2	21)
					(製品破	(損)				(A1)										
2010-2485	携帯発電機		携帯発電標 プルが折損	機の燃料 した。	タンク	の出口	ニッ	当該機は燃 用ニップル (根元が破損し	(喜宓度ポ	リェチレン	ホース接続 樹脂製)の	20 のホー ス接続	ムペー	ジに社	2)年9 告を掲載	むし. 悛	*料ホー	製造	事業者	<u>k</u>	
2007/10/00	IEG1400M-R							で使用すると み、ニップル	関損に至っ ■機周辺近	たものと推 傍に障害物	定される。 がある状態	た燃料	タンク	への交	換を実施	をしてし	1多更し				
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	食度低下に影										
(事故発生地) 長崎県	使用期間:不 明																	(受付	2010	/09/	21)
					(製品破	(損)				(A1)							(21)	2010	, 00, 1	-17
2010-2486	携帯発電機		携帯発電	機の燃料した。	タンク	の出口	ニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	↓ホース接続 √樹脂製)の	のホー	ムペー	ジに社会	告を掲載	せし、 炒	日付け 燃料ホー	製造	事業者	<u> </u>	
2009/04/00								根元が破損し部に加わり破	っており、 対損に至っ	運転時の振たものと推	動等が当該	ス接続た燃料	用ニッ タンク	プルの? への交:	材質及で 換を実施	バ形状を 短してし	を変更し				
	IEG1400M-R 富士重工業(株)							でみことという。そのこのでは、というでは、というできます。これでは、というできます。	〖機周辺近 ∶、排気風 ∠部周囲の この際の	傍に障害物 が発電機内 温度が異常	7がある状態 7に回り込 7に上昇する						- 0				
(事故発生地)								昔したと推及	こ て1いる。												
不明	使用期間:不明																	(受付	2010	/09/2	21)
					(製品破	(損)				(A1)										

	01.家庭用電気製品																			
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2487 2006/05/00	携帯発電機 IEG1400M-R		携帯発電プルが折割	≣機の燃料 員した。	料タング	の出口	ニッ	用ニップル 根元が破損し 部に加わり砂	(高の (この (この (この (この (この (この (この (こ	ぱりエチレン 運転のたけのと指 たりにできれる はが発展が はなる。	動等が当該 定されるよう がある状 に Dice La	20 のホー』 ス接続所 た燃料	ムペーシ 用ニッフ	ジに社会 プルのホ	告を掲載 才質及ひ	哉し、燃 バ形状を	変更し	製造	事業者	
(事故発生地) 東京都	富士重工業(株) 使用期間:不 明				(製品破	損)	響したと推気	この際の	が設置で	(A1)							(受付::	2010,	/09/21)
2010-2488 2008/10/00	携帯発電機 IEG1400M-R 富士重工業(株)		携帯発電た。	≣機の燃米	はタンク	7が破損	٦	用根部 でみこ響 割工にな使、とし 該ッが加お用ニがた 機プ破り、すッあと しい買り しい買り り、気	(こ) 皮配にしている では、 では、 では機、 部の では は 別の のの のの ののの のののののののののののののののののののの	∛リエチレン 運転のに でのと で で で で で で で で で で で で で で で で で で	動等が当該 定される状 で回りに回りに では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	20 のホーム ス接続 た燃料	ムペーシ 用ニッフ	ジに社台 プルのホ	告を掲載 才質及€	哉し、燃 バ形状を	変更し	製造	事業者	
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明				(製品破	損)				(A1)							(受付::	2010,	/09/21)
2010-2489 2007/12/00	携帯発電機 IEG1400M-R 富士重工業(株)		携帯発電漏れた。	≣機の燃米	料タン?	7から燃料	料が	用ニップル 根元が破損し 部に加わりむ	(高密度ホンカリンで で は は は で は で で で で で で で で で で で で で	∜リエチレン 運転時の振 たものと推 使に障害物 けが発電機内	動等が当該定される。 がある状態	20 のホー』 ス接続月 た燃料タ	ムペーシ 用ニップ	ジに社台 プルのホ	告を掲載 才質及∪	哉し、燃 バ形状を	変更し	製造事	事業者	
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明				(製品破	損)				(A1)							(受付:	2010,	/09/21)
2010-2490	携帯発電機		携帯発電 漏れた。	≣機の燃料	4タンク	フから燃料	料が	当該機は燃用ニップル	燃料タンク (高密度オ	下部の燃料	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	ジに社会	告を掲載	はし、燃	日付け	製造事	事業者	
2007/01/00	IEG1400M-R 富士重工業(株)							根部でみこ響元にな使、としていながかなり、すっかとしましいがとしているとしているという。	皮損に至っ 電機周辺近 に部の原 のこの際の この際の	たものと推 傍に障害物 lが発電機内)温度が異常	定される。 がある状態 に回り込 に上昇する	ス接続別た燃料が	Ħニッコ タンクイ	ノルの村への交換	7買及て 換を実施	が状を	:変更し Nる。			
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明				(製品破	揾 \.				(A1)							(受付::	2010,	/09/21)
	I .				(4×111 11以)尺 /				(71)									

製品区分:	01.家庭用電気製	<u> </u>																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-2491	携帯発電機		携帯発電	機の燃料	タンク	が破損	J	当該機は燃料用ニップル(高	料タンク	下部の燃料リエチレン	ホース接続樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	平成 2 2	₹を掲載	えし、燃	料ホー	製造事	業者	
2007/09/00	IEG1400M-R							根元が破損してが破りている。 おいま はいま はいま はいま ないま でき はいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	損に至った 幾周辺近位 排気風だ	たものと推 傍に障害物 が発電機内	定される。 がある状態 に回り込	ス接続用た燃料タ	Ħ二ツ <i>-</i> タンクイ	ノルの私への交換	7質及り と実施	が形状を	:変更し vる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、こ	この際の熱											
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	′09/21)
					(製品破	(損)				(A1)									
2010-2492	携帯発電機		携帯発電標 プルが折損		タンク	の出口	ニッ	当該機は燃料用ニップル(高	高密度ポ	リエチレン	樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	平成22	を掲載	えし、燃	料ホー	製造事	業者	
2009/09/00	IEG1400M-R							根元が破損しておいれている。 ない おいかい ない ない のい ない かい こい プル きん いい かい こい プル きん いい かい	貴に至った 機周辺近位 排気風だ 部周囲の流	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 pがある状態 pに回り込 pに上昇する	ス接続用た燃料タ								
	富士重工業(株)							ことがあり、こ響したと推定さ	この際の熱	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	(損)				(A1)									
2010-2493	携帯発電機		携帯発電相プルが折損		タンク	の出口	ニッ	当該機は燃料用ニップル(高	料タンク [*] 高密度ポ	下部の燃料 リエチレン	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	平成 2 2 ジに社告	を掲載	i し. 炒	料ホー	製造事	業者	
2007/12/00	IEG1400M-R							根元が破損してが破りている。 おいれた。 おいれた。 ないは、 ないは、 ないは、 ないは、 ないは、 ないは、 ないは、 ないは、	ており、う 損に至った 機周辺近付 排気風に 部周囲のご	運転時の振 たものと推 傍に障害物 発電機内 温度が異常	動等が当該 定される状態 に回り込む に L L 見する	ス接続用た燃料タ	用ニッフ タンクイ	ブルの材 への交換	対質及び 製を実施	形状を	で更しいる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、ことがあり、こ	この際の乳	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	(損)				(A1)									
2010-2494	携帯発電機		携帯発電材 プルが折損		タンク	の出口	ニッ	当該機は燃料 用ニップル(高 根元が破損して	高密度ポ	リエチレン	樹脂製)の	201 のホー <i>I</i> ス接続用	ムペーシ	ジに社告	を掲載	えし、 燃	日付け料ホー	製造事	業者	
2007/08/00	IEG1400M-R							根部 でみこ響い でみこ響い でみこ響い かんこい かんしゅう でんしん でんしん でんしん さいかん さいかん とした かんこい かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	貴に至った 機周辺近位 排気風に 部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 Iがある状態 Iに回り込	た燃料タ	ョーツィ タンクイ	ンルのを への交接	東区の	いかな	. 及史 し いる。			
(事故発生地)	田工生工未(竹)							響したと推定る	される。											
長崎県	使用期間:不明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	(損)				(A1)									

2010-2495 携帯発電機		ⅥӀ҈豕廷用電気製▮	нн										1								
2009/09/00	管 理 番 号 事故発生年月日	П	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報 受付	通年	知 者月 日
日本		携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料 した。	タンク	の出口	ニッ	用ニップル 根元が破損し 部に加わり	(高密度ホ ノており、 支損に至っ	ポリエチレン 運転時の振ったものと推	√樹脂製)の 長動等が当該 É定される。	┃のホー ┃ス接続	ムペー 用ニッ	·ジに社行 プルのス	告を掲載 材質及で	載し、燃 バ形状を	料ホー 変更し	製造事	事業者	
(受付 2010/09/21)									なお、発電 で使用すると み、ニップル ことがあり、	᠍機周辺近 :、排気属 レ部周囲の この際の	[傍に障害物]]が発電機内]温度が異常	がある状態 Pに回り込 をに上昇する									
使用期間: 不明	(事故発生地)	田工工工术(147)							響したと推り	Eされる。											
2010-2496 携帯発電機		使用期間:不 明				(制口砬	铝)				((受付::	2010,	/09/21)
2008/09/00 EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R 使用期間:不明 (製品破損) (人工) (人工		14 # 2\ = 14		##**	1-01/ - 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/ 1-01/				\/ =+ +66 / ± .bb		T #1 0 ###	, ,	0.0	10 (TT 4 0	0) /= 0	0 0 0 1				
(事故発生地) 不明 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2497 携帯発電機 (共和な) (製品破損) (A1) 2010-2497 携帯発電機 (大加が) (機能を対象の (人利) (受付・2010/09/21) (表質は、対象を発生地) 不明 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2498 携帯発電機 (共和な) (製品破損) (A1) 2010-2498 推帯発電機 (共和な) (製品破損) (A1) 2010-2498 推構発電機 (共和な) (製品破損) (A1) 2010-2498 推構発表 (共和な) (基础を) (基础を) (基础を) (表述) (表述) (表述) (表述) (表述) (表述) (表述) (表述	2010-2496	携带発電機 				ダンケ	/の出口-	_ッ	田ーップル	(草宓度ま	ミリ エチレン	/樹脂制)の	のホー	ムペー	ジに社会	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	業者	
(事故発生地) 不明 (規用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2497 携帯発電機 (機用発電機の燃料タンクの出ロニップルが折損した。 (製品破損) (A1) 2010-2497 提帯発電機 (機用発電機の燃料タンクの出ロニップルの構造しており、運動的制力を設定したものと推定される。 (要付・2010/09/21) (事故発生地) 不明 (模用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2498 携帯発電機 (現用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2498 携帯発電機 (現用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2498 (長日1400M-R (関用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2498 (基本を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	2008/09/00	IEG1400M-R							で使用するとみ、ニップル	:、 排気腫 レ部周囲 <i>の</i>	lか発電機内)温度が異常	引に回り込 に上昇する	た燃料	Rーフ タンク	への交	換を実施	をしてい	る。			
(製品破損) (製品破損) (((((((((((((((((((富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推定	この際の Eされる。)熱影響も強	は度低下に影									
2010-2497 携帯発電機		使用期間:不 明																	(受付::	2010,	/09/21)
カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ						(製品破	損)				(A1)									
2008/10/00 EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R	2010-2497	携帯発電機				タンク	の出口ュ	ニッ	用ニップル	(高密度ホ	ポリエチレン	/樹脂製)の	のホー	ムペー	ジに社会	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	■業者	
(事故発生地) 不明 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2498 携帯発電機 携帯発電機 が携帯発電機の燃料タンクの出口ニップルが折損した。原因を調査中。 関係 機関では、原因を調査中。 関係 機関では、原因を調査中。 関係 機関では、原因を調査中。 関係 機関では、原因を調査中。 関係 機関では、原因を調査中。 関係 機関では、原因を調査中。 関係 機関では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係では、原因を関係に対しており、運転時の振動等が当該では、原因を関係には、原因を、原因を、原因を、原因を、原因を、原因を、原因を、原因を、原因を、原因を	2008/10/00	IEG1400M-R							部に加わり研 なお、発電 で使用すると	ช損に至っ ■機周辺近 ・ 排気區	たものと推 接に障害物 が発雷機内	能定される。 別がある状態 コに回り込	た燃料	タンク	への交	M 貝 及 C 換 を 実 が	がしてい	多更しる。			
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学		富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推定	この際の Eされる。	熱影響も強	度低下に影									
(製品破損) 2010-2498 携帯発電機		(本田期間·太 明																			
2010-2498	1 H	医角颊间 : 1、 奶						,											(受付::	2010,	′09/21)
2008/08/00								_													
2008/08/00 IEG1400M-R 部に加わり破損に至ったものと推定される。なお、発電機周辺近傍に障害物がある状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップル部周囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。 た燃料タンクへの交換を実施している。 (事故発生地) 広島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)	2010-2498	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料 した。原	タンク 因を訓	7の出口ユ 間査中。	ニッ	当該機は燃用ニップル	燃料タンク (高密度オ	下部の燃料	ホース接続 樹脂製)の	のホー	ムペー	ジに社会	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	■業者	
で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップル部周囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。 (事故発生地) 広島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)	2008/08/00								根元が破損し 部に加わり	ノており、 女損に至っ	運転時の扱ったものと推	東動等が当該 能定される。	┃ス接続 ┃た燃料	用ニッ タンク	ブルの7 への交	材質及で 換を実施	が形状を 毎してい	·変更し ·る。			
(事故発生地) 広島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)									で使用するとみ、ニップル	:、 排気腫 レ部 周 用 <i>の</i>	lか発電機内)温度が異常	引に回り込 に上昇する						- 0			
広島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)	(+ 11.5% (1.11.)								響したと雅知	こされる。											
		使用期間:不 明																	(受付::	2010,	/09/21)
┃ (製品破損)┃ (A1)┃						(製品破	損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気製																				
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	改 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受	報う	通 知 年 月	者日
2010-2499	携帯発電機			電機の燃料 損した。原			ニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し 部に加わり破	(高密度ボ	ポリエチレン	ホース接続 対制に製)の 動等が当該	のホー. ス接続	ムペー 用ニッ	-ジに社 プルの	告を掲載 材質及で	載し、燃 び形状を	変更し	製造	事業	者	
2010/02/00	IEG1400M-R							┃ なお、発電 ┃ で使用すると	3機周辺近 ・ 排気属	「傍に障害物 『が発雷機内	別がある状態 コに回り込	た燃料	タンク	'への交	換を実力	施してい	いる 。				
	富士重工業(株)							み、ニッリル ことがあり、 響したと推定	この際の この際の Eされる。	漁影響も強	は度低下に影										
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明																	(受付	寸:201	0/09	/21)
					(製品破	損)				(A1)										
2010-2500	携帯発電機		携帯発 プルが折	電機の燃料 損した。	4タン・	クの出口	ニッ	用ニップル	(高密度ボ	ポリエチレン	オース接続 ・樹脂製)の	のホー	ムペー	-ジに社	告を掲載	鼣し、燃	日付け 数料ホー	製造	事業	者	
2009/08/00	IEG1400M-R							根部ではいるでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	: 、排気風 ン部周囲の	【か発電機内)温度が異常	引に回り込 に上昇する	た燃料	用ーツ タンク	への交	換を実施	が形状を	E変更し Nる。				
(富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推定	この際の Eされる。)熱影響も強	食度低下に影										
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付	寸:201	0/09	/21)
					(製品破	損)				(A1)										
2010-2501	携帯発電機		携帯発 プルが折	電機の燃料 損した。	4タン [,]	クの出口	ニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(喜宓産ポ	ポリェチレン	ホース接続 ・樹脂製)の	のホー	ムペー	-ジに社	2)年 告を掲載 材質及で	鼣し、燃	日付け 燃料ホー	製造	事業	者	
2008/08/00	IEG1400M-R							部に加わり碗 なお、発電 で使用すると み、ニップル	複損に至っ 1機周辺近 1、排気風 2部周囲の	o たものと推 f 傍に障害物 d が発電機内) 温度が異常	t定される。 がある状態 に回り込まに上昇する				換を実施						
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の この際の こされる。	熱影響も強	食度低下に影										
(事故発生地) 岡山県	使用期間:不 明																	(受付	寸:201	0/09	/21)
					(製品破	損)				(A1)										
2010-2502	携帯発電機		携帯発 漏れた。	電機の燃料				用ニップル	(高密度ポ	ポリエチレン	ホース接続・樹脂製)の	のホー	ムペー	-ジに社	告を掲載	鼣し、燃	日付け、料ホー	製造	事業	者	
2009/05/00								根元が破損し	っており、 披損に至っ	運転時の振ったものと推	慰等が当該 能定される。				材質及(換を実)		を変更し Nる。				
	EG1400M-R 富士重工業(株)							部でみこかりといる。から、10年のでのようである。から、10年のでのようである。これでは、といいのでは、といいのでは、10年ので	√部周囲の この際の)温度が異常	『に上昇する										
/ = + L 2 V, 4E 10L \								響したと推定	こされる。												
(事故発生地) 群馬県	使用期間:不 明																	(受付	寸:201	0/09	/21)
					(製品破	損)				(A1)										

	UI.家庭用電気製品			1							
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内 容	事 故	原 因	再	発 防	ī 止	措置	情報通知受付年月	者日
2010-2503	携帯発電機 IEG1400M-R 富士重工業 (株)	携帯発電機の燃料た。	料タンクが破損し	用ニップル(高密度 根元が破損して 根元が破損して が破損して が破損ので をおり で使用 が の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ク下部の燃料ホ市部の燃料ホート ポリエ手のの燃料ホート ボリエを でした。 できれるので が発すがに回上 がいた は がいた は がいた は が が に の が に の が と に で で き 物 が に の と き 物 が に の と き で き も の を き で が に の と に で き で 、 を は で に り に し に し に と に し に し に と し に し に し に し に	か のホー 亥 ス接続 。 た燃料 態	ムページに	社告を掲載 の材質及び	月21日付け 記し、燃料ホー 形状を変更し 記している。	製造事業者	
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明		(製品破損)	皆したと推定される。	° (A					(受付:2010/09/	'21)
2010-2504 2009/05/00	携帯発電機 IEG1400M-R	携帯発電機の燃ジルが折損した。	料タンクの出口ニッ	用ニップル(高密度 根元が破損しては 部に加わ、発電機関 を使用すると で使用すっプル で、 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	クポステンス クリス から	の ホー 亥 ス接続 た燃料 8	ムページに	社告を掲載 の材質及び	月21日付け なし、燃料ホー が形状を変更し でしている。	製造事業者	
(事故発生地) 不明	富士重工業(株) 使用期間:不明		(製品破損)	響したと推定される。						(受付:2010/09/	'21)
2010-2505	携帯発電機 IEG1400M-R 富士重工業(株)	携帯発電機の燃デルが折損した。	料タンクの出口ニッ	用ニップル(高密度) で使用に対するというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ク下部の燃料ホ市と ポリエ転いの燃料ホー製 ルルルでは動物には動物に では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	の のホー 亥 ス接続 た燃料 態	ムページに	社告を掲載 の材質及び	月21日付け 記し、燃料ホー ボ形状を変更し 記している。	製造事業者	
(事故発生地) 長崎県	使用期間:不 明		(製品破損)		(A ⁻)				(受付:2010/09/	'21)
2010-2506	携帯発電機	携帯発電機の燃料 プルが折損した。	料タンクの出口ニッ	当該機は燃料タン 用ニップル(高密度)	ク下部の燃料ホース接 ポリエチレン樹脂製)	売 20 のホー	ムページに	社告を掲載	月21日付け むし、燃料ホー	製造事業者	
2007/09/00	IEG1400M-R 富士重工業(株)			根元が破損しており部に加わり破損に至った。 おいの 発電機周辺 で使用すると、排気 みいこのプル部周囲	、運転時の振動等が当 ったをできれている 近傍がとでいる 近傍が発電機内にに上 風の温度を の動影響も強度低下して の	亥 ス接続 た燃料 態 る	用ニップル タンクへの?	の材質及び 交換を実施	ĭ形状を変更し ₫している。		
(事故発生地) 長崎県	使用期間:不明		(製品破損)		(A)				(受付:2010/09/	'21)

製品区分:	01.家庭用電気製	苗																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2507	携帯発電機		携帯発電	機の燃料 した。	タンク	の出口	コニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料リエチレン	ホース接続樹脂製)の	20 のホー」 ス接続	ムペー	平成22	告を掲載	せし、燃	料ホー	製造事	業者	
2007/10/00	IEG1400M-R							低元が吸損で 部に加わい発電 で使用すると み、ニップル	対損に至っ ፪機周辺近 ≤、排気風	たものと推 傍に障害物 が発電機内	定される。 がある状態 に回り込	た燃料が	サーツタンク・	への交換	対見及に 換を実施	がしてい	変更し			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の											
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-2508	携帯発電機		携帯発電		タンク	の出口	コニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン		20 のホー」 ス接続	ムペー	平成 2 2 ジに社会	告を掲載	せし、 燃	料ホー	製造事	業者	
2008/10/00	IEG1400M-R							根元が破損し部にないのでは、これではいる。これでは、これではいる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	捜損に至っ ≣機周辺近 ∶、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 pがある状態 pに回り込 pに上昇する	た燃料								
	富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推定	この際の Eされる。	熱影響も強	後低下に影									
(事故発生地) 鹿児島県	使用期間:不 明																	(受付:2	.010	(09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-2509	携帯発電機		携帯発電	機の燃料 した。	タンク	の出口	コニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	20 のホー』 ス接続	ムペー	平成22	きを掲載	せし、 燃	料ホー	製造事	業者	
2007/08/00	IEG1400M-R							低れが破りで 部に加わ、発電 で使用すると み、ニップル	皮損に至っ ■機周辺近	たものと推 傍に障害物	定される。	た燃料	サーツ タンク·	への交割	めを実施	をしてい	る。			
	富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 鹿児島県	使用期間:不 明																	(受付:2	.010/	(09/21)
					(製品碗	支損)				(A1)									
2010-2510	携帯発電機		携帯発電		タンク	の出口	コニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(喜密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	20 のホー』 ス接続	ムペー	ジに社会	ちを 掲載	むし、燃	日付け料ホー	製造事	業者	
0000/00/00	IEG1400M-R							部に加わり砧	皮損に至っ ፪機周辺近 ≤、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 Iがある状態 Iに回り込	た燃料	Bーツ タンク·	への交割	ッ 貝 及 С 換 を 実 旅	かしてい	. 及史 し Nる。			
	富士重工業(株)							響したと推定	言される。											
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									

	ⅥӀ҈豕廷用電気製▮																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	通 十 年	知 月
2010-2511	携带発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料した。	タンク	の出口:	ニッ	用ニップル 根元が破損し	(高密度ホ ノており、	ポリエチレン 運転時の振	・動等が当該	のホース接続	ムペー 用ニッ	平成2 ジに社 プルの	告を掲載 材質及で	閲し、燃 び形状を	料ホー変更し	製造	事業者	Í
2007/08/00	IEG1400M-R							で使用すると	■機周辺近 :、排気厘 レ部周囲σ	£傍に障害物 亂が発電機戍 ○温度が異常	nがある状態 Pに回り込 をに上昇する	た際科	サンケ	への交	揆を夫』	他してい	'ବି			
(富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の Eされる。)熱影響も強	低度低トに影									
(事故発生地) 鹿児島県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2512	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	ニッ	用ニップル 根元が破損し	(高密度ホ .ており	ポリエチレン 運転時の排	動生が当該	のホー	ムペー	平成2 ·ジに社 ′ プルの	告を掲載	鼣し、燃	料ホー	製造	事業者	Í
2007/10/00	IEG1400M-R							部に加わり硕 なお、発電 で使用すると み、ニップル	捜損に至っ ■機周辺近 :、排気厘 レ部周囲の	たものと推 任傍に障害物 乱が発電機内 0温度が異常	能定される。 かがある状態 可に回り込 なに上昇する	た燃料	ダンク	への交	換を実施	施してい	る。 る。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の Eされる。)熱影響も強	は 度低 トに影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2513	携帯発電機		携帯発電 漏れた。	機の燃料	タンク	から燃料	料が	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(高密度ホ	ポリエチレン	斗ホース接続 √樹脂製)の ≅動等が当該	のホー	ムペー	平成 2 ジに社 プルの	告を掲載	し、 炒	料ホー	製造	事業者	Í
2007/10/00	IEG1400M-R							部に加わり研 なお、発電 で使用すると	ช損に至っ ■機周辺近 ・ 排気區	たものと推 接に障害物 が発雷機内	性定される。 別がある状態 习に回り込	た燃料	タンク	への交	換を実施	施してい	る。			
	富士重工業(株)							み、とがあり、響したと推定	この際の こされる。	熱影響も強	放度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不明																	(巫科:	2010	/09/21
					(製品破	損)				(A1)							(Z)).	2010	/ 03/ 2
2010-2514	携帯発電機		携帯発電 た。	機の燃料	タンク	が破損し	L	当該機は燃 用ニップル	燃料タンク (高密度ホ	ア部の燃料	ネホース接続 ・樹脂製)の	20 のホー	10(平成2 ジに社 *	2) 年(告を掲載	9月21	日付け	製造	重 業表	<u> </u>
2008/09/00			720					根元が破損し	、ており、	運転時の排	長動等が当該 -	▍ス接続。	用ニッ	プルの交	材質及で	び形状を	変更し	双炬.	F	•
	IEG1400M-R 富士重工業(株)							部でみこ響いたいのであるという。これでは、というになけ、というになけ、というできない。これでは、いいのでは、	: 、排気風 レ部周囲 <i>の</i>	礼が発電機内)温度が異常	Nに回り込 はに上昇する						- 0			
/ 								響したと推り	ごされる 。											
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21
					(製品破	損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気製	<u> </u>																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	通 · 年	知	:
2010-2515	携带発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料した。	タンク	の出口	コニッ	当該機は炯	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料	オース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	ジに社告	₹を掲載	はし、燃	日付け料本一	製造事	事業者	<u>,</u>	
0000/00/00	IEG1400M-R							根元が破損しる。そのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	皮損に至っ	たものと拍	έ定される.	ス接続月た燃料が	Ħ二ッ ^つ タンクィ	ブルの杉 への交換	が質及び 関を実施	が状を	変更しいる。				
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推り	この際の	熱影響も強	食度低下に影										
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)										
2010-2516	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	コニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続 /樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社告	を掲載	はし、燃	日付け	製造事	事業者	<u>.</u>	
2008/12/00	IEG1400M-R							で使用する。 み、ニップ/	波損に至っ 電機周辺近 上、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	能定される。 別がある状態 別に回り込まに上昇する	ス接続月た燃料が									
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	食医低下に影										
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品研	按損)				(A1)										
2010-2517	携帯発電機		携帯発電漏れた。	機の燃料				当該機は炯	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社告	・を掲載	tiし、炒	日付け 料ホー	製造事	事業者	<u>.</u>	
2008/07/00	IEG1400M-R							根元が破損しる。おいのでは、おいのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ンており、 波損に悪い は機用辺近 と、部間の と、部間の	運転時の振たものと指 たものと書物 が発電機内 温度が異常	家動等が当該 能定される状態 可が回り込むに とに上昇する	ス接続月た燃料ク	用ニッ∵ タンク′	ブルの杉 への交接	対質及び ぬを実施	が形状を	で要しいる。				
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推り	この際の	熱影響も強	食度低下に影										
(事故発生地) 群馬県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品碗	妓損)				(A1)										
2010-2518	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		4タンク	の出口	コニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続が樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	ジに社告	・を掲載	t し、燃	日付け	製造	事業者	<u>.</u>	
2008/07/00	IEG1400M-R 富士重工業(株)							に根部 でみこ響 でみこ響いない、された。 一でなり、としていかがれた。 でかったたとした。 でかったたかたたり、気をしている。 でかった。	波損に至っ 電機周辺近 よ、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	能定される。 別がある状態 別に回り込むに上昇する	ス接続月た燃料が	Ħニッ [™] タンクイ	ノルのを	T質及び 愛を実施	が状を	:変更し Nる。				
(事故発生地)								響したと推り	Eされる 。												
不明	使用期間:不明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品研	按損)				(A1)										

# 日本 名 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本		UI.家庭用電気製 _Ⅰ	НН										1								
選出版 第二章	管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	享	=	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	通力	知 月 日
(事故発生地)					機の燃料な	タンク	から燃料	用ニッ 根元が 部に加 なお	プル(高 破損して わり破損 発雷機	密度ポート おり、デート に至った 周辺近	リエチレン 運転時の扱 たものと推 傍に障害物	がある状態	のホー ス接続	·ムペー ヨニッ	-ジに社 ,プルの	告を掲載 材質及で	載し、燃 び形状を	料ホー 変更し	製造	事業者	î
公司		富士重工業(株)						ことが	ぶあり、こ	の際の	温度が乗り 熱影響も強	は度低下に影									
2010-2520 携帯発電機		使用期間:不 明				(=	≸II □ エカャチラ	. \				(A1)							(受付:	2010	/09/21
日本												, ,									
(事故発生地) 不明 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2521 携帯発電機		携帯発電機				タンク	の出口ニ	用ニット根元が	プル(高 磁揖 L.で	密度ポ	リエチレン 運転時の振	/樹脂製)の 動等が当該	のホー ス接続	·ムペー ヨニッ	-ジに社 ,プルの	告を掲載 材質及で	載し、燃 び形状を	料ホー 変更し	製造	事業者	ŕ
(事故発生地) 不明 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2521 携帯発電機 携帯発電機の燃料タンクから燃料が 漏れた。 (要付:2010/09/21) (事故発生地) 沖縄県 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2522 携帯発電機 携帯発電機の燃料タンクから燃料が 漏れた。 (要付:2010/09/21) (事故発生地) 沖縄県 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2522 携帯発電機	2008/08/00							で使用 み、ニ	すると、 ップル部	排気風: 周囲の	が発電機内 温度が異常	引に回り込 に上昇する	た燃料	・タンク	への交	換を実力	他してい	১ ৯,			
(契付:2010/09/21)		富士重工業(株)						響した	と推定さ	れる。	がお音で型	は反応いた影									
2010-2521 携帯発電機		使用期間:不明																	(受付:	2010	/09/21
カニ・						(‡	製品破損	()				(A1)									
EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) (受付:2010/09/21) (契品破損) (A1) (受付:2010/09/21) (契品破損) (A1) (受付:2010/09/21) (契品破損) (A1) (受付:2010/09/21) (契品破損) (基本を主義を表す。	2010-2521	携帯発電機			機の燃料タ	タンク	から燃料	用三颚	プル(高	密度ポ	リエチレン	樹脂製)の	のホー	ムペー	-ジに社	告を掲載	載し、燃	*料ホー	製造	事業者	Í
(事故発生地) 沖縄県 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2522 携帯発電機 携帯発電機の燃料タンクから燃料が 周・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2009/06/00	IEG1400M-R						部に加	わり破損 、発電機 すると	に至った 周辺近位 排気風	たものと推 傍に障害物 が発雷機内	能定される。 別がある状態 コに回り込	た燃料	:mーソ ·タンク	への交	換を実施	施してい	1多更し			
沖縄県 使用期間:不 明	7-t- 11 - - 11 11 3	富士重工業(株)						ことが 響した	あり、こと推定さ	の際の	熱影響も強	食度低下に影									
2010-2522 携帯発電機		使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21
2008/10/00 IEG1400M-R I						(‡	製品破損	()				(A1)									
2008/10/00 IEG1400M-R 部に加わり破損に至ったものと推定される。なお、発電機周辺近傍に障害物がある状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップル部周囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。 た燃料タンクへの交換を実施している。 (事故発生地) 広島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)	2010-2522	携帯発電機			機の燃料を	タンク	から燃料	が 第二ツ:	機は燃料	タンク密度ポ	下部の燃料	ホース接続・樹脂製)の	のホー	ムペー	-ジに社	告を掲載	載し、燃	*料ホー	製造	事業者	í
IEG1400M-R	2008/10/00							│ 根元が	被損して わり破損	おり、	運転時の扱 たものと推	慰野等が当該 能定される。	▮ス接続 ▮た燃料	用ニッ タンク	ノフルの フへの交	材質及(換を実施	ひ形状を 施してい	*変更し			
(事故発生地) 広島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)								で使用 み、ニ	すると、 ップル部	排気風: 周囲の	が発電機内 温度が異常	引に回り込 に上昇する						- 0			
広島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)								響した	と推定さ	れる。											
(製品破損) (A1)		使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21
						(1	製品破損	1)				(A1)									

	01.家庭用電気製品	1																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2523	携帯発電機 IEG1400M-R		携帯発電 プルが折損	፤機の燃料 員した。	4タンク	7の出口:	ニッ	用二が加いに、おいて、おいでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	高密度ポ で 損に至り で 機 け で し で し で り で り で り で り で り の り り り り り り り り り	リエチレン 運転もの害もの害性 一切を ででででで、 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	表動等が当該 能定される。 別が回りない 別に口上昇する	20 のホー』 ス接続所 た燃料	ムペー: 用ニッ	ジに社行 プルの材	告を掲載 材質及で	哉し、燃 バ形状を	変更し	製造事	業者	
(事故発生地) 不明	富士重工業(株) 使用期間:不 明							こがとれる。	この除の	熱影響も強	度低下に影							(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2524	携帯発電機		携帯発電た。	『機の燃料	4タンク	が破損	L	用ニップル(根元が破損!	高密度ポ	リエチレン 運転時の振	動生が当該	20 のホーム ス接続月 た燃料	ムペー? 用ニッ	ジに社台 プルの材	告を掲載 材質及で	哉し、燃 バ形状を	変更し	製造事	業者	
	EG1400M-R 富士重工業(株)							おいている。 でみこり いる でみこの でみこの でみこの からい ない からい からい からい からい からい からい からい からい からい から	、排気風 部周囲の この際の	.が発電機内 温度が異常	引に回り込 に上昇する	· -/////			J. C J. 7.					
(事故発生地) 不明	使用期間:不明							響したと推定	される。									(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2525	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	『機の燃料 した。				当該機は燃 用ニップル(根元が破損し	喜宓度术	リエチレン	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	20 のホー』 ス接続F	ムペー:	ジに社会	告を掲載	せし、 燃	日付け	製造事	業者	
2008/10/00	IEG1400M-R							部に加わり破 なお、発電 で使用すると	【損に至っ 】機周辺近 排気属	たものと推 傍に障害物 が発雷機内	住定される。 別がある状態 コに回り込	た燃料	タンク	への交割	を実放 換を実放	がしてい	る。			
	富士重工業(株)							み、とが ことが き と が と が と が と が と が と が と が と が と が	この際の!される。	热影響も短	限度低下に彰									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2526	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	『機の燃料 員した。	はタンク	7の出口:	ニッ	当該機は燃 用ニップル(根元が破損し	ており	運転時の振	『動筌が当該	20 のホー』 ス接続F	ムペー:	ジに社会	告を掲載	はし、燃	日付け 料ホー	製造事	業者	
2008/12/00	EG1400M-R 富士重工業(株)							(部でみこ響が加お用二がたり発るプリチョンのでは、としていかが、まったでは、としているというできます。 でんこ でんこ でんこ でんこ でんしん でんしん でんしん でんしん でんし	:損に至っ :機周辺気 ・部の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ の の の の の の の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	能定される。 別がある状態 別に回り込 気に上昇する	た燃料	ダンク	~の交射	換を実施	してい	13. 13.			
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	損)				(A1)									

	01.家庭用電気製 ₁	HH					T					1								
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報 受付	· 通	知 月 日
2010-2527 2008/10/00	携帯発電機 EG1400M-R		携帯発電プルが折損	機の燃料 した。	タンク	の出口 =		用ニップル 根元が破損し 部に加わり研 なお、発電	(高密度オ ノており、 皮損に至っ 『機周辺が	ポリエチレン 運転時の扱ったものと推 が一くに	最動等が当該 住定される。 かがある状態	のホース接続	ムペー 用ニッ	平成2 ジに社行 プルの への交	告を掲載 材質及で	載し、燃 バ形状を	料ホー変更し	製造	事業者	:
(事故発生地)	富士重工業(株)							で使用ップラングをといるという。とがあり、響したと推覧	この際の	が発电機だ)温度が異常)熱影響も弱	別に回り込 官に上昇する 強度低下に影									
不明	使用期間:不 明				(製品破技	指)				(A1)							(受付:	2010	/09/21)
2010-2528	携帯発電機		携帯発電プルが折損					当該機は燃 用ニップル	数料タンク	ア部の燃料	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20 の本一	10 (平成 2 ジに社 1	2)年(生を掲載	9月21	日付け	製造事	5 类 之	<u>-</u>
2009/10/00	IEG1400M-R) / / / JA	0720				「根部」でみこれである。 一元にな使、というが加お、オッあり、そうがかが、オッカ、カッカのである。 である。	ンており、 皮損に至す 虚機周辺近 は、 排囲の が が が が の の の の の の の の の の の の の	運転時の捌ったまで ではいる ではいる では、 できまで できまで できまれる できます。 できまれる できます。 できます。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまの。 できまの。 できまの。 できまの。 できまの。 できまの。 できまの。 できまの。 できまで、できまが、 できまが、 できまで、 できるで、 できるで、 できるで、 できるで、 できるで、 できるで、 できるで、 できるで、 できるで、 できるでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもで	表動等が当該 建定される。 別が回りない 別に上昇する	ス接続	用ニッ	プルの7 への交	材質及び	が形状を	変更し		r * T	
(富士重工業(株)							響したと推定	される。	がが昔でか	田及 四、「こま)									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破技	損)				(A1)									
2010-2529	携帯発電機		携帯発電漏れた。	機の燃料・	タンク	から燃料	4が	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(高密度オ	パリエチレン	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	のホー	ムペー	平成 2 ジに社 [†] プルの [†]	告を掲載	むし、 燃	料ホー	製造事	事業者	ŕ
2008/09/00	IEG1400M-R							部に加わり研 なお、発電 で使用すると	皮損に至っ 電機周辺近 ・ 排気属	ったものと推 近傍に障害物 が発雷機内	性定される。 別がある状態 习に回り込	た燃料	タンク	への交	換を実施	をしてい	る。			
	富士重工業(株)							み、ニッリンのようでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	この際の とされる。)熱影響も強	は度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010.	/09/21)
					(製品破技	損)				(A1)									
2010-2530	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料 した。	タンク	の出口ニ	ニッ	当該機は燃 用ニップル	燃料タンク (高密度オ	アア部の燃料	ホース接続 樹脂製)の	のホー	ムペー	平成2 ジに社	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	事業者	f
2008/10/00								根元が破損し部に加わりるなお、発電	っており、 皮損に至っ	運転時の扱ったものと推 なたものと推	最動等が当該 生定される。	ス接続た燃料	用ニッ タンク	プルのタ への交抜	材質及で 換を実別	が形状を 返してい	·変更し vる。			
	EG1400M-R 富士重工業(株)							では、とがといい、できる。というでは、というできる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	: 、	『か発電機P 〕温度が異常	引に回り込 に上昇する									
(事故発生地)								昔したと住み	ヒピルの。											
不明	使用期間:不 明																	(受付::	2010	/09/21)
					(製品破技	損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気製	茚																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	通 年	知 者月日
2010-2531	携帯発電機		携帯発電材 漏れた。	幾の燃料	タンク	から燃	料が	当該機は炯	然料タンク (高密度ポ	下部の燃料リエチレン	ホース接続樹脂製)の	のホーム	ムペー	平成 2 2	告を掲載	せし、燃	料ホー	製造事	業者	
2008/08/00	IEG1400M-R							根元が破損の部に加わいるで使用する。	波損に至っ 電機周辺近 と、排気風	たものと推 傍に障害物 が発電機内	定される。 がある状態 に回り込	ス接続別た燃料が	田一ツ タンク	フルの* への交換	対質及に 換を実施	が状で	:変更し vる。			
	富士重工業(株)							み、ニック/ ことがあり、 響したと推り	この際の											
(事故発生地) 岡山県	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	(09/21)
					(製品破	(損)				(A1)							(24,12	,	
2010-2532	携帯発電機		携帯発電机 プルが折損し		タンク	の出口	ニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	のホーム	ムペー	平成22	告を掲載	せし、 燃	料ホー	製造事	業者	
2008/12/00	IEG1400M-R							根元が破損しる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	波損に至っ 電機周辺近 と、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に電機内 には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定される。 がある状態 に回り込	ス接続別た燃料が	用二ツ タンク [.]	ノルの私への交換	羽貨及 (換を実施	が状を	:変更し Nる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推り	この際の 定される。	熱影響も強	後医低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	(09/21)
					(製品破	(損)				(A1)									
2010-2533	携帯発電機		携帯発電机 た。	機の燃料	タンク	が破損	し	当該機は炯 用ニップル 根元が破損	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	20 のホー』 ス接続	ムペー	平成22 ジに社会	きを掲載	せし、 燃	料ホー	製造事	業者	
2009/12/00	IEG1400M-R							部に加わりる なお、発電 で使用するる み、ニップ	波損に至っ 電機周辺近 と、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 がある状態 に回り込 に上昇する	た燃料	サーツタンク・	への交換	を実施 愛を実施	がしてい	る。			
	富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推り	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	(09/21)
					(製品破	(損)				(A1)									
2010-2534	携帯発電機		携帯発電机 プルが折損し		タンク	の出口	ニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社会	きを掲載	せし、 燃	日付け料ホー	製造事	業者	
2010/01/00	IEG1400M-R							根部 でみことが加お用ニがいますのある。 でみことがかれますのある。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 で	波損に至っ 電機周辺近 と、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 かある状態 に回り込	ス接続た燃料	田二ツ タンク [・]	ノルの私への交換	羽貫及で 奥を実施	が形状を	: 変更し \ る。			
/ 	富士重工業(株)							響したと推り	定される。	然必音も独										
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	09/21)
					(製品破	(損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気製	<u> </u>																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-2535	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料した。	タンク	の出口	コニッ	当該機は燃用ニップル	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料リエチレン	ホース接続が樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	平成 2 2	₹を掲載	えし、燃	料ホー	製造事	業者	
2009/08/00	IEG1400M-R							根元が破損し部でからいるという。	は指に至っ	たものと推	定される。	ス接続月た燃料が	Ħ二ツ <i>-</i> タンクイ	ノルの私への交換	7質及り を実施	が状を	:変更し vる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	妓損)				(A1)									
2010-2536	携帯発電機		携帯発電た。	機の燃料	タンク	が破損	l	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン		のホーム	ムペーシ	平成 2 2 ジに社告	を掲載	えし、燃	料ホー	製造事	業者	
2009/09/00	IEG1400M-R							で使用するとみ、ニップル	皮損に至っ ፪機周辺近 ≤、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 pがある状態 pに回り込 pに上昇する	ス接続月た燃料ク								
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	按損)				(A1)									
2010-2537	携帯発電機		携帯発電プルが折損		タンク	の出口	コニッ	当該機は燃用ニップル	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	平成 2 2 ジに社告	を掲載	i し. 炒	料ホー	製造事	業者	
2009/11/00	IEG1400M-R							根部になり、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	皮損に至っ 雹機周辺近 ≤、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 pがある状態 pに回り込 pに上昇する	ス接続月た燃料ク	Ħ二ッ⊃ タンクイ	ブルの杉 への交接	が質及び 製を実施	が状を	で変更しいる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	妓損)				(A1)									
2010-2538	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	コニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	ジに社告	を掲載	えし、 燃	日付け料ホー	製造事	業者	
2009/10/00	EG1400M-R							R 根部 でみこ響し 元にな使、とし が加お用ニがた よっかと して でみこと して でみこと して はり発るプリ は です。 この にな たっかん とし にな たっかん とし にな たっかん とし たっかん とし にな たっかん とし、 とし、 もった。 とし、 もった。 とし、 もった。 もった。 もった。 もった。 もった。 もった。 もった。 もった。	皮損に至っ 雹機周辺近 ≤、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 」がある状態 」に回り込	ス接続月た燃料が	Ħニップ タンクイ	ブルの材 への交拷	T質及び 製を実施	が状を	·変更し ·る。			
(事故発生地)	富士重工業(株)							響したと推力	言される 。											
大阪府	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品破	始損)				(A1)									

	U1.家庭用電気製品 ■	4H	1									1								
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	草	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	通 十 年	知 : 月
2010-2539 2009/12/00	携带発電機 IEG1400M-R		携帯発電が漏れた。	機の燃料タ	タンク	から燃料	用二元がおいました。	ッがかい がいかい いし いし いし いし いし いし いし いし いし いし いし いし いし	高では いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる	リエチレン 運転のの 接に で を が発電が 関係が 関係が 関係が 関係が 関係が 関係が 関係が 関係が 関係が 関係	がある状態 Pに回り込 をに上昇する	のホース接続	ムペー 用ニッ	(平成2 -ジに社 プルの への交	告を掲載 材質及で	載し、燃 び形状を	変更し	製造	事業者	<u>.</u>
(事故発生地)	富士重工業(株)						ことか	があり、こと推定さ	この際の	熱影響も強	強度低下に影									
宮崎県	使用期間:不 明				(1	製品破損	1)				(A1)							(受付:	2010	/09/21
2010-2540	携帯発電機		携帯発電権プルが折損				ッ 当該	亥機は燃料	料タンク	下部の燃料	ネホース接続 が樹脂製)の	20	10 (平成 2 - ジに社	2)年9	9月21	日付け	生儿生	事業者	×
0000/00/00	IEG1400M-R		ブルが刊損	<i>U1</i> =0			根元か 根部 で使 ニ み こ	が破損し [*] 加わり破打 お、発電 用すると、 ニップル	ており、 損に 摂用 扱用 が 関 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	運転時の捌 たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	最動等が当該 住定される。 加がある状態	ス接続	用ニッ		材質及7	び形状を	変更し	- 安坦·	尹未在	I
(富士重工業(株)						響した	たと推定さ	される。	然が音でき	R 及 IU 下 IC Rン									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明					## D +4-15					(4.1)							(受付:	2010	/09/21
						製品破損					(A1)									
2010-2541	携帯発電機		携帯発電材 プルが折損		タンク	の出口二	用ニット	ソプル(ア が破損し [™]	高密度ポ ており、 場に至っ	リエチレン 運転時の扱 たものとお	料ホース接続 ・樹脂製)の ・動等が当該 ・宇される。	のホー ス接続	ムペー 用ニッ		告を掲載 材質及で	載し、燃 び形状を	日付け 燃料ホー 変更し	製造	事業者	Í
	IEG1400M-R						なまで使用	お、発電材 ますると	機周辺近 排気属	:傍に障害物 が発雷機内	nがある状態 sv: 回り込	72,711	, - ,	.,,	J, C J, II		•			
	富士重工業(株)						- ことか 響した	いめり、。たと推定さ	される。	熱影響も殖	常に上昇する 強度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	.2010	/09/21
					(±	製品破損	()				(A1)									
2010-2542	携帯発電機		携帯発電机 プルが折損	機の燃料タ した。	タンク	の出口ニ	ッ 当該 用ニッ	核機は燃料 ソプル(7	料タンク 高密度ポ	下部の燃料	ネホース接続 ・樹脂製)の	のホー	ムペー	-ジに社	告を掲載	載し、燃	日付け	製造	事業者	ž
2008/03/00	05 140000 11/						根元かります。	が破損し [*] 加わり破打 は 発電が	ており、 損に至っ 幽田辺近	運転時の捌たものと指 たものと指	動等が当該 生定される。 がある状態	ス接続た燃料	用ニッタンク	プルの への交	材質及で 換を実施	び形状を 施してし	を変更し いる。			
	GE-1400SS-IV 富士重工業(株)						で使用 み. =	Ħすると、 ニップル語	、排気風 部周用の	か発電機内温度が異常	がある状態 可に回り込 常に上昇する 強度低下に影									
(事故発生地)							<u> </u>		C1000											
不明	使用期間:不明																	(受付:	2010	/09/21
					(!	製品破損	()				(A1)									

	∪1.家庭用電気製膚 ■	HH										1								
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	通 十 年	知 者 月 日
2010-2543 2009/09/00	携帯発電機 IEG1400M-R		携帯発電流	機の燃料な	タンク	から燃料		用ニップル 根元が破損し 部に加わりる	(高密度オ ノており、 皮損に至っ 『機周辺が	ポリエチレン 運転時の扱ったものと排 が戻に障害物	最動等が当該 生定される。 かがある状態	のホース接続	ムペー 用ニッ	平成 2 ジに社 プルの への交	告を掲載 材質及で	載し、燃 バ形状を	料ホー変更し	製造	事業者	į
(事状於此址)	富士重工業(株)							で使用ップラングを表しているという。とがといるというというというというという。	:、排気風 レ部周囲の この際の	乳が発電機内 乳温度が異常	引に回り込 ぎに上昇する									
(事故発生地) 群馬県	使用期間:不 明				(製品破技	昌)				(A1)							(受付:	2010	/09/21)
2010-2544	携帯発電機		携帯発電					当該機は燃	数料タンク	ア帝の燃料	・・・・ <u>・</u> 斗ホース接続	20	10 (平成2	2)年9	9月21	日付け	4-1-4		
2009/09/00	SGi14		プルが折損	した。				用ニーが加り、カールになり、カールになり、カールには、カールルには、カールルには、カールには、カ	ンており、 皮損に至す 虚機周辺近 は、 排囲の が が が が の の の の の の の の の の の の の	運転時の扱う を は 受きに障害物 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	表動等が当該 生定される。 かが回りる りに上昇する	ス接続	用ニッ	ジに社行 プルのな への交打	材質及び	が形状を	変更し	製造	₿業省	-
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の とされる。)熱影響も強	強度低下に影									
(事故発生地) 宮崎県	使用期間:不 明				,	#u = _1 1					()							(受付:	2010	/09/21)
					(製品破技	負)				(A1)									
2010-2545	携帯発電機		携帯発電湯れた。	機の燃料な	タンク	から燃料		当該機は燃 用ニップル 根元が破損し 部に加わり	(高密度オ ノており、	ポリエチレン 運転時の排	・動等が当該	のホース接続	ムペー 用ニッ	平成2 ジに社 プルの への交	告を掲載 材質及で	載し、燃 バ形状を	料ホー変更し	製造	事業者	ŕ
2009/08/00	SG9							なお、発電で使用すると	〖機周辺近 ′ 排気區	近傍に障害物 別が発雷機♭	かがある状態 コに回り込	7.2 XXX 44	サンソ	への文章	突を天 /		`ຈ∘			
	富士重工業(株)							み、とからかり、	この際の Eされる。)熱影響も強	強度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破技	員)				(A1)									
2010-2546	携帯発電機		携帯発電	機の燃料な	タンク	の出口ニ	ニッ	当該機は燃 用ニップル	燃料タンク (高密度オ	7下部の燃料	斗ホース接続 √樹脂製)の	のホー	ムペー	平成2 ジに社 1	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造	事業者	Í
2009/12/00								根元が破損し部に加わりる	ており	運転時の排	最動生が当該	▍ス接続。	用ニッ	プルの7 への交	材質及で	バ形状を	変更し			
	G140IS 富士重工業(株)							なおいません。それでは、それでは、これでは、これがとれている。とれている。とれている。とれている。とれている。とれている。とれている。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	: 、	私が発電機₽ ○温度が異常	引に回り込 気に上昇する									
(事故発生地)								者しにと推り	とされる。											
不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破技	員)				(A1)									

	01.家庭用電気製品	1H					1				1								
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知 P	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 月 日
2010-2547 2010/02/00	携帯発電機 IEG1400M-R 富士重工業(株)		携帯発電機た。	幾の燃料タ	ンクが	で強し	用二のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	(し)腹電といい 高のでは、部では、一次では、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、い	ポリエチレン 運転のたけのと指 ではいいでは では、 では、 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	動等が当該 in in i	のホー. ス接続	ムペー [・] 用ニッ	平成 2 2 ジに社告 プルの材 への交射	fを掲載 f質及び	はし、燃 『形状を	料ホー 変更し	製造事	業者	
(事故発生地) 群馬県	使用期間:不明				(製	品破損)	響したと推り	正される 。		(A1)							(受付:2	!010/	/09/21)
2010-2548 2010/04/00	携帯発電機 GE-1400SS-IV 富士重工業(株)		携帯発電様ブルが折損し		ンクの	出口ニッ	用根部 でみこ響し 当二元にな使、とした 当二元にな使、とした とした とした でみこ響し が加まれていると でみこ響し が加まれていると	(し波電と) 高て損機、部に ででででででででいる。 ででででででいる。 ででででいる。 でででいる。 ででいる。 でででいる。 でいる。	∛リエチレン 運転のたけのと指 対のとででででででいる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	動等が当該 能定されるる。 別が回り込む。 別に上昇する	のホー. ス接続	ムペー [・] 用ニッ	平成 2 2 ジに社告 プルの材 への交射	fを掲載 f質及び	はし、燃 『形状を	料ホー 変更し	製造事	業者	
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不 明				(製	品破損)				(A1)							(受付:2	.010/	/09/21)
2010-2549 2010/04/00	携帯発電機 GE-1400SS-IV 富士重工業(株)		携帯発電機プルが折損し		ンクの	出口ニッ	用ニップル根元が破損	(高密度ポ して い は 損に 型 機 間 で の で の で の で の で の で の で の で の で の で	∜リエチレン 運転時の振 たものと推 たな障害物 けが発電機内	動等が当該 能定される。 がある状態	のホー. ス接続	ムペー 用ニッ	平成 2 2 ジル 社告 プルの 材 への 交 搏	を掲載 対質及び	tし、燃 ド形状を	料ホー 変更し	製造事	業者	
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明				(製	.品破損)				(A1)							(受付:2	010/	/09/21)
2010-2550	携帯発電機		携帯発電機 プルが折損し	機の燃料タ した。	ンクの	出口ニッ	当該機は炯 用ニップル	然料タンク (高密度ポ	「下部の燃料 リエチレン	ホース接続 樹脂製)の	のホー	ムペー	平成22 ジに社告	を掲載	むし、燃	料ホー	製造事	業者	
2009/11/00	GE-1400SS-IV 富士重工業(株)						根部でみこ響いたとし、としているでは、としているでは、というであるというである。これでは、というでは、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	しておりて 破損問題 を は で で で で で で で で で の で の で の の の の の の	運転時の振 たものと推 たのとで はが発電機内 の温度が異常	動等が当該 能定される。 別がある状態 別に口昇する	ス接続	用ニッ゛	プルの材 への交拷	オ質及ひ	『形状を	変更し	 .		
(事故発生地) 岡山県	使用期間:不明				(製	.品破損)				(A1)							(受付:2	.010/	/09/21)

<u>製品区分:</u>	01.家庭用電気製	品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2551	携帯発電機		携帯発電	機の燃料 した。	タンク	の出口	コニッ	当該機は燃用ニップル	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料	ホース接続樹脂製)の	のホーム	ムペー	平成22	告を掲載	せし、燃	料ホー	製造事	業者	
2009/09/00	GE-1400SS-IV							根元が破損し部に加い、発電で使用するという。	皮損に至っ ፪機周辺近 ≤、排気風	たものと推 傍に障害物 が発電機内	定される。 がある状態 に回り込	ス接続別た燃料が	Ħ二ツ タンク [·]	フルの* への交割	ダ質及 (換を実施	が状を	:変更し vる。			
	富士重工業(株)							み、 ことがあり、 響したと推定	この際の											
(事故発生地) 静岡県	使用期間:不 明																	(受付:2	.010/	09/21)
					(製品碗	坡損)				(A1)									
2010-2552	携帯発電機		携帯発電		タンク	の出口	コニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン		のホーム	ムペー	平成 2 2	告を掲載	せし、 燃	料ホー	製造事	業者	
2009/09/00	GE-1400SS-IV							根元が破損し部ではいる。それではいる。これでは、これではいる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	皮損に至っ ፪機周辺近 ≤、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 pがある状態 pに回り込 pに上昇する	ス接続別た燃料の	用二ツ タンク [・]	フルの* への交換	可質及 C 奥を実施	がおける	:変更し Nる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	後低下に影									
(事故発生地) 香川県	使用期間:不明																	(受付:2	010/	09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-2553	携帯発電機		携帯発電		タンク	の出口	コニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	20 のホー』 ス接続F	ムペー	平成22 ジに社会	きを掲載	せし、 燃	料ホー	製造事	業者	
2009/10/00	GE-1400SS-IV							部に加わり硫 なお、発電 で使用すると み、ニップル	皮損に至っ ፪機周辺近 ≤、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 がある状態 に回り込 に上昇する	た燃料	Rーフタンク·	への交割	か 員及 C 換を実施	地してい	る。			
	富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推定	この際の	熱影響も強	後低下に影									
(事故発生地) 香川県	使用期間:不明																	(受付:2	010/	09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-2554	携帯発電機		携帯発電		タンク	の出口	コニッ	用ニップル	(喜密度ポ	リエチレン	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社会	ちを掲載	むし、燃	日付け料ホー	製造事	業者	
2009/09/00	GE-1400SS-IV							で使用すると み	皮損に至っ ፪機周辺近 ≤、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 Iがある状態 Iに回り込	ス接続別た燃料が	用ニッ タンク [.]	プルの ^材 への交射	材質及で 奥を実施	が形状を	·変更し ·る。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明																	(受付:2	.010/	09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									

製品区分:	<u>01.家庭用電気製</u>	品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	通 · 年	知 者 月 日
2010-2555	携帯発電機		携帯発電 漏れた。	機の燃料	タンク	から燃	料が	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	数料タンク (高密度ポ	下部の燃料リエチレン	オース接続 /樹脂製)の	20 ⁻ のホー』 ス接続月	ムペーシ	ジに社告	₹を掲載	えし、燃	日付けー	製造	事業者	ŕ
2009/09/00	GE-1400SS-IV							でみ、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	皮損に至っ	たものと拍	定される。	た燃料が	サーツ・タンク・	への交換	を実施	がひてい	で Nる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	食度低下に影									
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	類)				(A1)									
2010-2556	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	ニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	オース接続 増脂製)の	のホーム	ムペーシ	ジに社告	を掲載	えし、燃	日付け	製造事	事業者	<u>.</u>
2009/09/00	GE-1400SS-IV							根元が破損し部に加れたいのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	皮損に至っ 電機周辺近 と、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	能定される。 別がある状態 別に回り込 なに上昇する	ス接続月た燃料ク								
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	食医低下に影									
(事故発生地) 広島県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	対損)				(A1)									
2010-2557	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	ニッ	当該機は燃用ニップル	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	ジに社告	を掲載	i し. 炒	日付け	製造	事業者	<u>.</u>
2007/11/00	GE-1400SS-IV							根部でみれる。でみれば、一根部である。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	皮損に至っ 『機周辺近 :、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	能定される。 別がある状態 別に回り込ました異する	ス接続月た燃料ク	Ħ二ッ ラ タンク ′	ブルの杉への交換	T質及U 製を実施	が状を	さ変更しいる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 高知県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	沒損)				(A1)									
2010-2558	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	ニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペーシ	ジに社告	を掲載	えし、 燃	日付け料ホー	製造	事業者	<u>.</u>
2005/12/00	GE-1400SS-IV							で使用すると	皮損に至っ 『機周辺近 :、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	能定される。 別がある状態 別に回り込むに上昇する	ス接続月た燃料を	用ニップ タンクイ	ブルの ^材 への交接	材質及び 製を実施	形状を	:変更し Nる。			
(事故発生地)	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	とされる。											
佐賀県	使用期間:不明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	沒損)				(A1)									

	Ⅵ.豕廷用電気製	НН										1								
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報 受付	通年	知 者 月 日
2010-2559	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料 した。	タンク	の出口:	ニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し 部に加わり	(高密度オ レており、	ポリエチレン 運転時の振	動等が当該	のホース接続	ムペー 用ニッ	平成2: ジに社会 プルのな への交換	告を掲載 材質及で	載し、燃 バ形状を	料ホー 変更し	製造事	業者	
2007, 017, 00	GE-1400SS-IV							な用いり、発言しない。そのでは、とがある。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	電機周辺近 と、排気厘 レ部周囲σ	፲傍に障害物 風が発電機内 ○温度が異常	がある状態 Pに回り込 をに上昇する	1 - WILL	, , ,	0,21			•			
(事故発生地)	富士重工業(株)							響したと推定	定される。	, M. 10 12	u/_/ -//									
高知県	使用期間:不明				/	ᆂᆘᄆ표ᅬ	re /				((受付::	2010,	/09/21)
					(製品破	預)				(A1)									
2010-2560	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口ュ	-	田 ー ぃ, プ 川.	(草宓庄士		は 対応を は は は は は は は は は は は は は	のホー	ムペー	平成2: ジに社会 プルのオ	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	業者	
2007/07/00	GE-1400SS-IV							RT 根元がかれる で使用いる でした。 でも、これで も、これで はいる でも、これで も、これで はいる はいる にいる はいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる に	レ部周囲の)温度か異点	に「弁する	た燃料	タンク	への交	換を実施	もしてい	る。 			
	富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推覧	この際の とされる。)熱影響も強	食医低下に影									
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不 明																	(受付:	2010,	/09/21)
					(製品破	損)				(A1)									
2010-2561	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口ュ	ニッ	用ニップル	(高密度オ	ポリエチレン	4ホース接続 2樹脂製)の	のホー	ムペー	平成2:	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	業者	
2007/08/00	GE-1400SS-IV							で使用する人	皮損に至っ 電機周辺近 上 排気属	ったものと推 近傍に障害物 引が発雷機内	能定される。 別がある状態 コに回り込	た燃料	用ーツ タンク	プルのオ への交	M負及(換を実施	が形状を	後更しる。			
	富士重工業(株)							み、ニップ/ ことがあり、 響したと推り	この際の きされる。	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 大分県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	損)				(A1)							(21)	_0 , 0 ,	00, 21,
2010-2562	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料した。	タンク	の出口ニ	ニッ	当該機は燃 用ニップル	燃料タンク (高密度オ	7下部の燃料	ネポース接続 を樹脂製)の	のホー	ムペー	平成2: ジに社会	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	業者	
2010/08/00								根元が破損し	ており	運転時の排	動生が当該	▍ス接続	用ニッ	プルのオ	材質及で	バ形状を かんりょう かんりょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	変更し			
2010/00/00	GF1400iS 富士重工業(株)							おいている でみこ響い でみこ響い これにな 使、としたいな しょう という という という はない かんという いっぱい かんしん いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	と、	iの発電機内)温度が異常	引に回り込 に上昇する	7_ <i>SKI</i> 474	,,,	107又1	Ж С Х Л		· ' Ø 。			
(事故発生地)								膏 した □ □ □ □	L C 10000											
福岡県	使用期間:不 明																	(受付:	2010,	/09/21)
					(製品破	損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気製	印																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2563	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料した。	タンク	の出口	コニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	燃料タンク (高密度ポ ノており.	下部の燃料 リエチレン 運転時の振	ホース接続 樹脂製)の 動等が当該	20 のホー ス接続	ムペー:	平成 2 2 ジに社会 プルの材	告を掲載	せし、燃	料ホー	製造事	業者	
2005/10/00	IEG1400M-R							部に加わり研 なお、発電 で使用すると	皮損に至っ 『機周辺近 :、排気風	たものと推 傍に障害物 が発電機内	定される。 がある状態 に回り込	た燃料	ダンク・	への交換	換を実施	もしてい	る。			
	富士重工業(株)							み、ニップ/ ことがあり、 響したと推定	この際の											
(事故発生地) 愛媛県	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	(09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-2564	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	クの出口	コニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン		20 のホー』 ス接続	ムペー	平成 2 2 ジに社会	告を掲載	せし、燃	料ホー	製造事	業者	
2007/06/00	G140IS							根元が破損し部に加れたいのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	皮損に至っ 『機周辺近 :、排気風	たものと推 傍に障害物 が発電機内	定される。 がある状態 に回り込	た燃料	サーツタンク	への交割	対反及に換を実施	をしてい	る。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-2565	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タング	の出口	コニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	20 のホー』 ス接続	ムペー:	平成 2 2 ジに社会 プルの*	きを掲載	閲し、燃	料ホー	製造事	業者	
0000/00/00	IEG1400M-R							部に加いたるで使用すると	皮損に至っ 『機周辺近	たものと推 傍に障害物	定される。	た燃料	タンク	への交換	換を実施	してい	る。			
	富士重工業(株)							み、ニッフバ ことがあり、 響したと推定	この際の	温度が異常 熱影響も強	に上昇する 渡低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不明																	(受付:2	010/	09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-2566	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	コニッ	田ニップル	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	のホー	ムペー	ジに社会	キを 掲載	むし、燃	日付け	製造事	業者	
2007/09/00	G140IS							で使用すると	皮損に至っ 『機周辺近 :、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 がある状態 に回り込	ス接続別た燃料が	Ħーツ タンク <i>・</i>	フルの* への交割	対貝及に換を実施	がひてい	多思しいる。			
Z-1/2	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	(09/21)
					(製品碗	支損)				(A1)									

2010-2567	知 者 月 日
2007/10/00 2007/10/00 2007/10/00 GE-1400SS-IV 富士重工業(株) (事故発生地) 石川県 (専用期間:不 明 (製品破損) (製品破損) (製品破損) (大き権・発電機の燃料タンクの出口ニップルが消損した。 (製品破損) (大き権・発電機の燃料タンクの出口ニップルが消損した。 (製品破損) (本) 大が折損した。 (製品では、 は) 大が折損した。 (本) 大きを実施している。 (で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップルの関係と関係を実施している。 (で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップルの関係と関係を実施している。とがあり、この原の熱影響も強度低下に影響したと推定される。 (要付:2010/09 (受付:2010/09 (で展別では、対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対	
なお、発電機周辺近傍に障害物がある状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニッブル部周囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。	
(事故発生地) 石川県 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2568 携帯発電機 (製品破損) (A1) 2010-2568 (大勝・発電機 が発電機の燃料タンクの出口ニップルが折損した。 が表達機の燃料タンクの出口ニップルが折損した。 が表達機周辺近傍に障害物がある状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップルが制囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。 (事故発生地) (事故発生地) (事故発生地) (本田期間:不 明 は 日期間:不 明 は 日期間: 不 明 は 日間に	
在	
2010-2568携帯発電機携帯発電機の燃料タンクの出口ニップル(高密度ポリエチレン樹脂製)の根元が破損しており、運転時の振動等が当該部に加わり破損に至ったものと推定される。なお、発電機周辺近傍に障害物がある状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップルの関囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。2010(平成22)年9月21日付けのホームページに社告を掲載し、燃料ホース接続用ニップルの材質及び形状を変更しなおい。大機制用である状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップルの開囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。	/09/21)
2010-2008	
200	
電子単二米 (M) 響したと推定される。 (事故発生地)	
十八周	
(受付:2010/09	/09/21)
(製品破損) (A1)	
2010-2569 携帯発電機 携帯発電機の燃料タンクの出口ニップルが折損した。 当該機は燃料タンク下部の燃料ホース接続 2010(平成22)年9月21日付け 用ニップル(高密度ポリエチレン樹脂製)の のホームページに社告を掲載し、燃料ホー 製造事業者 根元が破損しており、運転時の振動等が当該 ス接続用ニップルの材質及び形状を変更し おに加わり破損に至ったものと推定される。 た燃料タンクへの交換を実施している。	
2010/06/00	
富士重工業(株) ことがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。	
(事故発生地)	
兵庫県 使用期間:不 明 (受付:2010/09	′09/21)
(製品破損) (A1)	
2010-2570 携帯発電機 携帯発電機の燃料タンクの出口ニッ 当該機は燃料タンク下部の燃料ホース接続 2010 (平成22) 年9月21日付け プルが折損した。	
根元が破損しており、運転時の振動等が当該 ス接続用ニップルの材質及び形状を変更し 部に加わり破損に至ったものと推定される。 た燃料タンクへの交換を実施している。	
G140IS	
富士重工業(株) ことがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。	
(事故発生地) 使用期間:不明 (受付:2010/09)	/09/21)
(製品破損)	

製品区分:	01.家庭用電気製成	<u> </u>																			
管 理 番 号 事故発生年月日		名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	· 通	知 者 月 E	í]
2010-2571	携帯発電機		携帯発電標漏れた。	機の燃料	タンク	から燃	料が	当該機は燃用ニップル	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料	ホース接続 樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社告	₹を掲載	はし、燃	日付け	製造	事業者		
2007/09/00	G140IS							根元が破損しいるという。そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、	は指に至っ	たものと拍	定される。	ス接続月た燃料が	ヨーツ . タンク ′	ノルのを	後を実施	形状を	で変更しいる。				
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推足	この際の	熱影響も強	食度低下に影										
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	類)				(A1)										
2010-2572	携帯発電機		携帯発電標 プルが折損		タンク	の出口	ニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	↓ホース接続 ☑樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社告	を掲載	はし、燃	日付け	製造事	事業者		
0000/00/00	G140IS							根元が破損し部に加わい発電で使用するという。	皮損に至っ ፪機周辺近 ≤、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 がある状態 に回り込 に上昇する	ス接続別た燃料が									
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	食度低下に影										
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	改損)				(A1)										
2010-2573	携帯発電機		携帯発電相プルが折損		タンク	の出口	ニッ	当該機は炯	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料リエチレン	ホース接続 ・樹脂製)の	のホーム	ムペー	ジに社告	を掲載	til. 燃	日付け 料ホー	製造事	事業者		
0000/00/00	G140IS							根部でみれるでみるが、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ンており、 皮損に配い は機制の で、 は で、 は で、 は で に が に の で の の の の の の の の の の の の の の の の の	連転時の振 たもに障害を が発電機内 温度が異常	対 関 関 関 関 で の の は に に に に に に に に に に に に に	ス接続月た燃料ク	Ħ二ッ ī タンク ′	フルの杉 への交接	7質及び 色を実施	が状を	:変更し \る。				
	富士重工業(株)							ったと推り、 ことがあり、 響したと推り	この際の	熱影響も強	食度低下に影										
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	支損)				(A1)										
2010-2574	携帯発電機		携帯発電権プルが折損					用ニップル	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続 ・樹脂製)の	のホーム	ムペーミ	ジに社告	を掲載	t し、燃	日付け	製造	1業名		
2008/08/00	GF900S		2.2.					根元が破損し部に加わりるで使用すると	ノており、 皮損に至っ 賃機周辺近 ≤、排気風	運転時の振 たものと推 傍に障害物 が発電機内	動等が当該 定される。 がある状態 に回り込	ス接続月た燃料が	用ニッ:	プルの材	す質及び	₹形状を	変更し	200			
	富士重工業(株)							み、ニップ/ ことがあり、 響したと推り	レ部周囲の この際の Eされる。	温度が異常 熱影響も強	に上昇する 食度低下に影										
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/09/21)
					(製品破	沒損)				(A1)										

製品区分:	01.家庭用電気製成	印																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2575	携带発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料した。	タンク	の出口	コニッ	当該機は燃用ニップル	燃料タンク (高密度ポ	下部の燃料	ホース接続樹脂製)の	のホーム	ムペー	平成22	告を掲載	せし、燃	料ホー	製造事	業者	
0000/00/00	SGi14							根元が破損しおいた。	皮損に至っ 『機周辺近 :、排気風	たものと推 傍に障害物 が発電機内	定される。 がある状態 に回り込	ス接続別た燃料が	Ħニッ タンク [・]	ブルの村 への交割	才質及で 奐を実施	が形状を	·変更し ·る。			
	富士重工業(株)							み、ニップ/ ことがあり、 響したと推定	この際の											
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付·2	010/	(09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)							\X11.2	.0107	00, 21,
2010-2576	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	コニッ	用ニップル	(高密度ポ	リエチレン		のホーム	ムペー	平成22	告を掲載	せし、燃	料ホー	製造事	業者	
0000/00/00	SGi14							根元が破損し部に加いたいのでは、これではいるでは、これでするという。	皮損に至っ 電機周辺近 と、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 pがある状態 pに回り込 pに上昇する	ス接続別た燃料の								
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推覧	この際の Eされる。	熱影響も強	後低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不明																	(受付:2	.010	(09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-2577	携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料 した。	タンク	の出口	コニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	20 のホー』 ス接続F	ムペー	平成22	きを掲載	閲し、燃	料ホー	製造事	業者	
2010/08/00	G140IS							で使用すると では、ニップリング	皮損に至っ 『機周辺近	たものと推 傍に障害物	定される。	た燃料	_{サーツ} タンク・	への交割	タ 員 及 C 換 を 実 が	がしてい	多更しる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この際の	熱影響も強	度低下に影									
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																	(受付:2	.010/	(09/21)
					(製品碗	支損)				(A1)									
2010-2578	携帯発電機		携帯発電 プルが折損		タンク	の出口	コニッ	当該機は燃 用ニップル 根元が破損し	(高密度ポ	リエチレン	ホース接続樹脂製)の	20 のホー』 ス接続F	ムペー	平成22 ジに社会	ちを掲載	むし、燃	料ホー	製造事	業者	
2010/07/00	G140IS							部に加わりるで使用すると	皮損に至っ 『機周辺近 :、排気風 レ部周囲の	たものと推 傍に障害物 が発電機内 温度が異常	定される。 Iがある状態 Iに回り込	た燃料	Rーツ タンク·	への交換	ッ 見 及 に 換 を 実 旅	がしてい	文史しる。			
	富士重工業(株)							ことがあり、響したと推定	この除の Eされる。	熱影響も強	長低下に彰									
(事故発生地) 佐賀県	使用期間:不 明																	(受付:2	2010/	09/21)
					(製品碗	按損)				(A1)									

本の		UI.家庭用電気製 _I	НН										1								
2010/08/00 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	管 理 番 号 事故発生年月日	品 品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者月 日
163140098-元		携帯発電機		携帯発電 プルが折損	機の燃料した。	タンク	の出口:	ニッ	用ニップル 根元が破損し	(高密度オ レており、	ポリエチレン 運転時の振	√樹脂製)の 最動等が当該	のホース接続	ムペー 用ニッ	·ジに社行 プルのオ	告を掲載 材質及で	載し、燃 バ形状を	料ホー 変更し	製造事	業者	
(2010/06/00	IEG1400M-R							なお、発電で使用すると	電機周辺近 と、排気厘 ム部 周囲σ	[傍に障害物 ■が発電機内 ○温度が異常	かがある状態 Pに回り込 をに上見する	た燃料	ダンク	への父	ツを夫が	也してい	' ৹ 。			
大阪府 使用期間:不明 (製品破損) (A1) (A1) (A1) (A1) (A1) (A1) (A1) (A1		富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推足	この際の とされる。)熱影響も強	蛍度低トに影									
2010-2580 携帯発電機 携帯発電機 ガルが折損した。 当該機は無料タンク下部の無料ホース接続 2010 (早成2 2) 年9月2 1日付け 2011 (平成2 2) 年9月2 1日付け 2010-2581 技術発電機 2010-2581 (東京発生地) 2010-2581 (東京発生地) 2010-2582 技術発電機 2010-2582 (東京発生地) 2010-2582 (東京発生を) 2010-2582 (東京発生を) 2010-2582 (東京発生を) 2010-2582 (東京発生を) 2010-2582 (東京発生を) 2010-2582 (東京発生を) 2010-2582 (東京経典学を)		使用期間:不 明																	(受付:	2010,	′09/21)
2010/08/00 EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R EG1400M-R 使用期間:不 明 (製品破損) (乗用期間:不 明 (製品破損) (本) (製品破損) (基) (製品破損) (本) (製品破損) (基) (製品破損) (本) (製品取用) (表) (製品取用) (表)						(製品破	損)				(A1)									
(事故発生地) 使用期間:不 明 (製品破損) (スカリー (スカリー) (大阪府) (大阪	2010-2580	携帯発電機				タンク	の出口:	-	$\square - \dots - \cap \square$	/古宓曲+	♀ ロー・エー・ヽ	・世に制し か	のホー	ムペー	・ジに社会	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	業者	
(事故発生地) 大阪府 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2581 携帯発電機 携帯発電機 (製品破損) (A1) 2010/08/00 G140IS G140IS (事放発生地) 世界 (乗用期間:不 明 (製品破損) (製品破損) (A1) 2010-2582 携帯発電機 (製品破損) (A1) 2010-2582 携帯発電機 (製品破損) (A1) 2010-2582 (中期間:不 明 (基本政事) (製品破損) (A1) 2010-2582 (中期間:不 明 (基本政事)	2010/08/00	IEG1400M-R							か、 — ツノノ	ᅜᆌᅜᆒ	ノ流 尽 小 井 6	i L I # 9 る	た燃料	タンク	への交	換を実施	もしてい	る。			
大阪府 使用期間:不 明 (製品破損) (ス1) (ス1) (受付:2010/09/21) ((受付:2010/09/21) ((受付:2010/09/21) ((受付:2010/09/21) ((受付:2010/09/21) ((() 受付:2010/09/21) (() 受付:2		富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推足	この際の とされる。)熱影響も強	蛍度低下に影									
2010-2581		使用期間:不 明																	(受付:	2010,	′09/21)
カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ						(製品破	損)				(A1)									
2010/08/00 G140 S	2010-2581	携帯発電機				タンク	の出口	ニッ	用ニップル	(高密度オ	ポリエチレン	/樹脂製)の	のホー	ムペー	ジに社会	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	業者	
(事故発生地) 山梨県 使用期間:不 明 (製品破損) (A1) 2010-2582 携帯発電機 携帯発電機の燃料タンクの出口ニップルが折損した。 対域に燃料タンク下部の燃料ホース接続 用ニップル(高密度ポリエチレン樹脂製)の 根元が破損しており、運転時の振動等が当該部に加わり破損に至ったものと推定される。なお、発電機周辺近傍に障害物がある状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップルの制度の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。 を用期間:不 明 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)	2010/08/00	G140IS							部に加わりる なお、発電 で使用する	皮損に至っ 電機周辺近 上 排気属	たものと推 接に障害物 が発雷機内	性定される。 勿がある状態 なに回り込	た燃料	Rーノ タンク	への交	換を実施	をしてい	る。			
世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界		富士重工業(株)							ことがあり、 響したと推り	この際の とされる。	熱影響も強	強度低下に影									
(製品破損) (A1) 2010-2582 携帯発電機 (製品破損) (A1) 2010/08/00 携帯発電機の燃料タンクの出口ニップルが折損した。		使用期間:不明																	(受付:	2010	(09/21)
2010/08/00 根元が破損しており、運転時の振動等が当該部に加わり破損に至ったものと推定される。 なお、発機周辺近傍に障害物がある状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップル部周囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。						(製品破	損)				(A1)									
2010/08/00 IEG1400M-R 部に加わり破損に至ったものと推定される。なお、発電機周辺近傍に障害物がある状態で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップル部周囲の温度が異常に上昇することがあり、この際の熱影響も強度低下に影響したと推定される。 た燃料タンクへの交換を実施している。 (事故発生地) 福島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)	2010-2582	携帯発電機		携帯発電プルが折損	機の燃料した。	タンク	の出口	ニッ	当該機は燃 用ニップル	燃料タンク (高密度オ	ア部の燃料 パリエチレン	斗ホース接続 ン樹脂製)の	のホー	ムペー	ジに社会	告を掲載	載し、燃	料ホー	製造事	業者	
で使用すると、排気風が発電機内に回り込み、ニップル部周囲の温度が異常に上昇する。 富士重工業(株)	2010/08/00								根元が破損し	ており	運転時の排	最動生が当該	▍ス接続。	用ニッ	プルのオ	材質及で	バ形状を かんりょう かんりょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	変更し			
(事故発生地) 福島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)	12.2, 33, 33								で使用するとみ、ニップル	と、	【か発電機P)温度が異常	引に回り込 気に上昇する	, - ww.1.	, , ,	-, _,	, : , , _m		y 0			
福島県 使用期間:不 明 (受付:2010/09/21)		田工里工未(体)							響したと推り	定される。											
(製品破損) (A1)		使用期間:不 明																	(受付:	2010,	′09/21)
						(製品破	損)				(A1)									

	UI.家庭用電気製品	1														
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故,	通 知	内	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-2583	携帯発電機	携帯発電機の プルが折損した		クの出口ニ	用ニップル根元が破損	(高密度オ しており、 破場に至っ	ポリエチレン 運転時の振 なたものと増	ホース接続 ・樹脂製)の ・動等が当該	のホー <i>』</i> ス接続月	ムページ! 用ニップ!	成22)年 こ社告を掲 レの材質及 D交換を実	聞載し、燃 び形状を	燃料ホー を変更し	製造事	業者	
2010/00/00	IEG1400M-R				なお、発 で使用する み ニップ	電機周辺近 と、排気風 ル部周囲の	I傍に障害物 Mが発電機内 Maria Baria Baria	がある状態 日に回り込 まに上見する	1- KM 1-7	× 2 9 * * 0	7文 挟 を 夫	·心 C C	` ⊘ ∘			
(亩+4, 珍牛+4,)	富士重工業(株)				響したと推	定される。	ノ黙彭書も強	度低下に影								
(事故発生地) 岩手県 -	使用期間:不 明		,	[〔] 製品破損				(A 1)						(受付:2	010/0)9/21)
			(-			(A1)								
2010-2902	携帯発電機	携帯発電機の プルが折損した		クの出口ニ	用ニップル	(高密度オ	ポリエチレン 運転時の振	↓ホース接続 √樹脂製)の 長動等が当該	のホーム	ムページに	t 2 2)年 こ社告を掲 レの材質及	載し、	燃料ホー	製造事	業者	
2010/07/00	IEG1400M-R				部に加わり なお、発 で使用する み、ニップ	破損に至っ 電機周辺近 と、排気風 ル部周囲の	ったものと推 1傍に障害物 風が発電機内 0温度が異常	能定される。 別がある状態 別に回り込 なに上昇する	た燃料タ	コー <i>,</i> , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	の交換を実	施してい	いる。			
	富士重工業(株)				ことがあり 響したと推	、この際 σ 定される。)熱影響も強	食度低下に影								
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明													(受付:2	010/1	0/27)
			((製品破損	()			(A1)								
2010-2438	蛍光ランプ(電球形)	点灯中の蛍光	ランプか	ら発煙した	┃に負荷がか	かった際に	ニ、トランジ	が切れて回路 シスターが	の事故タ	そ生状況で	っていない を注視し、	ことから 必要に応	。 、 今後 じて対	輸入事	業者	
2010/09/01	ネオボールZ、EFA25EL/21R				オープンに ターが異常 される。			・ランシス:ものと推定	心りるこ	こととし#	≤∘					
	東芝ライテック(株)															
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明													(受付:2	010/0	19/15)
			((製品破損)			(A3)						(又13.2	010/0	,0,10,
2008-1008	充電器(ニッケル水素電池 用)	充電器でニッ 中、「パチパチ	」と音が	して異臭が	ニッケル水	素電池がタ	ト部短絡等に	、充電中の より異常発	事故原 なかっ <i>た</i>		月であるた	:め、措置	置はとれ	消費者	センタ	z —
2008/06/08		し、煙が出て、 になった。	コンセン	ト部分も高	温 熱したもの 等が不明で た。	と考えられ あり、原因	いるが、詳細 日の特定はで	Hな使用状況 きなかっ								
					/											
(事故発生地)																
大阪府	使用期間:約4年													(受付:2	008/0	06/10)
			((製品破損)			(G1)								

	UI.家庭用電気製品	Η	1				_													
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-1224	照明器具(足下灯)		足元照明ところ、裏	灯をコン 面が焦け	/セン げてい <i>†</i>	トから外 こ。	した	異常発熱し、	周囲のタ	-抵抗に過電 ト郭樹脂が変	電流が流れて 変色・変形し	能性が作	低いこと	するだけ	今後の	事故発	生状況	消費者	イセン	ター
2010/06/19								たものと推り	定される。			を注視 た。	し、必要	要に応じ	て対応	するこ	ととし			
	NL-992											なお.	、200) 9 (平 光管の点	成21) 年1 なみ自	月の輸			
	(株)オーム電機											命末期の	の電流堆	曽加を抑 り込んで	えると	ともに	、電流			
/ = + L 2 V	(水) 万 五电版																			
【 (事故発生地) 京都府	使用期間:約3年																	(巫从:(0010	/06/29)
					,	#1 0 +					(4 1)							(文1).2	2010/	06/29)
	= - 144		= = 144 /	\		製品破		* II + II	ο π⊒ <i>ν</i> ά / ΣΕ	= / 4-	(A1)	/d. r = 1		L 5% 1 L 0	.h== +n , ,	4. /	44 1 44			
2010-1435	扇風機		扇風機か 火花が出た		ゝし、#	引御基板	から	時に配線が	尌脂フレー	-ム部と擦れ	ため、首振り れて、配線被	害に至っ	っていた	女発生の よいこと	から、	今後の	事故発	輸入事	業者	*
2010/06/29								覆が傷つき 品が破損し	断線・短糸 て、火花カ	ろし、制御』 が出たもので	基板の電子部 と推定され	とした。		ン、必要						
	K-8522CW							る。				なお、 る。	、当該品	品は既に	販売を	終了し	てい			
	燦坤日本電器(株) 																			
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約5年																			
Z PX M																		(受付:2	2010/	/07/20)
					(製品破	損)				(A2)									
2010-2850	扇風機		鉄筋平屋 火して全焼	建て作業 し、1人				当該品は、 部品を確認:	. 焼損が奢 できないこ	手しく、モー ことから、原	-ター以外の 原因の特定は	製造 ³ 不明で	事業者等	手が不明 り、措置	でありはとれ	、事故 なかっ	:原因が た。	消防機	뫋	
2010/10/07			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		110 121	,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	0	できなかっ	t=.		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. ,, ,,	.,			0.11	. = 0	מו נפונוג	612	
(事故発生地)	# m #n =																			
大阪府	使用期間:不明																	(受付:2	2010/	/10/22)
						(軽	傷)				(G1)									
2010-0589	掃除機		使用中の	掃除機が	ら火ね	亡が出た	0	モーター 生じ、モー	ブラシと虫 ターブラシ	と流子の接触 が破損し、	独に不具合が その破片が	事故がなかった		下明であ	るため	、措置	はとれ	製造事	業者	
2010/04/18								飛び出し火	花と感じた 吸い込んた	こものと考え ご痕があり.	えられるが、 接触に不具									
								合が生じた	原因の特定	こはできなが	かった。									
(事故発生地)	使用期間:約5年																			
奈良県																		(受付:2	2010/	/04/30)
					(拡大被	害)				(G1)									

	UI.家庭用電気製品											
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 容	事。故	魚 原	因	再	発	防止	措置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2010-1040 2010/06/04	掃除機(サイクロン式)	使用中の掃除機の ら火花が出た後、排 た。	電源コード付近か 気口から出火し	事故品は既に廃 いことから、調査	棄されており、 できなかった。	入手できな	事故品能である	品が入手 ⁻ るため、打	できないこ 昔置はとれ	とから、調査不 なかった。	消費者も	ンター
(事故発生地)												
栃木県	使用期間:約2年8か月		(製品破損)			(G2)					(受付:20	10/06/09)
2010-2472	直流電源装置	コンセントに差し なっていたシェーバ 火し、畳の一部が焦	一の充電器から発	充電器内にある 縁不良があったた 過電流が流れ、回	:め、巻線間が- 1攺のヒューズ‡	-部短絡して ff 抗が窓断Ⅰ	2003	3 (平成:	成12)年 15)年1 を行い ホ	0 月までに新聞	製造事業	者
2010/09/13	ES1910用充電器RC01	XOVEO IPA M	17720	た際の熱により、 が炭化してバがが の部分に電流がが 推定される。	ピューズ抵抗原 ス回路を形成し れて過熱、発力	別の充填材 し、さらにそ としたものと	に変更し	し、発振 ックを全数	トランスの 数行うよう	· 一を化巻に が か が い で い に に 相 た に れ た り に れ に 相 た い い い い に 相 に り に り に り に り に り に り に り に り に り		
(事故発生地)	(株) 泉精器製作所 						を要請し構は「	し、ホー』	ムページに 寺記ニュー	有べの情報局和掲載した。当機 ス」で消費者に		
長野県	使用期間:不明		/ II I I I I I I I I I I I I I I I I I			(A d)	工态快		ه تو		(受付:20	10/09/21)
			(拡大被害)			(A1)						
2010-0870	電気カーペット	電気カーペットの焦げた。	裏側と畳の一部が	カーペット裏面 あることから、肩 至ったものと考え	部的に高温とな	より、焼損に	事故原 なかっ <i>f</i>		月であるた	め、措置はとれ	消費者も	ンター
2010/04/10				等が不明であり、た。	原因の特定は	できなかっ						
(事+6.8% 件+44.)												
(事故発生地) 鳥取県	使用期間:約1年6か月										(受付:20	10/05/21)
			(拡大被害)			(G1)						
2010-0334	電気こたつ(堀こたつ用)	使用中の堀こたつ の一部が焼損した。	から発火し、床板	ヒーターの温度から、床板(すの	に異常は認めら	られないこと 一部に落下	事故原 なかった		月であるた	め、措置はとれ	消費者も	ンター
2010/04/11				し、低温発火によるが、床板の設置 の特定はできなか	ぱ状況等が不明で	りと考えられ であり、原因						
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:約11年										(受付:20	10/04/22)
			(製品破損)			(G1)						

製品区分:	01.家庭用電気製品																				
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	i 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	報道付名	鱼 知	者日
2008-4210	電気ストーブ		ストー	3階建てのブ周辺か	ら出火し	て、同語	室約	の可燃物が	ドヒーターに	ニ接触して。	とから、周囲 出火したもの		業者等に					製品	品評価:	支術基盤	
2008/12/27			10平	方メート。 吸って軽	レを全焼 ハ火傷を2	し、住 <i>。</i> 負った。	人1人	と考えられ はできなか	んるが、焼拍	員が著しく、	、原因の特定							燼			
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不明																	(<i>巫</i> /	.1 .200	9/01/0	17)
						(‡	軽傷)				(G1)							(XI	ŋ.200	370170	,,
2010-1372	電気ストーブ(カーオター)	ボンヒー	スイ ヒータ・	ッチを切 [.] 一が勝手!	ったはず(こ点灯し.	のカー	ボン んが焦	当該品内 焼状態であ	部の出力は	刀替用のダ ら、ダイオ・	イオードが半 ードが雷源投	20 の新聞	08(3	平成 2 (を掲載 l))年4 2.無信	4月21 賞で回収	日付け	消者	書者セ	ンター	
2009/01/00	,		げた。					煙したもの)と推定され	iる。	ードが電源投 一ドが電源投 常発熱し、発	たが、	代替品(こも事故	女が発生	主したこ		7132	-	,	
	TSK-5328CT							である。	、イッテ <i>か</i> ::	が 一に八つ	た原因は不明	2月1	iとあわけ 0日付! f聞掲載、	けでホー	-ムペ-	- ジ、同]月15				
	燦坤日本電器(株)											ている	0								
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約2年																	(巫 <i>k</i>	 .201	0/07/1	1)
					((拡大	被害)				(A1)							(XI	ŋ.20 T	3/07/1	7)
2010-2596	電気ポット		たとこ	ポットの? ろ、取っ	手(ポリ゛	プロピ	レン樹	事故品取り	れっ手は、ス が破損してお	k体との取 ^を おり、当該1	付部分のス 箇所は、通常 い部位であっ	事故なかっ	(原因が ⁾ た。	不明であ	あるため	め、措置	はとれ	輸力	、業事/	者	
2009/07/24			脂製):	が破損して火傷を	外れ、熱液	湯が下	半身に	使用においた。破損筐	で、応力が 所に、不約 を使用は記げ	が発生しなり 地物等の異な	い部位であっ 常は認められ り、原因の特							1,222		_	
								定はできな	かった。	*小明 C Ø)	り、原囚の行										
(事故発生地) 鹿児島県	使用期間:不明																	(<i>巫</i> /	 .201	0/09/2	(2)
						(軽傷)				(G1)								,.201	o, 00, L	
2010-1185	電気床暖房器		グのト	房が設置 にペット	用マット:	を置いて	ていた	量が不足し	ていたたと	b. カーボ	センサーの数 ン発熱体の部	20ページ	06(⁵ で社告で 200	平成18 を掲載し	3)年8	3月より 賞で点検	ホーム	販売	事業:	者	
2009/12/17			ところ、	、フロー	リングが	変色した	た。	┃ファー等を	置いて熱な	バこもった[、ふとん、ソ 際に、発熱体	Ⅰり、戸	「別訪問る	を行いる	安全対策	年10 東用コン	月よ トロー				
	ホーム暖N600							が異常高温 ンサーが作 等したもの	■動せず、♬	ト材が変形、	らず、温度セ 、変色、焼損	しっへの)交換を彳	けってし	ハる。		(平成				
	日昭アルミ工業(株)]	_ ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- 0			/ 3 ·	,,,,,							
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約5年																	(55.1	+.201	1/0e/0	04)
					((製品)	(中)				(A1)							(安1	y.∠U I	0/06/2	4)
Ī	I				(、文·口口1	以1只 /				(AI)	I						ı			

	□1.家庭用電	· Xi 衣 III																		
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品	名	事 故	女 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-1887 2010/07/09	電気洗濯機 L12820J5	(乾燥機付)	電気洗認したとより変色	濯機のド ころ、ド していた。	アコネク	いないの フターが	で確 熱に	┃ 取付不良が ┃ 触不良が生	あったた じ、コネ となり、	め、コネクタ クター部が新	コネクターに ヌー端マ子に接 き熱・変ったも よくなったも	から、	などの扱 今後の事 応 当 該 品	₽故状沉	を注視	し、必	要に応し	輸入事	業者	
(事故発生地) 東京都	エレクトロラ (株) 使用期間:約	ックス・ジャパン 1 年			(製品破	(損)				(A2)							(受付:2	010/0)8/09)
2010-2649 2010/01/05	電気洗濯機 L12820J5	(乾燥機付)	電気洗り 良によりた。	濯機のド 発熱し、	アコネク ドアが開	7 タが接 引かなく	触不なっ	取付不良か	あったた じ、コネ となり、	め、コネクタ	コネクターに ヌー端子に接 発熱・変のたも よくなったも	から、	などの扱 今後の導 応 当該品	[故状沉	き注視	し、必	要に応	輸入事	業者	
(事故発生地) 東京都	エレクトロラ (株) 使用期間:約	ックス・ジャパン 1 年			(製品破	(損)				(A2)							(受付:2	010/0	09/29)
2010-2650 2010/05/18	電気洗濯機 L12820J5	(乾燥機付)	電気洗りた。	濯機のド 発熱し、	アコネク	タが接	触不	取付不良が	あったた じ、コネ となり、	め、コネクタ クター部が名	コネクターに マー端子に接 発熱・変色し よくなったも	から、 [*] じて対J	などの扱 今後の事 応するこ 、当該品	■故状況こととし	を注視 た。	し、必	要に応	輸入事	業者	
(事故発生地) 東京都	エレクトロラ (株) 使用期間:約	ックス・ジャパン 1年			(製品破	:損)				(A2)							(受付:2	010/0	09/29)
2010-2455 2010/09/04	電気洗濯機	(全自動)	洗濯機 し電源ス 基板部分	の電源が イッチをき から発煙	入らない 押したと した。		り返電源	ド)が故障 となったこ し、安全弁 出したもの	し、電解 とから、 が作動し と考えら	コンデンサか 異常発熱によ て雷解液が白	を流ダイオー が過負荷大大態 にり内となり 日煙となが故 こ。	事故) なかつ)	原因が7 た。	- 下明であ	るため)、措置	はとれ	輸入事	業者	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約	4年			(製品破	(損)				(G1)							(受付:2	010/0	09/17)

製品区分:	01.家庭用電	包叉袋的																					
管 理 番 号 事故発生年月日	品	3	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情号	報 通付 年	知三月	者日
2009-1027	電気脱毛器	(熱線式)		脱毛 花が飛	器を使用 び、腕1	用中、 こ軽い	「バチ 火傷を	バチ」 負っ <i>f</i>	と火	事故品かなかった。	入手でき れ	ないことから	、調査でき	入手で	きない	ことかに	ら、調査	ιず、誓 査不能で	事故品が であるた	消費	者セン	ンター	
2009/07/09														め、措	置はと	れなかっ	った。						
(
(事故発生地) 東京都	使用期間:約	11日1回																		(受付	:2009	9/07/	13)
								(車	圣傷)				(G2)										
2009-0052	電気毛布(敷毛布)		使用 のコー	中の電気 ド付け	気毛布 退付近	のコン から発	/トロー 例した	ーラー	ローラーの	付け根のこ	F以上)によ コード部に繰 つり、素線が	り返し屈曲	22)	ンド事 年11 ご使用	日16月	日付けま	トームノ	ページに	製造	事業	者	
2009/03/09	CS-211 (ブ・	ランド:東	芝							し、短絡し	て発火した	うり、系縁が こものと推定	される。	火災や	火傷の流確認す	恐れがる	あるため	り、使月	月の前に				
	(株))																						
	日本電熱(株	k)																					
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約	125年																		(受付	:2009	9/04/0	03)
							(拡大額	皮害)				(C1)										
2010-1195	電磁調理器	(ビルトイ	(ン型)	電磁上げた	調理器でところ、 傷を負っ	で湯を 突然	沸かし 湯が飛	、鍋を とび散り	を持ち リ、右	突沸現象品は正常に	による事は	女と考えられ 出力等に異常 手が不明であ	るが、当該は認められ	事故 なかっ		不明でる	あるため	り、措置	置はとれ	製造	事業	者	
2010/06/12				腕に火	傷を貝で	った。				す、評細な 特定はでき	使用状况 を なかった。	手か个明でめ	り、原因の										
(
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不	明																		(受付	:2010	0/06/2	28)
								(車	圣傷)				(G1)										
2010-2738	電動ミシン			ところ	ンを車l 、持ち	こ乗せ 手が折	ようと れて道	抱え」 路に落	上げた 客下し	持ち手を付けるこ	(ABS樹脂とで耐久性	旨製)の角部 生が確保され 箇所のRが十	内側は丸めることに	ホーム	ページ	及び翌日	日付け剝	斤聞に ネ	4日付け 辻告を掲	輸入	事業	者	
2010/07/00	CPS72			た。						かったため)、樹脂製技	箇所のRが十 寺ち手の角部 Þし、亀裂が	内側に持ち	を向上	:させた!	の隅にえ 持ち手に	丸め加ユ に無償て	Lを施し ご交換側	ン、強度 §理を				
	01 072									労破壊に至	ったもの。	上推定される	0		-0								
	ブラザー工業	(株)																					
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約	4年3か月																		(受付	:2010	0/10/0	38)
							(製品研	皮損)				(A2)										

	01.家庭用電気製品	T			1											
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発 防	止	措置	!	情報 受付	通 2	知 者月 日
2010-2739 2010/07/31	電動ミシン CPS56	ミシンを片 ところ、 持ちど 落ち、 床など	手が折れて『	皆段を登った 皆段を転がり た。	│ を付けるこ なっていた かったため 運び時等に	ABS樹脂 S樹大 を耐力 を が、樹脂 が、樹脂 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、	が確保され 听のRが十 ち手の角部 し、亀裂が	、ることに ・分ではな ・分側に持ち ・発生し、疲	ホームペ· 載し、持	ージ及び翌 ち手の隅に せた持ち手	閏日付け新 □丸め加□	6月14日付 新聞に社告を エを施し、強 で交換修理を	掲 度	輸入事	業者	
(事故発生地) 栃木県	ブラザー工業(株) 使用期間:約2年7か月															
伽小宗	医加州司·加之十7万万		(拡大被害)			(A2)						(受付:20	010/1	0/08)
2010-2883	配線器具(コンセント)	電気ケトル グを差し込ん 発煙し、電源	だ壁コンセご	ント付近から	╸│とから、壁	ル及び電源 コンセント: 品が入手で	からの発煙	と考えられ	事故品能である	が入手でき ため、措置	ないこと はとれな	とから、調査 なかった。	不	警察機同	對	
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:約1か月		(製品破損				(G2)						(受付:20	010/1	0/26)
2010-1510 2010/07/00	配線器具(スイッチ付コンセント)	異臭がして なったのでい 接続してのいた 変色、変いた。	スイッチ付:	ろ、テレビを コンセントカ	ており で 大 で お が 生 た な く に る え な く な く な く な な な な な な な な な な な な な	刃レビ 問辺 受け で 発 が い 既 に を な か は で き な か は か は か は か は か は か は か は か は か は か	プラグとの 変形・焼損 の電源プラ されていた	間で接触不 したものと がは焼けて	事故原なかった。		きあるため	め、措置はと		消費者	センタ	_
(事故発生地) 広島県	使用期間:約1日		(拡大被害				(G1)					1	(受付:20	010/0	7/27)
2010-1551	配線器具(延長コード)	ーロの延長 ターを接続し 「パチパチ」 ドのプラグ部	て使用してしという音が	して延長コー	-丨セント側か	に溶融痕や.発熱の痕跡 らの熱影響 ものと考えず、原因のタ	でプラグ部	はなら、コーン く、コーンか が脂ンなかった。	事故原なかった。		ぎあるため	め、措置はと		消費者	センタ	
(事故発生地) 広島県	使用期間:約1か月		_ (製品破損)			(G1)					,	(受付:20	010/0	7/29)

	01.多庭用电风袋吅						
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内 容	事故	原因	再 発 防 止 措	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2010-2653	配線器具(延長コード)	┃ビの電源コードを差 ┃スイッチを入れたと	- ブルタップにテレ きし込み、タップの ころ、異音がして ころ、既び散り、焦げ	スイッチツマミが破 イッチ内部のスプリン じ、焦げ臭いにおいが が、破損したスイッチ 原因の特定はできなか	したものと考えられる ツマミが入手できず、	事故原因が不明であるため、措置は なかった。	きれ 消費者センター
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約10年		(製品破損)		(G1)		(受付:2010/09/29)
2010-2985 2010/07/00	配線器具(延長コード)	テーブルタップの くなり、コンセント て溶解した。	○差込みプラグが熱 ・の口部分が変色し	可動式差込みプラグ 良が生じ、プラグ刃が トの口部分の樹脂が変 るが、詳細な使用状況 不良に至った原因の特	のカシメ部分で接触不 異常発熱し、コンセセン 色したものと考えられ 等が不明であり、接触 定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はなかった。	消費者センター
(事故発生地) 滋賀県	使用期間:約20年		(拡大被害)		(G1)		(受付:2010/11/08)

製品区分: 02.台所・食卓用品

	02.台所 食早用品												
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故通知	1 内容	事故	原	因	再	発 防	止	措置	情奏	服 道 年	知 者 月 日
2010-1081 2010/06/04	コーヒーメーカー(水出し用)	コーヒーメーカーの; ところ、粉々に割れ、 ⁵ を負った。	ボトルを持った 手のひらにけが	破面解析の結果、記 をみらがったの名 を必めらながったのであり、 を がいのれたのであり、 は不明であり、 た。	別められたこと より強度が低 いかんだ際、当	: から、起点 に下し、ボト は該起点から	なかった。 なお、I 水を入れi	取扱説明書に 過ぎない旨を ち上げたり	に洗浄の や、ボト	、措置はとれ際、ボトルにルの口部分を追記するこ	消費	者セン	ター
(事故発生地) 新潟県	使用期間:約4か月		(軽傷)			(G1)					(受付	:2010	/06/15)
2010-2312 2010/08/22	なべ	中華なべの縁を洗ったくで小指を切った。	た際に、柄の近	なべの縁及び取っ テスターを用いて確 うような鋭利な部分 から、原因の特定は	E認したところ は認められな	、裂傷を負 かったこと	事故原[化、最終	因は不明でで 検品の強化:	あるが、 を行うこ	縁の面取り強 ととする。		者セン	ター
(事故発生地) 石川県	使用期間:1回		(軽傷)			(G1)					(受付	:2010	/09/01)
2010-0892 2010/04/20	フライパン	取っ手接続部分のプニカーに割れ、フライパンがこぼれた。		事故品の取っ手接おり、事故時の製品とから、調査できな	らの状態等が不	:廃棄されて ・明であるこ	事故品(ことから、 れなかっ)	. 調査不能:	続部分が であるた	入手できない め、措置はと		者セン	ター
(事故発生地) 東京都	使用期間:約7か月										(受付	:2010	/05/24)
			(製品破損)			(G2)							
2009-2648	圧力なべ	圧力なべで調理中、乳 噴き上がり、なべが床!	蒸気が2mほど	事故品に水を1/たところ正常に作動	/3程度入れて りし、床に落下	加熱してみずることは	事故原 なかった。		あるため	、措置はとれ		者セン	ター
2009/12/10		へこんだ。		に、	E力調整装置のはいいます。 いたのはないないないないというできます。 というではないないないないないないないないないないないないないないない。 とないないないないないないないないないないない。 というではないないないないできません。 というではないないないできません。)ノズルとふいか 「加熱が漏れれる」 「mも蒸気がず気がいる。 「mも素のある。」							
神奈川県	使用期間:約3年3か月										(受付	:2009	/12/15)
			(製品破損)			(G1)							

製品区分: 02.台所・食卓用品

	02.台所·	及早用吅																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	女 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-1884	湯沸かし	(ステンレス製)	に入れる	レスケト <i>。</i> と変な味:	ルで沸か がし、き	ヽした湯 舌の奥が	を口び	できないこ。	とから、調	査できなか	ており入手った。	事故 能であ	品が入引 るため、	Fできな 措置は	いこと	から、 かった	調査不。	消費者	センタ	z —
2010/08/01			れた。					なお、同 ^会 うなしびれ ^り	等品により や変な味は	調査したが しなかった	、事故のよ 。									
(事故発生地) 新潟県	使用期間:;	約 1 日																		
<i>ት</i> ህ ስህ ፓ ር	C/II/VIIII · /					(謀	傷)				(G2)							(受付:2	(010/0)8/09)
2008-4010		(笛吹ケトル、ホー	ストー	ブに載せ	ていたや	かんを	持ち				て長時間使		原因がる	下明であ	るため	、措置	はとれ	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		
2008/12/13	口一製)		上げ、ホ ころ、取 湯がかか	ットにおって手が外って手に	易を注こ れてやか 火傷を負	こつとし いんが落 aった	たとち、	用していたた より取っ手 が劣化し、	ゴス穴樹脂 さかん移動	(フェノー)時のお湯の	ル樹脂製) 重みでビス	なかっ	た。					消費者	センタ	z —
			79570 70 70	2 () (-)	, (II) C J	2 7 7 2 0		穴が壊れ、I れるが、詳細	収っ手破損 細な使用状	に至ったも 況等が不明	であり、原									
								因の特定は1	できなかっ	た。										
(事故発生地)	/ -	W. 4. F																		
福島県	使用期間:	約1年																(受付:2	2008/1	2/22)
						(軽	傷)				(G1)									
2009-0219	包丁		包丁で 際に包丁	にんじん: が柄の部:	を輪切り 分から护	リにして fれた。	いる	り 塩分等液	が浸入し易	い構造であ	に隙間があること、ま	▮が入手	事業者に	ヽことか	ゝら、調	おり、 査不能	事故品 である	消費者	センタ	z —
2008/08/00								た、使用後に洗い流される。	なかったた	め、塩分等	による隙間	ため、	措置はと	これなか	いった。					
								し、折損にる品が入手で	そったもの きないこと	と推定されから、調査	るが、事故できなかっ									
								た。												
(事故発生地) 栃木県	使用期間:	約1年11か月																(1000/0)
					(製品破	'指)				(G2)							(受付:2	.009/0	74/17)
2010-0222	両手なべ		両手なれるなべ	べで調理「 の中の熱〉				事故品の野取っ手が脱え	収つ手固定	用のねじが		製造	事業者等	等は不明	であり	、事故	原因が	消費者	<u>-</u>	7 —
2009/03/15			傷を負っ	の中の _熱 が た。	勿り、たに	- 13 · 13 · 2		・ 取っ子が洗り たねじが入り はできなかっ	手できなか	ったため、	原因の特定	7197 (W) & 1_ W	7、1日旦	[14 C 11	, a 11, 7	/_0	消 負有	センク	<i>.</i> —
(事故発生地)	/+ m +n ae · ·	46 F #																		
埼玉県	使用期間:	削り牛																(受付:2	2010/0	04/08)
						(軽	傷)				(G1)									

	03.燃烧器具																
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措置	<u> </u>	情報 受付	通 年	知 者月 日
2010-1786	ガスこんろ(都市ガス用、 L ルトイン型)	やかんで湯 消火後、しば ところ、湯が	を沸かし、 らくしてや きキリーで	ガスこんろを かんを持った 火傷しそうに	事故品は関使用されておれていること	おり、交挫	奥した回路基	の交換)して 基板が廃棄さ	事故 である	品が既 ため、	に修理さ 措置はと	れておれなか	り、調査7 った。	下能	消費者	センタ	≀—
2010/04/00		なった。	ДСШОС	八例してアに	100000	_ 77. O 、 n	河丘 くこなん	J. 2720									
(事故発生地) 東京都	使用期間:約5年5か月														(巫仏)	010/0)0 /00)
				(製品破損)				(G2)							(受付:2	010/0	0/02)
2010-2731	ガスふろがま(LPガス用、	ガスふろが	まの点火部	分が爆発し、	事故品はる	体前面、	側板、上	反及び給排気			不明であ	るため	、措置はと	: h	\\\ = \d		
2010/09/29	BF式)	屋外の排気ダー	グトか変形	した。	はなくメイ:	ンバーナー	-の燃焼状態	全にガス漏れ 態は良好であ 用した時間か	なかっ	<i>1</i> こ。					消費者	センタ	:-
					ら約15時間ガスの爆発	引経過し つ	ていることが	から着火源、									
(事故発生地)																	
神奈川県	使用期間:不明														(受付:2	010/1	0/07)
				(製品破損)				(G1)									
2010-2619	ガスふろがま(LPガス用、 BF式、給湯機能付)	がまに点火し	たところ、	がらガスふろ 異音がしてふ	機器内部ので、点火操作	の結露等! 乍を繰り込	こよる点火し	ン難い状況下 で機器内に未	事故 なかっ		不明であ	るため	、措置はと	≤ れ	国の行	政機関	1
2010/09/12		ろがまの側面	と前面が膨	らんだ。	えられるもの	りの、使月	用者の申しと	ったことが考 出による発生 ったため、原									
					因の特定は			2 12 12 00 7 75									
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約9年3か月														/= /I o	040/0	\0.(07)
24 亚水	1,3 = 1 = 1,3			(製品破損)				(G1)							(受付:2	010/0	19/27)
0010 0010	ガスふろがま(LPガス用、	ガスふろが	まの占火堤	(袋品吸頂) 作を繰り返し		- おハて	ふるがまる		重劫	盾用が	不昍であ	スため	、措置はと	- h			
2010-2819	CF式)	たところ、爆	発音ととも	に出火し、足	Ⅱ とから、接終	売部 周辺 カ	いら漏洩した	ヒガス可とう 確認されたこ ヒガスが点火	なかっ		71.67 (0)) ~ / _ W)	、旧画はこ	_ 10	国の行	政機関	
2010/10/12		した。			│ 操作により │ ろがま及び	引火した st 可とう管真	ものと推定る 単体ではガス	されるが、ふ ス漏れは確認									
								畑な状況が不 寺定はできな									
(+ ++ % + ++)																	
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約15年														(受付:2	010/1	0/20)
				(軽傷)				(G1)									
Parameter 1		-			-			•									

	03.燃焼器具		1					1									-			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2418	ガスふろがま BF式)	(都市ガス用、	ガスふろ; 変形してい;	がまのケ た。	ーシン	グのー	部が	り返した筌	により 柃	終器内に滞留	点火操作を繰 習したガスが	事故原 なかっ <i>f</i>		不明であ	5るため.	、措置(まとれ	国の行	政機	関
0000/00/00								爆発着火を 形は定期保	起こしたも 安点検時に	のと推定さ に確認された	されるが、変 こものであ									
								り、事故発: あるため、	生時期およ	にび使用状況	兄等が不明で							販売事	業者	
(事故発生地)																				
東京都	使用期間:約7年	∓2か月																(受付:2	010/	(09/14)
					(製品破	改損)				(G1)									
2010-2419	ガスふろがま	(都市ガス用、	ガスふろ		ーシン	グのー	部が	事故品の	一部変形は	は定期保安に	点検時に確認 う機器を設置			不明であ	るため	、措置(まとれ		TL +4% F	88
0000/00/00	BF式)		変形していた	/ C 。				あるいは移	じめり、多動する際に 動する際に 前左側にも	を形状態から こ、落下させ ミッケニレロ	odを設定している。 はなどのではいる。 はなり変形している。 はないではないできます。 はないではないできます。 はないではないできます。	なかった	Ξ.					国の行	'政(機)	判
0000700700								まで版品子 たものと推り 状況が明確	別年関に、 定されるが でけなく	が、事故発生 施工業者は	上はり変形した 上時期および も不明である							販売事	業者	
								ため、原因												
(
(事故発生地) 東京都	使用期間:約20	0年																(四什:2	010/	(09/14)
					(製品破	1指)				(G1)							(文刊,2	0107	03/14/
2010-1101	ガスふろがま	(都市ガス用	ガスふろ	がまで浴				お湯張り	中に出湯淵	温度が上昇し	、浴槽に足	事故原	原因がる	不明であ	うるため.	、措置(まとれ			
	RF式、給湯椒		浴しようとり傷を負った。	足を入れ	たとこ	ろ、足	に火	│を入れた被 ⁵ │れるが、事i	害者が火傷 敗品の作動	易を負ったも めには異常に	ものと考えら	なかった						製造事	業者	
2010/06/05								を特定でき	なかった。											
(事故発生地) 東京都	使用期間:約5年	=																		
果 京		-																(受付:2	010/	(06/16)
	10-5-7-10-1-	/±=± 1»= T	//\PD + /		/\ _r _		後(傷)		, > _ =		(G1)	**		- DD +-	. 7	144 000 /	1.1.1-			
2010-1179	ガスふろがま 屋外式、給湯様		給湯器を付ていたとこと	ろ、突然	台所で熱湯が	活出てき	をして火	電袋基板	からエフー ードにバィ	ー腹歴を催ホ 「パス水量+ 、 * **	忍したとこ ナーボ異常の	争政院なかった		1、明では	らるため	、措直は	まとれ	販売事	業者	
2010/05/18			傷を負った。	>				エフーか記録 物、錆の発電	球されてい 生やシャラ 黒州北にま	ヽにか、ヨ話 7ト部の変刑 こ思学は確認	が 家部分に異 がはなく、 るでできなかっ									
								たため、原	因の特定は	はできなかっ	った。									
(事故発生地)																				
神奈川県	使用期間:約14	4年																(受付:2	010/	06/24)
						(軽	孫傷)				(G1)									

製品区分:	03.燃焼器具	릭																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	報 通 付 年	知	者日
2010-2989 2010/11/04	ガスホース	(都市ガス用)	用中、ス	交の家庭科 ガスホースが ガスホースが した。	から漏れ	ιたガス	くに引	こんろ側にスポートの スポート スポート できる またい できる またい かったい ない かったい かったい かったい かったい かったい かったい かったい かった	穴が開き、ご 生が高いが、 部分が焼損	ガスが漏れ .ガス漏れ しており、	事故当時の	事故 / なかっ <i>i</i>	原因が不 た。	明であ	るため、	、措置(まとれ	国の)行政桥	幾関	
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約	115年			(拡大被	皮害)				(G1)							(受付] :2010)/11/()9)
2010-2471 2010/09/10	ガス衣類乾! 用)	燥機(LPガス		中のガス衣料ガス元栓付泊				品にツ中の近く 当、アが焼スが、って が焼スが、った が、った が、った が、った	ガス栓と接行 が状態製し、 がいかではいいではいいできる。 がいいではいいできる。 がいいではいいではいいできる。 がいいではいいできる。 がいいではいいできる。 かいではいいできる。 かいではいいできる。 かいではいいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいできる。 かいではいいできる。 かいではいいできる。 かいではいいできる。 かいではいいではいいできる。 かいではいいではいいできる。 かいではいいではいいではいいできる。 かいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいでは	続されていめる かのがいまれた がいまれた 関いない でいめよ になった になった になった になった になった になった になった になった	り侵入し、 ソケット、 と推定され 因について	事故がなかった	原因が不た。	明であ	るため、	、措置(まとれ		事業者)行政格		
(事故発生地) 石川県	使用期間:約	1年			(拡大被	坡害)	, J, C			(G1)							(受付	†:2010)/09/2	21)
2010-2443 2010/09/05	ガス給湯器	(LPガス用)		中のガス給系 の網戸の一部			、機	機器に異き、火したてはない。	込み等で着り と推定される	火遅れが生 るが、着火	火操作の際 じ、異常 遅れの原因	事故D なかつ	原因が不た。	明であ	るため、	、措置(まとれ	国の)行政桥	幾関	
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約	2年6か月			(拡大被	坡害)				(G1)							(受付] :2010)/09/	15)
2010-2873 2010/10/17	ガス給湯器	(都市ガス用)		拾湯器から⊦ と換気扇の−				水ガバナー り、がすなった れがれた発生力 と 大大が は た の で 大大 大大 大大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	と推定される 原因は不明っ	さらに電磁 火遅れが発 るが、水ガ であり、事	弁の閉止遅生し、過熱 だけ弁体の がか再現も	事故 <i>が</i> なかった。	原因が不 た。	いまであ	るため、	、措置(まとれ	国の)行政桥	幾関	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約	6年			(拡大被	皮害)				(G1)							(受付] :2010)/10/2	26)

要品区分・	U3.燃焼畚5	_		7																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名		事	女 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2008-5182	ガス給湯器 房機能付)	(都市ガス用	、暖	シャワ ガス給湯 した。	ーを使用「 器のケー?	中、大	きな音か の一部か	「して 「変形	原因は、フェ 着火不良と	ァンの羽相 なり、未燃	艮が破損し、 然ガスが機器	焼を起こした 空気不足で 景内にたま	事故なかった		不明であ	うるため	、措置	はとれ	国の行	 丁政機	関
2009/02/27									り、引火した 損した原因の	たものと推 の特定はて	i定されるだ できなかった	が、羽根が破と。							販売事	業者	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約	3年11か月																	(₩ 44 (2000 /	(0.0. (0.0.)
XX 117	227377111111111111111111111111111111111	- 1				((製品碗	按損)				(G1)							(受付:2	2009/	03/09)
2008-4852	石油ストー	ブ			作業所兼任 焼し、家ノ				を起こした。	とめ炎が迫	流して回り	リ不完全燃焼 リの可燃物に				ごあり、 はとれな			製品部	₽価技?	術基盤機
2009/02/04									引火したもの れ、火災原 不明の特定の	因が確認は	は来ないこと	牧品が破棄さ こから、原因							構		
(事故発生地)																					
福島県	使用期間:不	明					/ 10	艺亡)				(G1)							(受付:2	2009/	02/12)
2222	ナ油 こ フ 48:	+		仕立の	こ フ 1 目 よ、i	` Ш ///			加宝老が	ま田 し て に	、+- こ フ おご -	,	服士	亡 ナ 冷 I	ドナtmt	= 1 アハ	. z ¬	-11 ^			
2006-2398	石油ふろが			の一部と	ふろ場から 浴槽を焦力	がした。	し、から ·	かぶ	防止装置が作事故当日は、	寸いていた 空焚き防	こが、空焚き 5止機能を無	まには空焚き きを起こした 乗効にする直	注意喚			量してい	.өт–	<i>y</i> – \wedge	製品評	肾価技	術基盤機
2006/12/11									│ 置が働かず、 │ が、なぜ空?	火災に至 対き防止値	≧ったものと ≦結コネクタ	マーが差し込									
									まれていた(なお、空? 時の部品の	のかは不明 焚き防止値 チェック時	月である。 直結コネクタ 身のみに使月	マーは、修理目されるもの									
(事故発生地)									である。												
福島県	使用期間:約	/年																	(受付:2	2006/	12/15)
						(拡大被	と害)				(G1)									
2010-2933	石油給湯機			ブレーカ	のシャワー	して石:	油給湯機	い 後から	グ (パッキ:	ン)が劣化	とにより硬化	↑内のOリン 比・収縮し、	20 び20	0 2 (<u>z</u> 0 6 (<u>z</u>	平成 1 4 平成 1 8	4)年1 3)年1	0月22月4	4日及日に新	製造事	業者	
2010/09/23	000 4055 (71d5		光煌し、	機器の一部	かが焼き	損した。		│漏れた灯油; │バーナーの; │ものと推定;	火が引火し	ソニ派人 して して機器内部	に溜まり、 『を焼損した	に、〇	EM製品	し、注意 品を含む してい <i>る</i>	意喚起を ご対象商	品につ	こも いて無			
	OQB-405F (クブランド:	(株)ハウステ HO-450H)	ーツ						ひりと推進し	ご10 000			なお、 弁のO	、 0リン リング*	ングのst オ質を N	ら化対策 J R R か	ら化学	的に安			
/ ** ************	(株)ノーリ	ツ											定なフ	ッ素ゴ <i>1</i> 13)st	ムに変更 年4月じ	してお以降の器	i 9、2	0 0 1			
(事故発生地) 青森県	使用期間:約	10年													-				(受付:2	2010/	11/02)
						((製品碗	<u> </u>				(A1)									

製品区分: 04.家具·住宅用品

	U4.家具·住宅用品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年 月	日 日 日
2010-1050 2010/04/10	いす	リクライ 面の間に亀	ニングし 裂が入っ	いすの背 った。	言もたれ。	と座	背も、板背もにないたない。 では、板背製にいいたがいいたが、 がいいがいいたがいいたがいたが、 では、いいでは、 では、いいでは、 では、いいでは、 では、いいでは、 では、いいでは、 では、いいでは、 では、いいでは、 では、いいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいいが、 にいが、 にいが、 にいいが、 にいが、 にいががが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいががが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいががが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいががが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいががが、 にいがが、 にいががが、 にいがが、 にいがが、 にいがが、 にいががが、 にいががが、 にいがが、 にいががががががががががががががががががががが	nm)の亀 れに過大な の金具のブ 品が入手で	裂が内側が 荷重が加え レス不良等 きず強度討	いら生じてお いられたこと が推定され ば験が実施で	事故) なかつ;		下明であ	るため	、措置は	とれ	消費者	センタ-	
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約5年11か月			(製品破	損)				(G1)							(受付:20	010/06	5/11)
2010-3283 2010/12/05	いす	いすに座ろ、接続部撲を負った。	が折れて	たれか で後ろに	いかった。 三転倒し、	と打	被害者の! きないため、	協力が得ら 調査でき	れず、事故 なかった。	な品が入手で	事故は能である	品が入う るため、	Fできな 措置は	いこと	から、調 かった。	査不	消費者	センタ・	
(事故発生地) 北海道	使用期間:約1年6か月				(軽	傷)				(G2)							(受付:20)10/12	2/10)
2010-2775 2010/09/09	いす(ダイニング用、キャス ター付) バチカン(肘なし)	いすを使 のうちの 1 た。					当該品のおいます。当該国のおいまでは、当にのの所はからいます。またまでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではではではではではではではではではではではではではではではではではではで	れるもので 上めされた 部にネジ止 製造時の	あるが、事 状態で外れ めされた痕 不良品が製	いており、他	チェック検査を	クの励行 実施する クトメー	ī及び輸 る。また −ルを送	ì出入時 :、既販	員とのダ における 品につい 不良品に	全品では	輸入事	業者	
(事故発生地) 福岡県	双日九州(株) 使用期間:約8か月			(製品破	損)				(A3)							(受付:20)10/10)/14)
2007-6222 2008/02/11	いす(事務用)	いすに座 ころ、肘掛			でをのせ	たと	事故品は、製部が終されるが終され、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では	し加えられ が、同等品 行うことが	たため破損 が入手でき できなかっ	記定する樹脂に対するはに に対対したできます。 です、耐ないできます。 です。たため、原	料を変]	更し、弘	蛍度を改	【善した。	に、樹脂 。 を終了し		消費者	センタ-	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約4年1か月			(製品破	損)				(G1)							(受付:20	008/02	2/15)

製品区分:	<u>U4.家具・任宅</u>		1					ı												
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事故	通 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 .	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 日
2010-2442 2010/09/08	いす(事務用、	ガス昇降式)	いすの) 落下して)	座面が突然 末がへこん		上がり、	床に	座面を支付 閉部を支付 閉が体かり が本て外の よっささで 認で 記で	員したため、 ら脚部側の 座面と脚 密閉部分の	、座面側の シャフトか 部が分離し の構造が破	ドガス圧に いたためと推 な損により確	事故原 なかった		明である	るため、	措置は	とれ	消費者	センタ	_
(事故発生地) 岡山県	使用期間:約54	年			(拡大被	按害)				(G1)							(受付:2	010/0	9/15)
2009-1557	テーブル(強イ	化ガラス製)	強化ガ 発音とと	ラス製のう もに割れ <i>†</i>	テーブル	レが、突	民然爆	事故品は引面についていると考えられると考えまできない	いた傷や製造 となり、使見 いるが、事	造工程で泪 用中に突然 故品を事業	€者が紛失し	能である	ため措 [·] 200	置はとれ 9 (平点	ιなか [∙] は21)) 年11	月製	消費者	センタ	_
(事故発生地) 島根県	使用期間:約24	年4か月			(拡大被	生)				(G2)							(受付:2	009/0	9/07)
2010-2906 2010/09/18	ベッド(折り FBN-192GNS	畳み式)	使用中で ら異音が き出し、 した。	のガス圧s して、ガン 油がカー⁄	式折り畳	量みべっともに治	ドか 』が噴	られた油圧「 ストが漏れたは 損しいた。 プリングに、	コック機構(ドシーンを ドシーと推定で シーンを 多大な荷重が	付ガススフ が破損した される。シ の強度不足	Bに取り付け プリングのピ ため、オ破 ンール部がス ひびガスス	輸入業 ているた				年12月 った。) L	販売事	業者	
(事故発生地) 三重県	(株) アマミ(ゲ 使用期間:約64							因と考えられ	1る。									(受付:2	010/1	0/28)
2008-3344	マット(パズ)	レ式)	子供が、 ビニル共 いた後、 滑って転	パズルマッ 重合樹脂 朝の場所で 到し、打打	ット(二 製)を を歩い <i>が</i>	敗いた上 とところ	′酢酸 こを歩	離型剤等ので ことを示する 用状況等がる	吉果は得られ	が足や靴下 れず、また	に付着した に、詳細な使	事故原なかった		明である	るため、	措置は	ことれ	消費者	センタ	
(事故発生地)								かった。												
宮城県	使用期間:約1日	B				(軽	至傷)				(G1)							(受付:2	008/1	1/05)

	04.豕具 住宅用品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月日
2010-0626 2010/04/29	脚立(三脚)	作業をしよう たところ、落下	として三版 し、腰椎?	即を登り好 を骨折した	50	の固定ピン通 の状況から背 たものと推定	直し穴周辺 質面れのこ は倒後に破り はいれるになる。 はいれる。 といれる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 とい	□で破断し 三側かららし と断して が不明であ	のレ老えられ	事故/ なかっ;		不明であ	うるため	、措置は	とれ	輸入事	業者	
(事故発生地) 山梨県	使用期間:約5か月			(軽係	易)				(G1)							(受付:2	010/0	5/07)
2010-2666	手すり用固定金具	玄関に設置しころ、手すり用	た手すりる 固定金具な	を使用した が破断した	⁻。	鉛及びすずが	「基準値り	人上に含有	に、不純物のされていたこ	ら、ダー	イレクー	トメール	たより	月27日製品の無	償点	輸入事	業者	
2009/10/02	セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35TS-S 住友林業クレスト(株)					とにより私が 進行する現象 めに手すりが	《隣良(新 記)が発生 『破損した	語科界に 三し、強度 こものと推	沿って腐食が が低下したた 定される。	強化(オンション・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	材料メー の提出の 10年間 及び定期 け入れれ	ーカーの の義務で 間)、メ 朝的な製	〕鋳物工 づけ、同 ↓一カー ↓品検査	、場ミへの実品のシ品施のシ品施)のシー質がある。	ル トの 監査 輸入			
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約2年8か月		(製品破技	昌)				(A3)		· - 0					(受付:2	010/1	0/01)
2010-2667	手すり用固定金具	階段に設置し	•		見が	事故品の材	質(亜鉛	1000mm	に、不純物の					月27日 製品の無		±4.7. ==	₩ +	
2009/11/16	セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35YS-S 住友林業クレスト(株)	破断した。				鉛及びすずが とにより粒界 進行するり現象 めに手すりが	『腐食(編 『)が発生	結晶粒界に ∈し、強度	沿って腐食が が低下したた	検・化トの実施	換を実放 材提出の 1 び 1 び 1 び 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が	施すると の の い 表 い 表 い も の の り い な り れ ま り い な り れ り り な り り い ま り る り も り も り も り も り も り も り も り も り も	と は は は は は は は は は は は は	製、場ミへの実品の質のシ品施)の質のシ品施)	理をの査入	輸入事	兼 百	
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約3年1か月															(受付:2	010/1	0/01)
			(製品破技	員)				(A3)									
2010-2668	手すり用固定金具	玄関に設置しころ、手すり用	た手すりる 固定金具な	を使用した が破断した	ز ک ز	事故品の材 鉛及びすずが	質(亜鉛 基準値以	合金)中 人上に含有	に、不純物のされていたこ	ら、ダー	イレクー	トメール	たより	月27日製品の無	償点	輸入事	業者	
2010/03/08	セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35YS-S 住友林業クレスト(株)					とにより粒界 進行する現象 めに手すりが	ョ)が発生	= 1. 強度	沿って腐食が が低下したた 定される。	強化(対象) 保管(の実施)	材料メー の提出の 10で は け入れれ	ーカー <i>の</i> の義務で 間)、メ 朝的な製)鋳物工 づけ、同 リーカー 以品検査	、場ミへの実品のシ品施のシ品施)	ル トの 監査 輸入			
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約3年5か月															(受付:2	010/1	0/01)
			(製品破技	員)				(A3)									

製品区分:	U4.家具·住毛用品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	方 止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2669 2010/05/20	手すり用固定金具 セイフティ手摺ブラケッ KAK-35TS-S	ノト、	玄関にころ、手	設置した すり用固	:手すり 記定金具	を使用しが破断し	ったと った。	鉛及びすず; とにより粒	が基準値以 界腐食(絽 象)が発生	上に含有る 晶粒界に し、強度が	こ、不純物のされていたことのでしたが低下したたとされる。	ら、	1 O (イレ ク を 料 出 日 の は り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	ールによってとも コーの鋳物 誘ろづけ、	り製品の に り 間 に 場 い に り に り に り に り に り に り に り こ り こ り り り り	の無償点 質管理を シートの ででいる	輸入事	業者	
(本+4.5% 件-114.)	住友林業クレスト(株)											の 時の受け ととしが	ナ入れ検査	の定期的	食の美加	するこ			
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約3年8か月					(製品碗	故損)				(A3)						(受付:2	010/	′10/01)
2010-2670	手すり用固定金具		階段に ころ、手	設置した すり用固	-手すり 記定金具	を使用し	たと	事故品の複鉛及びすず	材質(亜鉛 が基準値以	合金)中I 上に含有る	こ、不純物の されていたこ	らなっ	1 O (平成 イレクトメ	ールによ	り製品の)無僧占	輸入事	業者	
2010/05/21	セイフティ手摺ブラケッ KAK-35YS-S	ノト、		7 7713			0	とにより粉り	界腐食 (結	品粒界にシ	合って腐食が が低下したた とされる。	横 は は は は は は は は は は は り に り に り に り に り	換を実施す オ料メーカ ひ提出の第 ひで定期的 ひで定期的	「るととも」 「あとと鋳物 「なりなり、 な製品検	に、品質 工場への 同一への 査の実施	質管理を フミトの 当質監 ・質監	1037 (3	<i>X</i> 1	
(本tt % 4 lll)	住友林業クレスト(株)											時の受け	ナ入れ検査 た。	たの定期的	な実施 <i>)</i>	するこ			
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約3年8か月																(受付:2	010/	(10/01)
						(製品碗	按損)				(A3)								
2010-2671	手すり用固定金具		玄関にころ、手	設置した	=手すり 記定金具	を使用し が破断し	たと た。	Ⅰ鉛及びすずぇ	が基準値以	、トに含有る	こ、不純物の	ら、ダイ	10(平成イレクトメ	ールによ	り製品の	D無償点	輸入事	業者	
2010/07/22	セイフティ手摺ブラケッ KAK-35TS-S	ノト、						とにより粒! 進行する現! めに手すり;	象)が発生	こし、強度が	合って腐食が が低下したた とされる。	強化(村 シートの 保管(デ の実施が	換を実施す オ料メーカ ひ提出の義 10年間) 及び定期的	ı 一の鋳物 養務づけ、 、メーカ Jな製品検	工場への 同ミルミ 一へのよ 査の実別)ミル シートの 品質監査 西、輸入			
	住友林業クレスト(株)											時の受けるとした	ナ入れ検査 た。	€の定期的]な実施)	するこ			
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約3年10か	〉 月				/ 4 11 = -					()						(受付:2	010/	(10/01)
						(製品研					(A3)								
2010-2672	手すり用固定金具		階段に ころ、手	設置した すり用固	:手すり 記定金具	を使用し が破断し	ンたと ンた。	事故品の物質の	対質(亜鉛 が基準値り ₹ 度金(対	合金)中に 上に含有る ま見数果に	こ、不純物のされていたこ いって腐食が	ら、ダイ	1 0 (平成 イレクトメ 奐を実施す	ールによ	り製品の)無償点	輸入事	業者	
2010/07/24	セイフティ手摺ブラケッ KAK-35YS-S	ノト、						進行する現場のに手すり	で、感染(粒象)が発生が破損した	IBMANCA Eし、強度が :ものと推り	可で腐良が が低下したた とされる。	■ 強化(† シートの 保管() の実施』	奥を実施り 対提出の 10で 日 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	ı 一の鋳物 養務づけ、 、メーカ Jな製品検	工場への 同ミルミ 一への品 査の実別)ミル レートの 品質監査 も、輸入			
(+1/ m, 1/ 1/)	住友林業クレスト(株)											ren 気 re		LVV.化别的	ルス天旭)	9 O L			
(事故発生地) 和歌山県	使用期間:約3年10か	〉 月															(受付:2	010/	10/01)
						(製品碗	支損 <u>)</u>				(A3)								

	04.家具·住宅用品									1					1		
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	ī 止	措	置	情 報 受 付	通 年 月	日 日 日
2010-2673 2010/08/02	手すり用固定金具 セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35YS-S 住友林業クレスト(株)	階段に設置 ころ、手すり	置した手す リ用固定金	りを使用 具が破断	したとした。	事故品の材料をはいますが、 とはいいますが、 といいますが、 といいますが、 といいますが、 といいますが、 といいますが、 といいますが、 といいますが、 これをいいますが、 これをいいまがり、 これをいいまがり これをいいまりにはいまがり これをいいまがり これをいいまがり これをいいまがり これをいいまがり これをいいまりにはいまりにはいまりにはいまりにはいまりにはいまりにはいまりにはいまりに	が基準値以 界腐食(結 象)が発生	上に含有さ 晶粒界に沿 し、強度か	うて腐食が ば低下したた	ら検強シ保の時がなくの時では、	〇レを料提Oび入 (ク実メ出年定れ 中の間期検 がよす力義)的査	ーる一務、ないとのでは、一人とのでは、したりのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	りに工同一査の場品の質のシ品施の質のシ品施	無管ミー質・人の査人	輸入事	業者	
(事故発生地) 佐賀県	使用期間:約3年10か月			(製品	破損)				(A3)	ととした					(受付:20)10/10)/01)
2010-2674 2010/08/20	手すり用固定金具 セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35TS-S 住友林業クレスト(株)	玄関に設置ころ、手すり	置した手す J 用固定金	りを使用 具が破断	したと した。	事故品の材料のはいますがある。またいはいますがある。またいはいいはいますが、おいままが、おいますが、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは	が基準値以 R腐食(結	上に含有さ 品粉界に沿	つて腐食が	ら検強シ保のイ換材の1及	〇レを料提Oび入。 (ク実メ出年定れ 中の間期検 がメすカ義)的査	ーる一務、なにと鋳け一品とり、力とのでは、力をしたりのでは、力候	りに工同一査の質のシ品施	無管ミー質、信理ルト監輸、の査入	輸入事	業者	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約3年11か月			(製品码	破損)				(A3)						(受付:20)10/10)/01)
2010-2675 2010/08/23	手すり用固定金具 セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35YS-S 住友林業クレスト(株)	階段に設置ころ、手すり	置した手す J 用固定金	りを使用 具が破断	したと した。	事故品すがおいますりない。事故にはいるのがない。またはいますが知りない。というないは、ないにはいいない。	が基準値以 界腐食(結 象)が発生	上に含有さ 晶粒界に沿 し、強度か	つて腐食が ば低下したた	ら検強シ保のイ換材の1及	のレを料提のび入。(ク実メ出年定れ平ト施一の間期検成メす力義)的査	一る一務、ないとのガメ製にと鋳け一品を物、力検	りに工同一査の質のシ品施	無管ミー質・人の査入	輸入事	業者	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約3年11か月			(製品码	破損)				(A3)						(受付:20)10/10)/01)
2010-2676 2010/08/28	手すり用固定金具 セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35YS-S 住友林業クレスト(株)	階段に設置ころ、手すり	ーー- 置した手定 リ用固定金	リ を使用 具が破断	<u>_</u> したと した。	事故いるすがないますがある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が基準値以 R腐食(結	.上に含有さ :晶粉界に沿	つて腐食が	ら、 ・ 交 化 化 ー と く く く く く く く く く く く く く く く く く く		ーる一務、ないとのでは、ことは、ことは、これのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	りに工同一査の関品の質のシ品施	無管ミー質、気をの査入	輸入事		
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約3年10か月			(製品	破損)				(A3)						(受付:20)10/10)/01)

製品区分:	<u>04.家具・住宅用品</u>																
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 妥 付	通 年	知 者月 日
2010-3147	手すり用固定金具	階段に設置 ころ、手すり	した手すり 用固定金具	↓を使用 ↓が破断	したと した。	事故品の材金のながある。	基準値以.	上に含有さ	れていたこ	ら、ダイ	イレクトメ	は23)年ペールによ	り製品の	の無償点	輸入事	業者	
2010/10/25						とにより粒界 進行する現象)が発生!	し、強度が	低下したた	管理を確	針化. (材米	ご実施する 斗メーカー	-の鋳物 ⁻	T場への			
	セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35YS-S					めに手すりが なお、事故 9月27日か	破損した: 品は、2(ら無償点	ものと推定 010(平 検・交換を	される。 成22)年 実施してい	ミルシー トの保管 監査の実	- トの提出 賃(10年 W施及び定	-, -dの義務づ F間)、メ E期的な製	がけ、同 ーカー/ 品検査(ミルシー への品質 の実施、			
	住友林業クレスト(株)					る対象製品で	はなかった	た。		輸入時の		は検査の定	期的な	実施)す			
(事故発生地) 群馬県	使用期間:約4年																
群馬県 	使用期间,初年中														(受付:2	010/1	1/25)
				(製品研					(A3)								
2010-3148	手すり用固定金具	階段の手すた。	り用固定金	⋛具が破闘	断し	事故品の材金	基準値以.	上に含有さ	れていたこ	ら、ダイ	イレクトメ	は23)年 ベールによ	り製品の	の無償点	輸入事	業者	
2010/09/10						とにより粒界 進行する現象	腐食(結晶)が発生 [」]	晶粒界に沿 し、強度が	って腐食が 『低下したた	検・交換 管理を強	桑を追加で 蛍化(材料	ご実施する 斗メーカー	っととも! -の鋳物:	こ、品質 L場への			
	セイフティ手摺ブラケット、 KAK-35YS-S					めに手すりが なお、事故 9月27日か	品は、2(010 (平	成22)年	トの保管	(10年	dの義務づ F間)、メ E期的な製	ーカー	への品質			
	住友林業クレスト(株)					る対象製品で	はなかった	<i>t</i> =。		輸入時 <i>0</i> ることと		に検査の定	期的な	実施)す			
(事故発生地)	# III # 1 0 1 0																
福岡県	使用期間:約3年10か月														(受付:2	010/1	1/25)
				(製品研	波損)				(A3)								
2010-0007	手すり用固定金具(階段用)	階段用手すいたところ、 根から折れ、	⁻ りを使って 手すり用固	「階段を」 記定金具7	上って が付け	同等品によ 題はみられず、	また	事故品の成	分にも問題	事故原 なかった		月であるた	:め、措記	置はとれ	┃ 販売事	業者	
2010/03/19		根から折れ、 打撲を負った	階段から消 :。	骨り落ち ⁻	て手に	はみられなか た原因は特定	ったことぇ	から、手す	りが破損し								
(事故発生地)																	
神奈川県	使用期間:約11年1か月														(受付:2	010/0	4/01)
				(#	堅傷)				(G1)						()(),:=	, -	., ,
2010-1013	踏み台(アルミ製)	踏み台に乗	り移ったと	:ころ、5	支柱が	被害者が天	板に乗り	移る際にバ	ランスを崩			月であるた	:め、処i	置はとれ	±△ ¬ →	મા∕ →	
2007/06/22		折れたために	- 転倒し、†	撲を頂↑	った。	し転倒したとき	推定されるめ、原因の	るか、争战 の特定はで	品が催認で きなかっ	なかった	S 0				輸入事	業者	
2007/06/22						た。											
(事故発生地) 岩手県	使用期間:不明														(W/I ^	010/0	0 (07)
7H 1 NK	24			/ -	- ∇ <i>ll=</i> \				(01)						(受付:2	U1U/0	lb/U/)
				(₫	堅傷)				(G1)								

	05.乗物・乗物用品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 朝受 作	通	知 者月 日
2010-2741	自転車	自転車で けたところ	走行中、	前輪っ ナークカ	ブレーキ i曲がっ	をか た。	れる熱処理が	実施されて	ていなかっ	工程で行わたため、強	ホーム	ページ	に社告	2)年1 を掲載し	10月7 レ、無償	日付け で部品	輸入	事業者	
2010/08/18	DIAMBLE (1) - 10 0040 FT						度不足により 定される。	前フォーク	クが変形し	たものと推	交換を	行って	いる。						
	BIANCHI(ビアンキ) 2010年型 ROMA(ローマ)																		
	サイクルヨーロッパジャパン (株)																		
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明																(受付·	2010.	/10/08)
				(製品破	損)				(A2)							(2)	2010)	10,00,
2010-2916	自転車	自転車でたところ、	走行中、 前フォ-	前ブレ −クが曲	ノーキを Hがった	かけ。	前フォーク れる熱処理が	(アルミ 実施され	製)の製造 ていなかっ	工程で行わたため、強	20 ホーム	10(ページ	平成2 に社告:	2)年1 を掲載し	10月7	日付けで部品	輸入	事業者	
2010/09/16							度不足により 定される。	前フォーク	クが変形し	たものと推	交換を	行って	いる。				1,22		
	BIANCHI(ビアンキ) 2010年型 ROMA(ローマ)																		
	サイクルヨーロッパジャパン (株)																		
(事故発生地) 愛媛県	使用期間:不 明																(召付:	2010	/10/29)
				(製品破	損)				(A2)							(又1).	2010)	10/20/
2010-2917	自転車	自転車でたところ、	走行中、 前フォ-	前ブレ −クが曲	ノーキを Hがった	かけ。	れる熱処理が	実施されて	ていなかっ	工程で行わ たため、強	20 ホーム	10(ページ	平成2に社告	2)年1 を掲載し	l 0月7 ノ、無償	日付け	輸入	事業者	
2010/09/27							度不足により 定される。	前フォーク	クが変形し	たものと推	交換を						1132	, ,,, ,	
	BIANCHI(ビアンキ) 2010年型 ROMA(ローマ)																		
	サイクルヨーロッパジャパン (株)																		
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不 明																(2010.	[′] 10/29)
				(製品破	損)				(A2)							(又1)	2010)	10,20)
2010-3163	自転車	販売店が た際に、前					前フォーク れる熱処理が	(アルミ 実施され	製)の製造 ていなかっ	工程で行わたため、強	20 ホーム	10 (ページ	平成2に社告	- 2)年1 を掲載し	l 0月7 ノ、無償	日付けで部品	輸入	事業者	
2010/00/00		た。					度不足により 定される。	前フォーク	クが変形し	たものと推	交換を	行って	いる。				11137	, ,,, ,	
	BIANCHI(ビアンキ) 2010年型 ROMA(ローマ)																		
	サイクルヨーロッパジャパン (株)																		
(事故発生地) 愛媛県	使用期間:不 明																(受付·	2010	/11/26)
				(製品破	損)				(A2)							(~1)	_ 5 . 5/	.,, _ 5,

製品区分:	<u>05.乗物・乗物用品</u>																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	· 通 · 年	知 者 月 日
2010-2915	自転車	自転車で突し、前に	で走行中、 フォーク <i>が</i>	低速が曲が	伏態で歩 った。	屏に衝	れる熱処理が	実施されて	こいなかっ	工程で行わたため、強	ホーム/		社告を	2)年1 掲載し	0月7	日付けで部品	輸入	事業者	
2010/09/13	BIANCHI(ビアンキ) 2010年型 ROMA(ローマ)						度不足により 定されるが、 とから、使い 推定される。	低速状態で	ぎ塀に衝突	しているこ	交換を行	すってい	い る。						
(サイクルヨーロッパジャパン (株)																		
(事故発生地) 長野県	使用期間:不善明																(受付:	2010	/10/29)
				(製品硕	波損)				(B2)									
2010-1135	自転車	自転車の)フレー』	ムが破れ	損した。		ヘッドパイフ	と上パイコ	プ溶接部の	が集中した 上部付近に	ため、品		の強化	と製造	工程の	改善を	輸入	事業者	
2008/12/00	DAK-73A8M						亀別がよっていまれるがいまでいました。	3の溶接部付 _パイプ破断 _事故品は序	け近が変形 所面の解析 ₹棄されて	した可能性 がなされて おり確認が	行2びり け20 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	∓6月2 ザーに対 浩な使用 る旨の注	3日付 けするり でフレ 意楽	けのホ でイレク レームが ☑及びフ	ームペ トメー 折損す レーム	ージ及 い可 に可 無償			
	宮田工業(株)						た。				交換を通知して	7月下旬 ている。]からす	€施する	旨を掲	載及び			
(事故発生地) 不明	使用期間:約11か月																(受付:	2010	/06/21)
				(製品研	波損)				(G1)									
2010-1136	自転車	自転車でた。	で走行中、	フレ-	ームが研	皮損し	走行中に何 わったことで	、応力が集	真中したへ	ッドパイプ	ため、日	フレーム品質管理	の強化	と製造	工程の	改善を	輸入	事業者	
2010/02/03	DAK-708						と下ではないできる。とかいれば、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	るが、下/ ず、また事	ペイプ破断 ≨故品は廃	面の解析が 棄されてお	行2びりせがある	∓6月2 ザーに対 浩な使用	:3日付 けするタ 引でフレ	けのホ でイレク √ームが	:ームペ トメー :折損す	ージ及 ルによ る可能			
	宮田工業(株)										交換を通知して	7月下旬 ている。	からす	₹施する	旨を掲	載及び			
(事故発生地) 不明	使用期間:約1年10か月																(受付:	2010,	/06/21)
				(製品硕	波損)				(G1)									
2010-1137	自転車	自転車でた。	で走行中、	フレ-	ームが研	皮損し	走行中に何 わったことで と下パイプ下	たたカが集	€中したへ	ッドパイプ	同型: ため、品 行い、即		₫の強化	ムと製造	工程の	改善を	輸入	事業者	
2010/05/00	DAK-77A8M						と下可能れていたない。	るが、下/ ず、また事	ペイプ破断 ≨故品は廃	面の解析が 棄されてお	12 びり性交い2 ユ、が換め、)一過あを の 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	∓6月2 ボーに対 浩な使用 る旨の注	3日作 するら でのし 意喚走	けのホ ヾイレク ヾームが 己及びフ	ームペ トメー 折損す レーム	ージ及 いこ の無償			
(重批怒灶州)	宮田工業(株)										通知して		22		10	.,,,,,,			
(事故発生地) 北海道	使用期間:約1年2か月																(受付:	2010.	/06/21)
				(製品研	波損)				(G1)									

	<u>05.乗物・乗物用品</u>																	
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	通 年	知 月 日
2010-2008	自転車	走行中の自転車 停止した。後輪の し、車体に接触し た。	アルミ製	リムが	変形	後輪の側面 ンスックがし リムがし りかった。	乗車中に リップした	ニリムが変形 ニものと推定	≧されるが、	事故. なかつ?		下明であ	らるため、	、措置は	ことれ	消費	者セン	ター
(事故発生地) 福島県	使用期間:約2日		(製品破	損)				(G1)							(受付:	2010/	(08/16)
2010-2039 2010/08/11	自転車	自転車に乗車中れ、軽い打撲を負	、突然ク			するするははははははささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささささ<td>課、起点 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を</td><td>緊過痕がみら こより亀裂が 破壊に至っ</td><td>『から生じた いれることけい が生じ、使用 いたものと推</td><td>事故<i>[</i> なかっ?</td><td></td><td>下明であ</td><td>らるため、</td><td>、措置は</td><td>とれ</td><td>消費</td><td>番セン</td><td>ター</td>	課、起点 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	緊過痕がみら こより亀裂が 破壊に至っ	『から生じた いれることけい が生じ、使用 いたものと推	事故 <i>[</i> なかっ?		下明であ	らるため、	、措置は	とれ	消費	番セン	ター
(事故発生地) 東京都	使用期間:約15年			(軽·	傷)				(G1)							(受付:	2010/	′08/19)
2007-0168 2007/01/14	自転車(三輪車)	三なむ。 主を走入店 主を走入店 自、め理押のス をこう とにができる にのがある。 にのがなる。 にのがな。 にのがなる。 にのがなる。 にのがなる。 にのがなる。 にのがなる。 にのがなる。 にのがな。	ができず出た。 ないかい かんしょう がたり いっとう いっとう いっとう がた おいこう かんしょう いんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょう いんしょう かんしょう いんしょう いんしょく いんしゃく いんしょく いんしゃ いんしゃ いんしゃ いんしゃ いんしゃ いんしゃ いんしゃ いんしゃ	『に左方 て修理 き取乗 振れて	向を、車 へし大し	キーで差しの因 当一おの転スの まだりあ倒イ特 の転り大け でしたがは であるしかは であるしかは	替え可能 替え可能 付いま 付いま 替え でと 対し 対し 対し 対し 対し 対し 対し 対し	Eなスインク ニ不慣れない こたため、バ ≧されるが、 ≣状況が不明	という とまる	事故/ なかっ?		下明であ	らるため、	、措置は	とれ	消費	香セン	ター
(事故発生地) 愛媛県	使用期間:約3か月			(軽	傷)				(G1)							(受付:	2007/	(04/06)
2010-2019 2010/08/04	自転車(電動アシスト車)	走行中の自転車 破裂した。	の後輪タ	イヤが	突然	事プルルめ付タリめない。カールルのがすぎが既状たいのがすぎが既状たのがない。	形に変形 痕跡がよう したもの 転車から	彡し、バルフ ゅられる破断こと りと推定され っ外されてい	ブネジ部を締こから、め後輪こからが、 後輪になる (1) できまる (1)	事故D なかっ7		下明であ	らるため、	、措置は	とれ	消費者	音セン	ター
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3年		(製品破	損)				(G1)							(受付:	2010/	(08/17)

	03.来彻:来彻用吅																					
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	-	再	発 『	方 止	. :	措	置	情受	報 付	通 第	日 月 日
2008-1255	自転車(補助輪付)		子供いたと	が補助輪付るころ、補助	きの自転論が緩ん	車に乗ってバラ	って	補助輪を自れる部品(ス	転車本体	こ固定する	る際に使用さ	な	事故原		であるか	こめ、	措置は	とれ	消費	貴者セ	ンタ	_
2008/06/17			を朋し	、転倒してる	占肘を悄	かけした	-0	れる 部語 記 部語 に 表 表 に に に に に に に に に に に に に	取り付け のと推定 には部品;	られていた されるが、 が正常に耳	こため、補助 販売店にあ り付けられ											
								る他の同等品でいたことがは不明であり	ら、誤っ、原因の	て取り付け 特定はでき	けられた経緯 さなかった。											
(事故発生地)																						
北海道	使用期間:約1日																		(受付	ተ:200	8/06	6/25)
						(軽	怪傷)				(G1)											
2007-0658	車いす		集合移ろう	住宅の前通路としたとこれ 然破断し、体	格で、車 ろ、車い	いすにいすのフ	乗り	Iめフレームが	「破損した」	と推定され	ロえられたた いるが、事故	な	事故原しかった。		であるカ	こめ、	措置は	とれ	不明	1		
2006/08/03			て左手	然破断し、(の中指をコン 折、中指の	ンクリー	- ト面に	崩し強打	品が現状保存 特定はできな	されていた。 かった。	なかったた	とめ、原因の											
			0 (1	DIC 1 16 02 1	ж пс с У	() / ()																
(-t-1/ 7% / 1/1)																						
(事故発生地) 北海道	使用期間:約3年5か月	₹																	(受付	t:200	7/0!	5/15)
						(重	傷)				(G1)											

製品区分:	06.身のまわり品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	女 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 日
2010-2632	デスクマット		デスク ろ、マッ 症した。	マットを値 トとの接角	吏用して 独部分に	こいたと 二皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	るため、	新聞及び	品の回収及 バホームペ Web広	ージに	社告を掲	販売事	業者	
2006/00/00	マ-MX567N		並した。					テトラクロリリション リシン系する リシャン と推定される	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか	ルトール いら、このピ は接触によ 発症したもの	告及び医 掲載して ザーに回	師会関連 いる。 ā]収案内を	車雑誌の広 また、販売 を行い、自	告に回り 店経由 社カタ	収案内を でユー ログにも			
	コクヨS&T(株)							C 1470	5 0			12月1	3日付け	 	報特記:	ニュー			
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不 明											/\] \(\frac{1}{2}\)	J & G 107		1) 2/20	1	(受付:2	010/	09/28)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-2633	デスクマット		デスク ろ、マッ	マットを(トとの接角	吏用して 独部分に	こいたとこ 皮膚炎	: こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤 (2.3	F性物質であ B, 5, 6-	るため.	新聞及7	品の回収及	ージに	计告を掲	販売事	業者	
2009/06/00	マ-411NM		症した。					テトフクロリリング リッション アリジン アレッシン アレー・ション 大定される と	^{幾玩囷剤と} ギー性接触	(/) 附続的	ルホニル〕ピ いら、このピ な接触によ き症したもの	告及び医 掲載して チの日を	師会関連 いる。 ā]収案内で 記載した	Web広 連雑 またい またい を も た り を も た り を も た り の た う り り り り り り り り り り り り り り り り り り	告に回り 店経由 社カタリ	収案内を でユー ログにも ている。			
	コクヨS&T(株)											なお、 12月1	当機構は3日付け	ま2006 け「事故情 主意喚起を	(平成 報特記:	18)年 ニュー			
(事故発生地) 北海道	使用期間:不 明											713 C/I	J & G 1-7		11 2720	'	(受付:2	010/	09/28)
						(轁	経傷)				(A1)								
2010-2777	デスクマット		ろ、マッ	マットを値 トとの接触	吏用して 独部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	るため、	新聞及び	品の回収及	ージに	社告を掲	販売事	業者	
2007/00/00	マ-MX547N		症した。					テトラクロリリション サシン系有材 リシンをルン と推定される	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることがの断続的な	nら、このピ ♪接触によ	告及び医 掲載して ザーに回	師会関連 いる。 a l収案内を	Web広 連雑誌の広 また、販売 を行い、自 ・チラシを	告に回り 店経由 社カタ	収案内を でユー ログにも			
	コクヨS&T(株)							C 1 1 2 2 4 7 7	5 0			12月1	3 日付!	 チョロ 6 	報特記:	ニュー			
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不 明											2					(受付:2	010/	10/14)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-2778	デスクマット		デスク ろ、マッ	マットを(トとの接角	使用して 独部分に	こいたとこと 皮膚炎	:こ を発	るピリジンタ	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	るため、	新聞及で	品の回収及 バホームペ	ージにネ	性告を掲	販売事	業者	
2010/04/00	マ-517N		症した。					テトラクロリットラン リジンアレッチ り、推定される	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることがの断続的な	nら、このピ ≩接触によ	告及び医 掲載して	師会関連	Web広 連雑 またい またい を チラシ を チラシ	告に回り	収案内を でユー			
(亩₩જ\Huk\	コクヨS&T(株)							C 1E/E C 101	s v ₀			│ なお、 │12月1	当機構は3日付け	こ/ 12006 け「事故情 主意喚起を	(平成 接特記)	18)年 ニュー			
(事故発生地) 福井県	使用期間:約1か月																(受付:2	010/	10/14)
						(軽	経傷)				(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>																		
管 理 番 号 事故発生年月日	昭	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者月 日
2010-2878	デスクマット		デスクマ ろ、マット 症した。	ットを(との接触	使用して 独部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	i剤(2,3	作性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	注意喚 るため、 載すると	起、製品の 新聞及びた ともに、V	の回収及で トームペ- Veb広	ージにネ	上告を掲	販売事	業者	
2007/00/00	マ-MX567N		ME 072°					リジン)が? リジン系有材 り、アレル:	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることだ	いら、このピ いら、こよ は接触によ き症したもの	告及び医 掲載して ザーに回	師会関連常 いる。ま <i>†</i> 収案内を後	推誌の広行 と、販売リ テい、自	告に回収 店経由で 社カタロ	又案内を ジユー] グにも			
	コクヨS&T(株)							と推定されん	5.			12月1	記載構けた 3 費者に注意 では できる	事故情	報特記二	. いる。 8)年 ニュー			
(事故発生地) 福井県	使用期間:約2年											7.7	X 1 · - / 2 /		1, 2,00		(受付:2	010/1	0/26)
						(軽	孫(傷)				(A1)								
2010-2879	デスクマット		デスクマ ろ、マット 症した。	ットを使 との接触	使用して 独部分に	こいたと 二皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	作性物質であ 3, 5, 6-	るため	起、製品の新聞及び7	トームペ-	ージにネ	十告を掲	販売事	業者	
2007/06/00	マ-427NM		証した。					│ リジン)が↑ │ リジン系有ホ	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることだの断続的だ	レホニル〕ピ いら、このピ な接触によ き症したもの	告及び医 掲載して	という を は は は は は は は は ま き り る の を れ る れ る れ り た う れ り た う れ り た う た う た う た う た う た う た う た う た う た	推誌の広行 - 販売」	告に回収 店経由で	ス案内を シュー			
	コクヨS&T(株)							C JEZC C 17	•			なお、 12月1	当機構は2 3日付け 費者に注意	2 0 0 6 「事故情:	(平成 1 報特記=	8) =ュー			
(事故発生地) 三重県	使用期間:不 明											2					(受付:2	010/1	0/26)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-2992	デスクマット		デスクマ ろ、マット 症した。	ットを使 との接触	使用して 独部分に	こいたとこと 皮膚炎	:こ を発	当該デスク るピリジン テトラクロ	系有機抗菌	i剤(2. 3	f性物質であ 3, 5, 6ー	るため、	起、製品の 新聞及びた ともに、V	トームペ-	ージにネ	告を掲	販売事	業者	
0000/00/00	マ-MX517N		THE C / L o					リジン)が行 リジン系有材 り、アレル:	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いること <i>た</i> の断続的な	ゕら、このピ	告及び医 掲載して ザーに回	師会関連雑 いる。また 収室内をℓ	推誌の広行 と、販売/ テい 白	告に回収 店経由で 社カタロ	又案内を ミユー コグにも			
	コクヨS&T(株)							と推定されん	3 .			その旨を、12月25日	記載構け 3日付け 費者に注意	チラシを 2006 「事故情 ⁵ 晩おち	挿入して (平成 1 報特記=	ている。 8)年 ニュー			
(事故発生地)	#### · * ##											へ」で用	貫有に仕り	3.映起で1	11.71.				
島根県	使用期間:不 明																(受付:2	010/1	1/09)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-2993	デスクマット		デスクマ ろ、マット 症した。	ットを仮 との接触	吏用して 独部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	f性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	るため.	起、製品の 新聞及びた ともに、V	トームペ-	ージにネ	十告を掲	販売事	業者	
2010/06/00	マ-567N		ル					│ リジン)が↑ リジン系有材	含有されて ^{幾抗菌剤と}	いることだ の断続的だ	いら、このピ	告及び医 掲載して ザーに回	師会関連雑 いる。また 収室内をℓ	推誌の広行 こ、販売/ テい 白	告に回収 店経由で 社カタロ	又案内を ミユー コグにも			
(本 +4. 5 % 1 4. 1 1. 1	コクヨS&T(株)							と推定され	5.	/F.X C 7	UME 0 12 0 07	その旨を なお、 12月1	記載構けた3 当機構け2 費者に注意	ナフシを? 2 0 0 6 「事故情!	挿入して (平成 1 報特記 =	いる。			
(事故発生地) 島根県	使用期間:不 明																(受付:2	010/1	1/09)
						(軽	経傷)				(A1)								

<u>製品区分:</u>	<u>06.身のまわり品</u>																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	止	措	置	情 報 受 付	通年月	者日日
2010-3161	デスクマット		デスクマ ろ、マット	ットを仮 との接触	吏用して 蚀部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	注意喚	起、製品の 新聞及びた ともに、V	の回収及で	ージにネ	上告を掲	販売事	業者	
0000/00/00	マ-428NM		症した。					テトラクロリリン系 リジン系 すいり 、	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか	ハールリール いら、この は接触によ き症したもの	告及び医 掲載して ザーに回	師会関連常 いる。ま <i>†</i> 収案内を後	推誌の広行 と、販売リ テい、自	告に回収 店経由で 社カタロ	又案内を ジユー] グにも			
	コクヨS&T(株)							C JEXEC 10	ν ο			12月1	記載構けた 3 費者に注意 では できる	事故情	報特記二	8)年 ニュー			
(事故発生地) 京都府	使用期間:不 明											N) CH	東省 1〜/上水	5 × KC C	11 2100		(受付:2	010/11	/26)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-3162	デスクマット		デスクマ ろ、マット 症した。	ットをほ との接触	吏用して 蚀部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ B, 5, 6-	るため	起、製品の 新聞及び7	トームペ-	ージにネ	十告を掲	販売事	業者	
2010/03/00	マ-428NM		症した。					リジン)がた リジン系有材	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	ノホニル〕ピ いら、このピ は接触によ き症したもの	告及び医 掲載して回 その旨を	という を は は は は は は は は ま き り る の を れ る れ る れ り た う れ り た う れ り た う た う た う た う た う た う た う た う た う た	推誌の広f と、販売 テい、自 チラシを	告に回収 店経由で 社カレで	又案内を ごユー ごグにも こいる。			
	コクヨS&T(株)											なお、 12月1	当機構は2 3日付け 費者に注意	2 0 0 6 「事故情:	(平成 1 報特記=	8)年 ニュー			
(事故発生地) 京都府	使用期間:不 明											7.13 (7/1)	X 11 / 12.1		1, 2,00		(受付:2	010/11	/26)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-3359	デスクマット		デスクマろ、マット	ットを信 との接触	吏用して 蚀部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2.3	F性物質であ 3, 5, 6-	るため、	起、製品の新聞及び7	トームペ-	ージにネ	告を掲	販売事	業者	
2008/00/00	マ-407NM		症した。					テリック かず リック が 有 が また と 推定 され れ	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	ヽら、このピ	告及び医 掲載して ザーに回	ともに、V 師会関連雑いる。また 収案リを行	推誌の広行 と、販売/ テい 白	告に回収 店経由で 社カタロ	又案内を ミユー コグにも			
	コクヨS&T(株)							CIERCAL	ى م			12月17日 1	記載構け 3日付け 費者に注意	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	 (平成 1 報特記 =	8)年 - - - ユー			
(事故発生地) 高知県	使用期間:不 明											/\] C/A	英语に注意	5.766	11 2720		(受付:2	010/12	2/17)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-3360	デスクマット		デスクマ ろ、マット 症した。	ットを(s との接触	吏用して 蚀部分に	こいたとこ 皮膚炎	こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ B, 5, 6 -	するため	喚起、製品 、新聞及で	バホーム	ページに	計告を	販売事	業者	
2009/08/00	マ-567N		症した。					テリジン系有材 リジンアマン リ、世界	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	ヽら、このピ	広告及び を掲載し ザーに回	、 と と に 、 と に 、 に 、 、 に 、 に 、 に 、 に に 、 に に に に に に に に に に に に に	連雑誌の原 また、販売	広告に匠 売店経由 社カタロ	回収案内 ヨでユー コグにも			
(事故発生地)	コクヨS&T(株)							と推定される	ى ₀			なお、 12月1	記載した。 当機構は2 3日付け 費者に注意	2 0 0 6 「事故情:	(平成 1 報特記 =	いる。 8)年 ニュー			
東京都	使用期間:不 明																(受付:2	010/12	2/17)
						(軽	経傷)				(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>	<u> </u>																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	報 通付 年	知	者日
2009-2408 2009/09/26	簡易ガスライター	-	に置いた	その簡易ガス こところ、 I ことされが燃え	・レーと	:着用し	てい	事故品は、融・変形にの判の他の特定はで	ており、レ 判断ができ も認められ	ず、ガスバ なかったこ	常に機能して バルブ機構そ	事故 なかつ	原因が不た。	明であ	るため、	、措置(まとれ	消費	者セン	ノター	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1か月	₹				(轁	紧傷)				(G1)							(受付	t:2009	/11/2	26)
2010-1048 2005/11/12	簡易ガスライター	-	ケットに	検の簡易ガス □入れた直後 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	スライタ 後、発り	7 — を胸 くし、胸	nポ nなど	事故品は原間に剥離した可能性が考え経過してあり、不明であり、	こ錆が挟ま えられるが ることから	り、動作不 、事故発生 、錆が発生	Eから長期間 Eした時点は	事故なかっこ	原因が不 た。	明であ	るため、	、措置(まとれ	消費	者セン	ノター	
(事故発生地) 北海道	使用期間:約3かり	₹				〔重	[傷]				(G1)							(受付	t:2010)/06/1	10)
2010-2196 2010/08/02	簡易ガスライター	-	畳の上ターが突	: に置いてい E然破裂し <i>f</i>	ヽた簡易 ⊂。	易ガスラ	9イ	事故品は、り、なる協断のは、場等はは認められるは認められるは認められる。	っれす、詳	細な使用状	が破断しております。 リ上部とうない。 は次等も不明いた。	事故なかつ	原因が不 た。	明であ	るため、	、措置(まとれ	消費	者セン	ノター	
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不 明				(製品碗	按損)				(G1)							(受付	t:2010)/08/2	26)
2010-2457 2010/09/15	簡易ガスライター	_	使用後に置いて票やコヒ	後の簡易ガス いたところ ピー機の一部	スライタ ろ、近く 『が焼掛	マーを析 (にあっ 員した。	lの上 oた伝	事故の状況 たものと考え られないこと た。	兄から残火 えられるが とから、原	が発生し居 、事故品に 因の特定は	周囲を焼損し 異常は認め できなかっ	事故なかつ	原因が不 た。	明であ	るため、	、措置(まとれ	消防	機関		
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明				(拡大被	故害)				(G1)							(受付	h:2010	/09/1	17)

製品区分:	<u>06.身のまわり</u>	<u>り品</u>																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	汝 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防止	_	措	置	情号	報 通付 年	知	者日
2010-2469 2010/09/14	簡易ガスライ		の箱から	の簡易ガス に置いてい 炎があがっ 火傷を負っ	った。洋	マーをた ころ、た 肖火の際	ばば、	事故品はガ片りがいた。 り、レバア、 がいが、着で るは特定でき とは特定でき	が、調整 に挟まっ 、残火と バーの変	リングとっ ていたこと なったもの 形及び亀죟)と考えられ.	事故原 なかった	原因が不見た。 た。	月であるが	ため、	措置(まとれ	消費	者セン	ノター	
(事故発生地) 滋賀県	使用期間:不	明				(軽	傷)				(G1)							(受付	-:2010	/09/2	21)
2010-2725 2010/09/27	簡易ガスライ		ターの着 突然大き	に点火しる 火操作を終 な炎が吹き を負った。	繰り返し き出し、	たとこ	ろ、	着火操作を に点火事の火 るが、事故品 細な使用状況 できなかった	花が引火 に異常は 等が不明・	した可能性 認められす	『、また、詳	事故!! なかつ!	原因が不見た。 た。	月であるカ	ため、	措置(まとれ	消防	機関		
(事故発生地) 京都府	使用期間:不	明				(軽	傷)				(G1)							(受付	-:2010)/10/()6)
2010-2195 2010/08/20	簡易ガスライ· 式)		ンのカウ たところ	の簡易ガス ンターの」 、「ボワ」 、カウンク	とに立て という	て置いる音がし	ッてて て 炎	事故品の焼 が加熱され、 れ炎が上がっ 周辺の焼損が 明であり、原	ノズル周ラ たものと 著しく、	辺が焼損し 考えられる 詳細な使用	が、ノズル 月状況等も不	事故 <i>が</i> なかった。	原因が不見 た。	月であるカ	ため、	措置(まとれ	消費	者セン	ノター	
(事故発生地) 三重県	使用期間:不 「	明			(拡大被	害)				(G1)							(受付	-:2010)/08/2	26)
2010-1332 2010/05/00	靴(子供用運動	動靴)	運動靴いて転ん	を履いてい だ。				当該製品は 異常は見られ 不明であり、	一般的な ず、また、 原因の特別	形状であり 、詳細な6 定はでき <i>を</i>	リ、事故品に 使用状況等は よかった。	事故原 なかった	京因が不見た。	月であるカ	ため、	措置(まとれ	消費	者セン	ノター	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約2	日				<i>(</i>)					,							(受付	-:2010)/07/1	12)
					((被害な	〕(し				(G1)										

製品区分:	06.身のまわり品																				
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	報 道 付 左	知月	者日
2010-1517	靴(幼児用サンダル))	ンダル	ダルを履い 前部の開口 爪が剥がれ	コ部から,	が転倒し 足が飛び	、サ が出し	事故品は上がり部分	つま先が開は小さい加	口し、つる重で変形で	ま先部の立ち するため、転 出る可能性が	事故 なかっ	:原因が7 た。	下明でま	あるため	、措置	はとれ	消費	者セ	ンター	
2010/07/09			C 1H 077	1(10 · 30] 10 · 41	0720			考えられる	が、転倒時	の詳細なり	犬況が不明で										
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約1日																				
人的人的						(車	至傷)				(G1)							(受作	†:201	0/07/	2/)
2010-1472	傘(子供用、ジャン	プ式)	傘を 添えて る	開くため、 右手でプッ 傘の骨で	左手を	傘の骨近タンを担	〔くに 単した	親骨等の分の説	仕上げ不良 部分に手を	によりバリ添えたとも	リが生じた部 きにジャンプ め、急激に骨		原因が7 た。 、事業者					消費	者セ	ンター	
2010/06/28			指の間に	- 率の官で こ裂傷を負	でを手の。	税値とグ	を定し	部分が移動	し裂傷を負 が入手でき	ったもの。	の、忌激に育 と推定される ため、原因の	の提出	、 季 乗る はなかっ	うた。	リか侍り	169 .	報古書				
								付たはくさ	ъл. <i>Э I</i> с.。												
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2か月																	/E /	1.004	2 / 2 7 /	00)
入八日	3 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17					(車	経傷)				(G1)							(受作	f:201	0/07/	22)
2010-2037	電子たばこ		電子なり、	たばこを吸 火傷した	とってい: こ。	たら、唇	≸が熱	当該品に 用状況等が	異常発熱は 不明であり	認められる、原因の物	ず、詳細な使 寺定はできな	事故 なかっ	:原因が7 た。	下明でま	あるため	、措置	はとれ	消費	者セ	ンター	
2010/05/14								13. 212.													
(事故発生地) 北海道	使用期間:約1か月																	(巫.l-	+-201	0/08/	10)
						(車	経傷)				(G1)							(文1)	.201	37 007	19)
2010-2841	文具(パンチ)			中のパンチ 左腕にあた				か、繰り返	し使用に伴	いバネが	使用していた 劣化して折れ 沂れた際に外	のホー	10(平 ムペーシ 折れた/	グに社会	告を掲載	し、製	品の所	製造	事業	者	
2010/07/12	PN-93NB							に飛び出す	ような設計 に飛び出し	であったた た際に、(ため、折れた東用者の腕に	送付す ている	る旨の第 購入者 。	案内を行 (所有者	テうとと 皆)には	もに、 部品を	判明し 送付し				
	コクヨS&T(株)								= -	•		なお 産分よ 外に飛	、200 り製品を び出さな	を改良し	ノ、バネ	が折れ	た際に				
(事故発生地) 北海道	使用期間:不 明											る。						(受付] :201	0/10/	21)
						(車	至傷)				(A1)										

	00.身のよわり品	1		1			1
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知 内 容	事故	原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-2842	文具(パンチ)	使用中にパンチの 出し、首の下にあた	バネが折れて飛び り、赤くなった。	か、繰り返し使用に伴	たバネを使用していたいバネが劣化して折れ	2010(平成22)年11月4日付けのホームページに社告を掲載し、製品の所	販売事業者
2008/11/17	DP-23			┃に飛び出すような設計 ┃バネが前方に飛び出し	、バネが折れた際に外 であったため、折れた た際に、使用者の首の	有者に折れたバネの飛び出しを防ぐ部品を 送付する旨の案内を行うとともに、判明し ている購入者(所有者)には部品を送付し	
				下に当たったものと推	定される。	ている。 なお、2009(平成21)年12月生 産分より製品を改良し、バネが折れた際に	
(事故発生地)	マックス(株)					外に飛び出さないような形状に変更している。	
	使用期間:約1年						(受付:2010/10/21)
			(軽傷)		(A1)		
2010-1757	舌ブラシ	舌ブラシを使用し 部を切った。	たところ、舌の一	突起が引っ掛かって乳	たループに舌の乳頭の 頭の一部を切ったもの	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	消費者センター
2010/07/29				│ と考えられるが、同等 │ て再現せず、詳細な使 │ り、原因の特定はでき			
(事故発生地)							
	使用期間:約1日						(受付:2010/08/02)
			(軽傷)	_	(G1)		
2010-2699	冷却パッド(シーツ)	冷却パッドを敷い ろ、背中・足等の皮		の可能性が考えられる	レルギー性接触皮膚炎が、被害者へのパッチ	原因が不明であるため、措置はとれな かった。	消費者センター
2010/07/30		ゆくなった。		テストが実施できず、 かった。	原因の特定はできな		
/±4/3%4-11/2							
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約2日						(受付:2010/10/04)
			(軽傷)		(G1)		

製品区分: 08.レジャー用品

製品区分:	08.レジャー用品																				
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故道	鱼 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情号	報 寸 寸 年	知月	者日
2010-2386 2010/07/00	ゴーグル(水泳用)		スイ ころ、	ミング用 目の周り	ゴーグル が赤くな	·を使用 :つた。	したと	事故のなりでは、おります。事故のなりでは、おります。 物理的 大り できる かったい できる かったい きなかった。	をの可能! Fテスト: Fが不明 :	性が考えられ が実施できる	ぎたレル に、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事故 <i>が</i> なかった。	原因が不 た。	明であ	るため、	、措置	はとれ	製造	事業者	Ť	
(事故発生地) 不明	使用期間:約5回					(軽傷)				(G1)							(受付	·:2010	/09/	09)
2010-2736 2010/08/30	ゴーグル(水泳用)		いた水	ルに飛び 泳用ゴー 損し、顔	グルの鼻	ベルト	取付部	度試験結果もの使用での事	十分なる	強度を有しる えにくく、	見られず、強 てお細なで で きなかなななかっ はできなかっ	事故/ なかつ/	原因が不 た。	明であ	るため、	、措置(はとれ	製造	事業者	Ĭ	
(事故発生地) 熊本県	使用期間:約6か月					(軽傷)				(G1)							(受付	·:2010	/10/	07)
2010-2961 2010/00/00	ゴーグル(水泳用)		ところ	用ゴーグ フレー り、右目	ムまたは	バック	とした ルが目	着時に過って まい、ストラ が眼に当たっ	てゴーグル ラップのかってしまった。 な使用状況	ルを持った ⁵ 伸縮力により った装着ミス 況等が不明	ゴーグルログルのでも 手をからないである。 サスがあり、 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	事故 なかっ;	原因が不 た。	明であ	るため、	、措置(はとれ	製造	事業者	Ĭ	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明						軽傷)				(G1)							(受付	·:2010	/11/	05)
2009-4301 2010/03/07	ゴルフクラブ		ゴルいたと	フ場でゴ ころ、突	ルフクラ 然折れた	· ブを使 :。	用して	事故発生時 破断したもの な使用状況に 過大な荷重かた。	りと考え は不明では	られるが、氵 あり、どの。	苛重が加わり 肖費者の詳細 ようなかっ できなかっ	事故が対応は、対応は、	原因が不 とれなか	明であ っった。	るため、	、被害⁵	者への	消費	者セン	/ター	
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約10か月	₹				(製品	破損)				(G1)							(受付	·:2010	/03/	26)

製品区分: 08.レジャー用品

	UO.レンヤ 用曲	1					-										1		`	1 -	
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 月 月	i E
2010-1883	花火(手持ち)	手持 爆発し	寺ち花火 とて飛び	に点火 散り、	(したと)髪が燃	ころ、 えて腕	突然 と首	事故品がなかった。	寺定できな	いことから、	調査でき	事故能であ	品が特別るため、	定できた	ないこと まとれる	こから、調 いかった。	査不	消費者	セン・	ター	
2010/08/03		に火作	易を負っ	た。		-		-										/// L			
(事故発生地)	/																				
新潟県	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	08/09)
						(軽	傷)				(G2)										
2010-1815	電気玩具(ペンダント型ラジオ)	ラシ 裂し、	ジオ付き: 電池の.	玩具の ふたが	保管中 破損し	、電池 た。	が破	当該品は、されており、	4年前に 電池外郭 **故霊と通	製造された間にショート犯	電池が使用良はないこ	拡大 事故状 ことと	況を注	至ってた 視し、劇	ないこと 必要に応	こから、今なじて対応	後の する	輸入事	業者		
2010/06/07	チビノリくん							さとりはいるという。	点放電と過 昇したもの 字中に内圧	電により過か であり、電流 に耐えられる	世を取り出ず、破裂に		0720								
								至ったもの。	と推定され	る。											
	(株)デザインファクトリー																				
(事故発生地) 静岡県	使用期間:不一明																	(= () (040 /	00/04	,
01: In-0 XIC																		(受付:2	010/	U8/U4)
					(‡	製品破	損)				(A3)										

製品区分: 09.乳幼児用品

	09.乳幼児用品				_												
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-2407	乳母車(折り畳み式)	ベビーカー 外れた。	の右側後輪の	の内側車輪が	ピードナッ	トを車軸の		ら込んで車輪	■ 固定状	熊を全数	検査す.	るとと:	ードナッもに、		輸入事	業者	
2010/07/00	4 D 07004				を固定する。 車軸の溝への に、ナットが	の打ち込み	⊁が不十分で	ぎあったため	より、	0(平成 スピード 片端のみ	ナットの	の組付し	15日生i けを車軸の	産分の両			
	シティライトR 67081 (GRACO)				れたものと	が固定される 推定される)。	-1c 中 細 かりい	型がり.	Л ⊻Ш ∪ 2 ⊘≯	「一政司」	友史 しん	/				
/ 	アップリカ・チルドレンズプロ ダクツ(株)																
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明														(受付:20	010/0)9/13)
			(製品破損)			(A2)									
2010-2408	乳母車(折り畳み式)	ベビーカー	の左側後輪が	が外れた。	ピードナッ	トを車軸の	重軸に車輪を)溝まで打ち	込んで車輪	固定状!	態を全数	(検査する	るとと:	ードナッもに、		輸入事	業者	
2010/07/00	4 D 07000				を固定する。 車軸の溝への に、ナットが	の打ち込み	ょが不十分で	ぶったため	より	0(平成 スピード 片端のみ	ナットの	の組付し	15日生)けを車軸の	産分の両			
	シティライトR 67080 (GRACO)				れたものと			-1c 中 細 かりい	畑から	Л ⊻Ш ∪ 2 ⊘≯	「一政司」	友史 しん	/				
	アップリカ・チルドレンズプロ ダクツ(株)																
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明														(受付:20	010/0)9/13)
			(製品破損				(A2)								•	
2010-2409	乳母車(折り畳み式)	ベビーカー れた。	を使用中、石	5側前輪が外	ピードナッ	トを車軸の	重軸に車輪を)溝まで打ち	込んで車輪	▮ 固定状!	態を全数	(検査す	るとと:			輸入事	業者	
2010/07/00					を固定する。車軸の溝へのに、ナットが	ものである の打ち込み が思ったれ	が、スピー が不十分で はませ	-ドナットの :あったため :に声輪がぬ	より、		ナットの	の組付し	15日生) けを車軸の た				
	シティライトR 67079 (GRACO)				れたものと打	作定される)。	- 1 C 耳 細 ガ・グト	型がり.	Л ⊻Ш ∪ 2 ⊘≯	「一政司」	友史 しん	/				
(** **********************************	アップリカ・チルドレンズプロ ダクツ(株)																
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明														(受付:20	010/0)9/13)
			(製品破損				(A2)									
2010-2410	乳母車(折り畳み式)	ベビーカー	の右側前輪が	が外れた。	1 ピードナッ	トを重軸の	重軸に車輪を)溝まで打ち	込んで重輪	固定状態	態を全数	検査する	るとと:			輸入事	業者	
2010/07/12					を固定する。車軸の溝へのに、ナットが	ものであるの打ち込み	が、スピールが不十分で	- ドナットの : あったため	上口	スピード	+ 11/1 1/1	の組付し	15日生) けを車軸の t	産分 の両			
	カラーパレット 67087 (GRACO)				に、ナット: れたものと!	い回定され 推定される	し9、 使用年)。	リー単細か外	畑かり.	ハこ - 片端のみ	いこ設計額	変更し7	/ : 。				
(本長を生吐)	アップリカ・チルドレンズプロ ダクツ(株)																
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明														(受付:20	010/0)9/13)
			(製品破損				(A2)									

製品区分: 09.乳幼児用品

	<u>09.乳幼児用品</u>																
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	坊 止	措	置	情 安 付	通 年	田 者 日
2010-2411	乳母車(折り畳み式)	ベビーカー	-の左側前軸	論が外れ <i>t</i>	50	ピードナッ	車輪は、車輌	満まで打ち	込んで重輪	固定状:	品検査にお	食杳すると	:ともに.		輸入事	業者	
2010/08/20	カラーパレット 67083 (GRACO)					を固定する。車軸の溝へに、たものとれたものとれたものとれたものとれたものとれたものとれたものとれたものとれ	の打ち込み: が固定され [・]	が不十分で ず、使用中	あったため	より、	(ででなる) スピードで 片端のみに	└ットの組	₫付けを重	生産分			
(事故発生地)	アップリカ・チルドレンズプロ ダクツ(株)																
	使用期間:約1か月														(受付:2	010/0	9/13)
				(製品研	皮損)				(A2)								
2010-2918	乳母車(折り畳み式)	ベビーカー 幼児の右手薬				いたため、	事故品のヒ	ンジ部にあ	一カーを開った子ども	でホー	09(平原ムページに	こ「ヒンジ	ジカバー無	料配布	輸入事	業者	
2010/10/14	マクラーレンスポート	た。				したものとキ	推定される。 ンジ部に挟		₹まれ、負傷 :喚起を促す	ヒンジ	てのお知ら カバーの無 、今後販売 バーを標準	乗料配布を 売する製品	行ってい について	いる。 こは、ヒ			
	野村貿易(株)																
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1年8か月														(受付:2	010/1	0/29)
				(車	圣傷)				(B4)								
2005-1099	乳母車(折り畳み式)	折り畳み式 ルトをはめて たところ、ビ	、ハンドル	レの向きを	上変え	当該製品に にハンドルで 方向に抜ける	を切り替え.	ると、ハン	で対面方向ドルは対面		原因が不明とらなかっ		⊆め、被害	言者への かんしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	消費者	センタ	_
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明	のストッパー車輪が動き、した。	-はしてい [*] 後ろ向き!	こ乳 母車 <i>t</i>	が転倒	態をピる前し事する。 まない まない かんしょう いっぱい かい 後時こと かい 後時こと かい きに 状は します かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	売う掛ら上転兄で本せを二左全とかにが倒がき表る左と右に持つへるし明な示と右をの開ちてンとた確か及きと確開い上しド同可でつびやも認閉	てげまル時能なた取降ロすロしたいをに性い。扱ろッるッま際、持後がた 説すクしクうに元ち輪考め 明とし、がうに元ち輪る、 書き、「完と、に上がえ、 書き、「完	、ハ戻げ回ら原 にはべお全ハンせた転れ因 は必ビ子にンドな場移るを 、ずーさ下ンルく合動が特 「車力ままドルく合動がち 、 東 お輪一をでれがな、						(受付:2	005/1	0/05)
				(車	圣傷)				(G1)								

製品区分: 09.乳幼児用品

- 农吅区刀 ·																				
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事。故	女 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	報 付	通 失年 月	日 日 日
2006-2361	乳母車(折り畳み式)	として折	子供をべしり畳み式へ	ヾビーカ	一を開	いた	部に手をか	けているの	こ気づかず	ジョイント固定レバー	引き 要に応	·続き同 ² じて対	様の事故 応を行う	女につい うことと	ヽて注視 : した。	し、必		者セ	ンタ-	_
2006/11/07		際、フレー 小指が挟	ームの接約 まれて裂像	^{売部分に} 易を負っ	子供の た。	石手	の部分を踏 事故時の状 きなかった	況が不明でる	ものと考え あり、原因	られるが、 の特定はで										
(事故発生地)																				
	使用期間:約1年																(受付	t:200	06/12	2/13)
					(軽	(傷)				(G1)										

製品区分: 10.繊維製品

- 製品区分 ・	10. 機雜製品				1
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故通知内	容 事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-1542 2010/07/15	カバー(冷却パッドシーツ専用)	夜中に目が覚め、パッドシーツにけたカバーの上を歩いた際、右足かり、左足で踏ん張ったところ、左足捻挫した。	「滑 り試験の結果、一般的な綿シーツと比較し	ス な	消費者センター
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約1年	(軽億	夏) (G)	(受付:2010/07/28)
2010-1994 2010/08/05	バンダナ(冷却用)	冷却バンダナを初めて使用し、首巻いて1時間半ほど庭の手入れをしいたところ、首の周りに湿疹が出て真っ赤にかぶれた。 真っ赤にかぶれた。 なお、当該製品はポリマーに水を付いたく気化熱により、清涼感を付ものである。	て 接触皮膚炎を発症した可能性が考えられる が、被害者へのパッチテストが実施できず 原因の特定はできなかった。	なかった。	消費者センター
(事故発生地) 愛知県	使用期間:1回	(軽億	易))	(受付:2010/08/13)
2010-2861	マットレス	マットレスを畳んでいたところ、 属片があった。	金 混入していた金属片は、長さ53mmのい針で、梱包に至る当該製品の全製造工程おいてはいかなる針も使用しておらず、また、同一工場内で他製品の製造に使用されいる針とも形状が異なっていることから、	に ┃成21)年12月28日付けホームページ ┃ に社告を掲載するとともに、雷話又はDM	輸入事業者
	トゥルースリーパープレミアム (セミダブル) (株)オークローンマーケティ		いる針とも形状が異なっていることから、 造段階で混入した可能性は考えにくく、縫 針が混入した時点は不明であり、原因の特 はできなかった。	い┃とし、今後の製品については、製造工場を	
(事故発生地) 宮崎県	使用期間:約10か月	 (被害なし) (G		(受付:2010/10/25)
2009-3609	衣類(インナー)	インナー(Tシャツ及びタイツ) 着用したところ、股関節及び腰まれ	を 事故品を着用して発症していることから	事故原因が不明であるため、措置はとれ性なかった。	消費者センター
2009/12/24		がかぶれて強いかゆみが出た。	接触性皮膚炎を発症した可能性が考えられが、被害者へのパッチテストが実施できず原因の特定はできなかった。	る 📗	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約4日	(軽億	易) (G		(受付:2010/02/17)